

昭和三十三年度

財團
法人

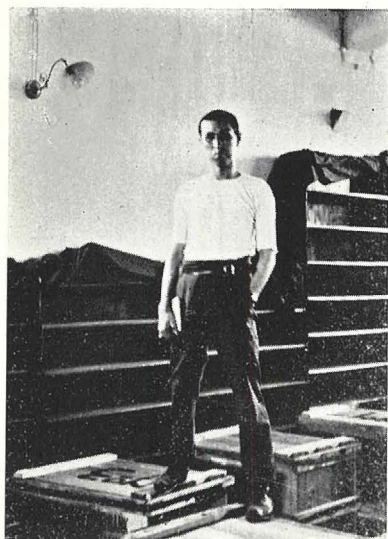
東洋文庫年報

東
洋
文
庫

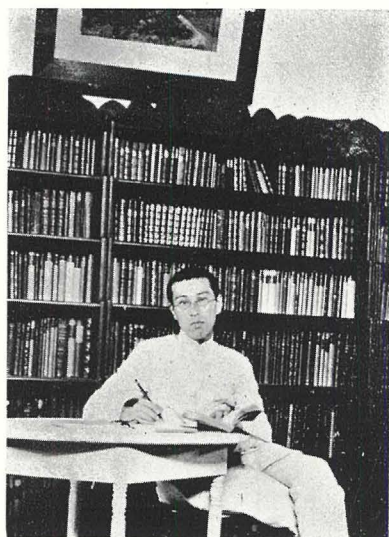


受渡し記念
 (1917年8月29日 モリソン邸にて)

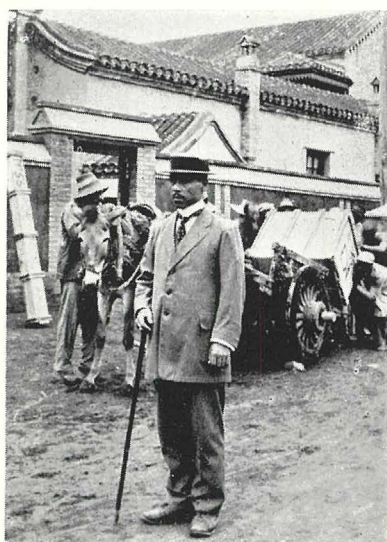




荷 造 り (一)
(石田 幹之助氏)



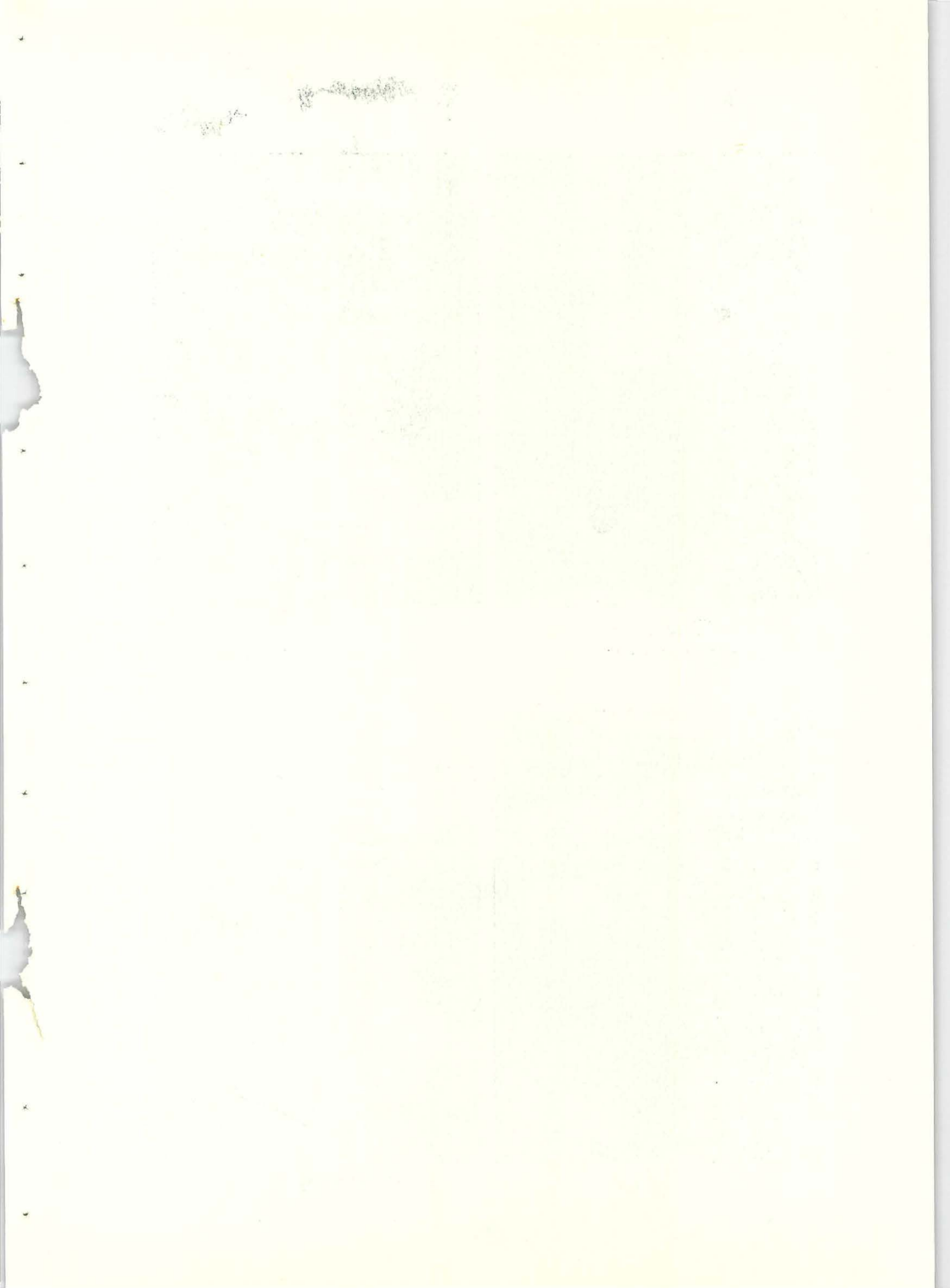
モリソン文庫閲覧室にて
(石田 幹之助氏)



モリソン邸を出發



荷 造 り (二)
(中央は美添鉉二氏)



昭和三十三年東洋文庫年報

目次

一	東洋文庫の生れるまで(白)	石田 幹之助	一
二	昭和三十三年度に於ける東洋文庫		元
三	職員		三
四	事業		七
1	刊行圖書		七
2	講演會		三
3	談話會		四
4	展示會		四
5	圖書收藏・閱覽		四
6	資料複寫		五
7	情報連絡		五
五	研究活動		五
1	研究者養成		五

2 職員の研究業績…………… ㄱ

3 各種委員會…………… ㄱ

東洋學連絡委員會…………… ㄱ

敦煌文獻研究連絡委員會…………… ㄱ

宋史提要編纂協力委員會…………… ㄱ

清代史研究委員會…………… ㄱ

近代中國研究委員會…………… ㄱ

イスラム研究委員會…………… ㄱ

藏和辭典編集委員會…………… ㄱ

六 受贈・購入圖書…………… ㄱ

1 和書…………… ㄱ

2 中國書…………… ㄱ

3 朝鮮書…………… ㄱ

4 洋書…………… ㄱ

附

東洋學術協會…………… ㄱ

東洋文庫の生れるまで (二)

石田 幹之助

さて汽車が出て少々落ちつきましたので、その朝まだ讀まずに持つて來た新聞を二三取出して見ますと、昨八月十四日中華民國も愈々獨・塊に對して宣戰を布告し、世界大戰に聯合軍側に立つて參戰したとのことが大見出しで出てゐます。當時私はさういふ方面のことには至つて迂闊で、事ここに至るまでの経緯などに就いては殆ど何も知る所がありませんでしたが、後になつて外交史などを二三讀んで見ますと支那の國內事情は固より、日本の動向とも絡み、英・米間の利害の喰違ひも錯り合つてこれには複雑極まる背景があつたやうであります、私などはさつぱりそんなことは知りませず、戰爭も愈々中盤戰にはいつたなぐらゐに感じただけで、そりやあ北京へ着いたらちつとはざわざわしてゐるかも知れないなどと考へても見ましたが、行つて見たら參戰なんてこのことかといつた工合で、表面は頗る平靜なものでした。(さうでせう、名は參戰といふ嚴めしいことでしたが、實際は西部戰線にクーリーを供給するといふやうな程度で、市民の生活には戰爭のセの字も異つてはゐませんでした。それよりも寄ると障ると噂の種になつてゐたのは二ヶ月餘前の五月に起つた張勳の復辟騒ぎの話でした。これも新聞で見ると相當の市街戰があつて、かなりな死傷者などが出たやうに承知してゐましたが、現場の話ではまるで戰ごつこのやうなもので、公使館員の奥さんなどは坊ちゃんの手を引いたり、嬢ちゃんを女中に脊負はせたりして見物に行つたものだとの話でした。梁

啓超の説に聴くまでもなく、春秋の五大戦などが案外たあいもないものだつたかも知れないことはこの話でも分るやうな氣がしました。——それは餘談に亙りましたが夕刻列車が京都驛に着いて二三の客が降りるのと入れ違ひに新しい客がぞろぞろ入つて來ました。見るとつひ先日御別れしたばかりの黒板先生が見知らぬ老人を一人連れて輕快な旅裝で乗り込んで來られました。これからどちらへと云ふと、今高野山から下りて來た所だがこれから朝鮮へ行く所だと云はれ、お連れの老人を紹介されました。それが名にし負ふ奈良の水木要太郎翁で、奈良や大和のことなら知らぬことなしといふ活字引のやうな先生で、高名はかねて伺つてゐたがお目にかかるのは初めてでありました。翁は隣近所へ散歩にでも行かれるやうな恰好で、普段着の單物に小倉の袴を着けて下駄履きのままで、荷物一つ持つてをられません。持つてをられるのは前々から聞き及ぶ小形な通ひ帳式の帳面だけでありました。通ひ帳と云つても今の若い方々には通じないかも知れませんが、私どもの子供の時には御用聞き商人が毎朝註文を聞いては書いて持つて行き、月末にはめて勘定を請求してくる、あの帳面です。水木先生は常住不斷この帳面一冊を懷にして人に會へば誰れ彼れを問はず、腰の矢立を取出して何か一筆を振はせられる。ヌタ一首でも戲畫一面でもよろしい、それも出來なければ姓名をサインするだけでもいいのださうありますが、それが溜り溜つて御宅にはこの帳面の山が築かれてゐるといふ話でした。先生どちらへお出かけになるのですかと伺ふと、いやどこへ行くアテもない、黒板君に誘はれるままにふらりと家を出て來たので、いやになつたらどこからでも奈良に歸るだけさと至極飄然たるものであります。かういふ先生がたと道連れになつて翌日の午前の下關に着き、我々は直に關釜連絡船壹岐丸に乗つて玄海洋を横斷し、その晩釜山に上陸、初めて朝鮮の一角に足跡を印しました。釜山の驛頭には長さ十メートルもあらうかと思ふ大

きな機關車が煙を擧げてゐて、シベリア鐵道に連接する週一回の國際列車が横はつてゐました。洛東江の鐵橋も何も夢のうちに、翌朝目が醒めると緑の色も爽かな緩かな丘陵の間に小松が點々と散在してゐる日清戦争の古戰場、成歡・牙山のあたりを走つてゐました。夕刻近く、鴨綠江を渡つて安東縣に着きますと、滿鐵のお偉ら方が何か重要案件を帯びて上京されるといふ一行とすれ違ひ、一行のうちに前年大連で御世話になつた總裁祕書の上田恭輔さんの居られるのを發見しました。暫しの停車時間に御互に車窓から首を出して挨拶を交はしましたが、上田ドクトルは支那文化の各般に互つて廣い造詣を有せられ、特に陶磁器に就いての蘊蓄などは有名でありました。従つてモリソン文庫のことなどもよく承知してをられ、我々の今度の使命をも知つてをられて大いに激勵して下さいました。かくて夜奉天の驛に着き、そこで北京行の汽車に乗換へのため車を棄て、驛の樓上の大和ホテルに入つて一夜を明かし、翌早朝京奉線の月臺ユニクイ（プラットフォーム）に列車を待つてゐますと六尺豊かの赤帽がやつて来て手荷物トアシーヤンの積込みの手傳ひをしてくれます。勿論支那人ですが昨年北京の東安市場トアシーヤンあたりで片言を覺えた支那語が使つて見たくて仕方がない。お荷物は幾つと尋ねられるので、「二つだが向ふにまだ三つある」（兩個東西リヤンゴトシ、還有三個東西ヘイヨウスゴトシ那邊兒トシ、ナハル）と云つて少し離れた所にゐた美添君の方を指すと「是了」（承知しました）と云つて取りに行きます。怪しげな一言ながら自分の支那語が通じたかと思ふとひどく愉快になりましたが、さて汽車が動き出して暮方までは變りもなく、遼河に浮ぶ民船の帆影など眺めてをりましたが、なほ暫く行きますと大變なことになります。大凌河の沿岸は降り續いた大雨の後とかで一面の泥海、その中を列車はグット速力を落しながら、車輪を沒するぐらゐの濁水の中をジャブジャブと進んで行きます。随分亂暴なことをするものだと思つた驚き且つ呆れた次第であります、第一線路は水に漬つて全然見えませ

んし、段々暗くなるので危険千萬であります。大陸の人の神経の太さはこんなものかと感心してばかりはをられません。同車した日本人で、商用か何かで京奉間を始終往復してゐるらしい旅馴れた人が四五人ゐましたが、この分だと今夜は山海關でストップかななどと囁いてゐます。車の中で一夜を明かすことは厭ひませんが、驛で抛り出されて勝手にしてくれと云はれたら甚だ困ると思ひました。といふのが山海關は萬里の長城の盡きる處だといふ以外に、その地の現状などに就いては全く持合はせの知識がなかつたからでありまして、定めし淋しい一寒村だらうぐらゐにしか想像してゐなかつたからでした。所がこの同車した人たちの豫想を裏切つて水も段々淺くなり、列車はこのまま北京へ行きますと車掌が觸れて來て、間もなく山海關の停車場に迂り込みました。中々立派な驛で寒村どころではなく、プラットフォームには日本の憲兵が制服姿嚴めしく、五メートル置きぐらゐに立番をしてゐて威容嚴然たるものがあると同時に、敢て娘子軍とは云へないまでも附近のバーや飲み屋に働く口紅の濃い洋装の女たちがあちらに一ト塊り、こちらに一ト塊りといふ工合に群れあつて車中の人を物色します。ここは團匪事件後の條約で日本軍の守備區域になつてをるといふことを後で知り、憲兵のゐるのもそのためであり、日本人も相當住みついて飲食店なども大分出來てゐるといふことも後から知りました。汽車はここに一時間以上停車するといふので、食事を取るために三等車から吐き出された支那人が、ホームにカンテラの油煙を靡かせて處狭きまでに店を並べた食ひ物屋の方へと流れて行く。まるで縁日の夜の店のやうに鶏の丸焼や豚の腿、饅頭などを賣る店の前は黒山の人だかりです。こんな情景を眺めながらいつの間にか寝てしまひ、知らぬうちに天津を通つて八月十九日のひる頃北京前門の車站に着きました。さうして出迎へて下さつた正金銀行の牧野駒三さんに案内されて東單牌樓の日本旅館扶桑館に落ち着き、一ト風呂浴びて

四日間の汗を流したわけでありました。

その日は小田切大人に先づ到着の挨拶をし、明日以後の仕事の手順に就き萬事指圖を仰ぎ、細かいことの打合せなどをして一ト休みしました。疊の上に長々と足を伸ばして寝るのは五日ぶりでありました。ここは前年も三日ほど泊つたことがあるので勝手を知つてをり、何かと好都合でした。前の年は公使館區の英國系(?)の對支投資會社「福^{チヨシ}中公司」の二階にあつた政友會のきけ者森恪氏の宅に上田先生が賓客として滞在されたので、私もお相伴でその一室を宛てがはれ、三週間近くも款待を受けましたが、純西洋風などで時々不便を感じることもありました、そこには前々から大谷光瑞師が泊つてをられ、師が南方へ向つて出發されるまでの數日を扶桑館で暮らしたわけであります。翌日は朝のうちから仕度をして小田切大人に陪し、王府井大街のモリソン邸に出かけ、書庫の中で會見して目録との引合はせとか、荷造りのこととか、何やかや色々な事項に就いて話合ひました。何しろこちらは會話には全く不馴れでありますし、先方がオーストラリア訛りの英語と來てゐるので益々よく分りません。ベツギユア・パードンなどを繰返すと、向ふはいらいらしてそれが一々顔色に現はれます。こちらは愈々上り氣味になつて汗ばかり流れる始末です。然しそこは永年外交官を勤められ、英語にも堪能な小田切大人が萬事後楯となつて下すつて急所々々には助け舟を出して下さるので大いに助かりました。この時つくづく感じましたのは、交渉ごとと言葉の問題も肝心ですが、それより肚が据わつてをり、人間が出來てゐなければ駄目だといふことでした。大人には先方の云ふことは十分分つてをられたに違ひないのですが、大人は肘かけ椅子に悠然と腰を落されて葉卷の煙を緩く靡かせてをられ、折目々々にイエスとかアイ・シーとか合槌を打つてをられました、一應話の切れ目に來た時、やをら立上つてどつしり重みの

ある聲で、オールライト、ドクターモリソン。アズ・ジス・イス・ヴェリー・インポータント、ソー・アイ・ホープ・ユー・ウィル・ライト・イット・ダウンと云はれ、書いたものにして渡せと一本釘を打ち込まれました。その結果後からタイプに打つて送つて来たメモランダムといふものが出来上り、それによつて話の模様がすっかり明かになった次第でした。(小田切大人は外國語學校の支那語科を出られ、上海・杭州等の領事として活躍され、支那語の達人であることは誰知らぬものもないくらゐでしたが、英語も英・米の本場を踏んでをられ、會話も流暢なものでした。一九〇〇年、義和團事件の當時は上海に確か總領事をしてをられたやうに聞き及びましたが、在滬の外人たちは何れも北京公使館區の救援絶望を信じてゐた際、大人は山東方面の牒報機關から別種の情報を手にせられて獨り救出の可能を確信され、最も悲觀說に傾いてゐたロンドン・タイムズの上海特派員 J. O. P. ブランドと賭けをされたとかいふ話でありましたが、遂に Legations relieved! といふ電信が來た時は大いに面目を施されたといふ話があります。さうして私の顔を立てて下さるお心づかひからだと思ひますが、歩きながらモリソンをつかまへてこの人は未だ若いポストグラデュエートだが、昨年すべての學科を満點で出た男だと、特にワン・ハンドレッド・ポイントと力を入れて紹介されたのには顔からは火が出さうであり、背中には冷汗三斗の思ひでありました。後にいやあの時はと申しました所、なに向ふに少しこれとは思ひ込ませるには、あのくらゐふつかけて置かなければ駄目だよと云つてをられました。

ところでそのメモに盛られたことといふのは、第一はこの文庫は“Dr. G. E. Morrison Library”と稱すべきこと、さうして之を分散せず intact に存置することといふのでした。これは讓渡の話が出た時から既に提出されてゐた條件で別に目新しいことはありませんが、少し注釋を加へればただ「ドクター・モリソン・ライブラリー」で

は香港に在るロバート・モリソン（申すまでもなく支那に開教した最初のプロテスタントの宣教師）のものと紛れる憂ひがあるから自分の名の George Ernest のイニシアル G. E. をせひ冠して貰ひたいといふことで、これは尤もなことですし、進んで云へばロンドンの London Missionary Society の本部その他にもこのモリソンの集めた漢籍などが多少あるのですから無理ありません。また之を intact に保存してくれろといふのも「分散せずに」といふことに重きを置いたので、他日この文庫が成長して一層大きなものとなつた暁、その一部分となつても同じ場所に保管されるのなら一向差支ないといふ意味でありました。第二は之を死蔵せず、篤學の士 Serious students には公開利用させて貰ひたいといふことでしたが、これも買受者に於いては初からその積りでをられたのですから問題はありません。第三はここに明記しておきたいことですが、モリソン氏の云ふには今度の譲渡に關しては私の集めた一切の東洋關係の洋書を全部賣渡すのだといふのに、世間では動ともすればその或るものは既に世に散らばつてゐる、果してその全部であるかどうか分らないぢやないかと噂してゐるといふことであるがこれは斷じて事實ではない。但しこれに就いては一言釋明しておく必要があらう、それはかういふわけである、即ち現に G. E. モリソンの藏書票 (Ex libris) を貼つた本が市場に出てゐるのではないかといふ者があるがそれは實際いくつかある。然し私も俸給を割き、日用を節して書を集めてゐるので富豪の好書癖から試みる蒐書とは自ら選を異にする、珍しい本が見當つた時はこの機を失つては再度入手が困難であると認めれば多少の汚損があつたり、一二の落丁があつたりしても取急いで買つておく、然し後に更に完好なものを發見すればそれを買つて前のと取替へておくが重複の分まで抱へておく餘裕はない、だから前の不完本は賣拂つてしまふからそれが市場に現はれてゐることは私自身が承知してゐる、けれども

この文庫にはそれと同じ本の一層完好なものが必ずあるのだから心配ないといふわけであります。この點は小田切大人などもいくらか噂を小耳に挟んでをられ、改めてそれを質されたのでありましたがそれで一切疑點は氷解しました。現に翌年あたりのことでありましたが、私は丸善の店頭に於いて例のカンガルーや駝鳥などオーストラリアのフアナを配したモリソンのブック・プレートを貼つたジュリアン譯注の「桑竈輯要」(Stanislas Julien, *tr.*, *Résumé des principaux traités chinois sur la culture des mûriers et l'éducation des vers à soie*, Paris, 1837) を實見してゐるのですが、これは文庫の中に better copy がちやんと存してゐるのであります。それから別に個條書きになつてゐるわけではありませんが、二三いろいろのことが書きつけてありました。爾後の仕事に役立つたのはモリソン氏の取引してゐる歐米の東洋學關係の書籍・雜誌を扱ふ書肆の紹介でありました。例へばロンドンの Bernard Quaritch は値段は高いが本は保證附の完好のもので最も信用が置けるとか、Francis Edward は廉價であるが主人公は *Somewhat lazy, but honest* だとか、中々面白いことが書いてありました。オランダの Martinus Nijhoff や E. J. Brill、フランスの Paul Geuthner, Maisonneuve et Frère、ドイツの Otto Harrassowitz, Karl Hiersemann などは無論あつたと思いますが、スペインの Vindel、イタリアの Olshiki などがあつたかどうかは今覚えません。それから重要な雑誌類のバック・ナンバーの詳細が表記してあり、現在繼續刊行中のものは今年度末まで豫約してあるといふことなどが書いてありました。

さてその日は一應の顔合はせといふやうなことで、この程度で引取ることとし、愈々翌日から仕事に取りかかることとなりました。扶桑館の門前に朝早くから店を出してゐる西瓜賣りの賣り聲に目を醒まし、少し早目にモリソン邸

に行きますと、機嫌よく出迎へてくれたモ氏はこれから君はどういふ仕事をするんだといふ。どういふ仕事といつて私の方はカタログに載つてゐる書物が全部この書庫の中にあるかどうかを調べ、箱を拵へて荷造りをするまでの話であるが、その書物の引合はせの一段にどんな風に事を運ぶべきか實はこちらにも具體案がないのであります。これが五百や千のものでしたらいざ知らず、また書畫骨董の類なら寧ろ容易でありますが、書物といつても二ペーヂか三ペーヂのパンフレットまで何百といつてある上に、書架の上の排列も何の分類もしてなく、ただモリソン氏の心覺えにくく縁の近いもの同志をグループしてあるといふわけで極めて雜然たるものでありますし、カタログが前に申したやうに言語別に一應大別し、その各々は著者名のABC順になつてゐるだけでありますし、庫内備附のカード目録もこの言語別を撤廢した純粹のオーサー・カタログでありますから、目録の順に實物を引つぱり出して當つて見るにしろ、實物を取り出してそれを目録につき合はせるにしろ、幾月かかるか見當がつかない。とてもそんなことは出來ないから突差の間にはつきりした返事も出來ず、少々口籠つてゐると向ふから助舟を出してくれた。この目録にあるだけのものは間違なくこの庫にある。君はただ一冊残らず取り残さないやうにして嚴重に荷造して持ち歸ればそれでいいんだ。然したださう云つただけでは君も何しに來たんだか分らないと思ふかも知れず、また何だか心もとない氣もするかも知れない。だからかうしよう、*At random* に幾つか見本をカタログのうちから君が指示すると僕がそれを持つて來て君に見せる。君がそれをよく *identify* すればいい。僕はどの本がどこにあるかは知りぬいてゐるからこれと云へばすぐ持つてくる。決して手間をかけさせない。これだけやれば君の顔も立つといふもんだ。この方式でどうだといふのです。所謂抜き検査といふ手がありますがこれより外に方法がありません。(これは後にモリソン

文庫が成長して財團法人東洋文庫となつてからの話ですが、毎年會計検査があります。創立以來監事をしてをられた小田切さんが正金銀行の検査課から専門家を二人派遣されて先づ嚴密な帳簿の検討から始まるのですが、二日目には備品の検査に移るのです。備品といつても椅子・テーブルなんかは何でもありませんが、本の調べが大變です。十何萬冊にも上る和・漢・洋の書物を數へるだけでも到底出来ない相談で、いつもこの抜検査の方式を取つてをりました。だからモリソン氏の藏書引繼の時でもこれより外にやりやうがありませんでした。そこでそれに従ふことになつて、全く出鱈目にあれこれと本の名を指しますと先生直ちに持つて來て我々の前の卓子の上に置いてくれます。相當大きな本であらうと、小冊子であらうと、それも極めて片々たるパンフレットであらうと、あちらの隅からもこちらの隅からも立ちどころに持つて來てどうだやんとあるだらうといった顔をしてゐます。これには驚きました。一口にパンフレットと云つても僅か二ページの「北京クラブ規程」だとか、六ページの「厦門クラブ章程」だとか、支那の輕井澤廬山（牯嶺）の「土地案内」だとか、甚だしいのは一枚刷の獻立表（例へば一八七六年八月卅日李鴻章が七國の公使を招待して芝罘に催した晚餐會のもの）などまであるんですが、そんなものでも一々言下に取出して來てくれます。囊中のものを探るが如しといふのはこんなことでもありませんか、この早業には驚きました。我々が大いに感心してゐると、モリソン氏はこれは少々柄が大きいけれども要するに私の書齋なんだ。だからどこに何があるかは私ならすつかり暗んじてゐる。分類もいらなければ番號もいらないと事もなげに澄ましてをり、まだ注文はないかといはぬばつかりの面持ちをしてゐます。

引合はせは先づこの程度で差支ないと考へましたので、後に正金から私たちの仕事や身の廻り萬般のことに就いて

世話をして下さる爲に附けて下さったクラークの牧野駒三さんといふ方と相談をして本を詰める木箱の製作にとりかかることとしました。後で小田切大人に引合はせの話をしますと、モリソンほどの人物がカタローグ面の書物はすべてあると云へば、所謂英國紳士の一言で之を信じてよろしい。もし一冊でも缺けてゐたら一つのスキャンダルをなすくらゐだから、照合の件はそれでいいと云はれました。それが濟むと丁度暑い盛なので、モリソン氏は北支那の葉山・返子といった海水浴場で別荘地である北戴河^{ペイタイホ}へ數日行つてくるから、後は宜しくやれといつて出かけてしまひました。私たちは毎朝九時半にモリソン邸に行つて牧野さんを交へ、同氏が呼んで來て下さった大工^{ヤチヤン}（木匠^{テイチヤン}）を相手に木箱の寸法や、内側に貼りつけるブリキ板の取附などに就いて相談を始めました。本を木箱に詰めるだけでは不安心なので、念のため内箱として tin box を作ることにしたのであります。高さ二尺五寸、横二尺五寸、縦二尺ばかりの大箱五十六個と、掛軸のやうなものを入れる細長い箱一個とを作ることになり、ブリキ屋は確か一人でしたが、木匠は小僧を一人手傳ひに連れて來て、それから連日庫内に材料や道具を持ち込みトントン・カチカチ仕事が始まりました。これが九月の初まで續きました。その間私たちはそれを見てゐても仕方がなく、手持無沙汰なことでありますから、それとなく荷箱製作の監督をしながら、目星しい本を出しては中味の瞥見に時間をつぶしました。ここで一寸文庫本の製本のことを申しておきますが、モリソン氏は誠に手おきのいい人で、手の廻りかねたものは別として假綴ちの本や雑誌などは概してよく製本してありました。それも間に合はせのいい加減なものではなく、堅牢を旨とした海老茶のモロッコの背皮に金文字の燦然たるロンドン仕立のものとや、所謂 *reliure française* の、暗緑色の *three quarters* に洒落た花形を飾つたバリ仕立のものが多く、クロス装のものでもよく日本の圖書館で

見かけるやうな紙よりひどい眞黒なクロスに、安ものの生白い金箔を使つて文字を入れたやうなものは一つもなく、生じつかな皮より大夫なオクスフォード・バックラムなどで製本したサッパリしたものばかりで、それもタイトルや著者名を入れた貼り皮が顚邊に接して貼られ、上から三分の一ぐらゐ下つた處に貼りつけたドイツ流の野暮くさいものなどは殆ど見當りませんでした。無論十六・七世紀の古書には古拙愛すべきオリチナルな装釘のものが多く、耶蘇會の年報や會士の書簡などには vellum 綴ぢの古香掬すべきものがその大概でありました。何氣なく取出して見る近刊の書などには往々その本の信頼すべき書評の載つたロンドン・タイムズやそのリテラリー・サッブルメント、或は上海のノース・チャイナ・ヘラルドなどの切抜きが挿んであつて通讀に及ばないでもその本の内容なり價値の大凡の見當がつくやうになつてゐるものがありました。偶然手にした S. R. Wager の *Finance in China, Shanghai, 1914* といふ一書を見ると、巻末にさういふ切抜きが添へてあります。一讀すると、これは随分杜撰な本らしく、これほど *Finance in China* のことを知らない人もないものだといふやうな酷評がしてありました。これは今日録を繰つて見ると、日本最負で有名だつた George Bronson Rea が “*China Press*” の一九一四年十二月十日號に執筆したものださうで、今日もなほそのまま挿まれてゐるでせうか。念のため現在の文庫に就いて一檢を試みたかつたのですがつひその機を得ませんでした。一般の戦争の前までは確にあつた筈ですが、疎開の往復などに若しやどこかへはぐれてしまひはしなかつたかと心懸りに堪へません。それから夙に偽書といふので有名な W. F. Mannix の「李鴻章の日記」(*Memoirs of the Viceroy Li Hung-chang, London, 1913*)を見ますと、ロンドン・タイムズの文藝附録一九一三年十月十六日の書評(無名氏筆)“*Bismarck of the East*”と題するものの切抜きが入れてあります。こ

れは現在でも儼存してゐます。偽書とは断定してゐないやうですが、タイトル・ページにモリソン氏が自筆で書いてゐる識語に據りますと“*A fake written by a clever journalist named W. F. Mannix who has done travel in Honolulu and elsewhere. Vide letter... written by the son of the viceroy and of Dr. C. D. Tenney.*”とあつて拵へものであることを證してゐます。これは目録に據りますと and of が to となつてゐましてこの方が正しいやうで、現にテンニー氏の手紙はないのであります。「總督の子息」といふのは Li Ching-mai と署名してあり、李鴻章の息子に李經芳といふ人がありましたが、これは李經邁といふ人だらうと思ひます。テンニー氏は元天津大學の學長で後に北京の米國公使館の書記官となつて漢文の翻譯を擔當した人ですが、この手紙はテ氏の質問に答へて李氏からマンニックスなんていふ男は父の嘗て知らなかつた人のやうで、父に面會したなどといふのは嘘らしいといふ主旨であります。(因にテ氏はこの李氏の家庭教師を前にしたことがあるさうで、L. L. D. の學位を持つた人です)。モリソン氏の識語に據ると、この本の發行者 Pacific Association Press、その總支配人 Wm. G. Leonard なども皆マンニックスの捏造に係る架空のものださうであります。なほモリソンの蒐書目録は單なる藏書のリストに止らず、この條を検しますと、マンニックスといふのは札附きのいたづら者らしく、袁世凱とのインタerviewなどをも嘘構して世を欺いたことがあるさうで、この著者名に關連して The Rev. Demetrius Scudder, Elbert F. Baldwin, F. W. Williams の條を見よとあるので、それを参照しますと、スカッター師の二五頁に互るタイプ印字の批判、ボルドウインの“*Outlook*,” Jan. 10, 1914, pp. 78~83 に出した書評、ウィリアムスの“*Yale Review*,” July 1914, pp. 820~826 に寄せた批評などを擧げてありますので、(即ちその實物が庫中に在ることを示してゐる

ので、研究者には至極便益を與へるものであります。その外本の裏表紙の内側にペン又は鉛筆で、この書の何ページから何ページまでにどういふ事が書いてあるといふことが數項乃至十數項記してあるのが相當ありましたが、これまた大へん便利なものであります。これはいい思ひつきだと思つて、一々ノートを取つたりメモしておくに無精な私などは、この年になつてもこの方法を實行してゐます。なるほどこの文庫は主人公が日夕親しく實際に活用してゐただけあつてこれこそ活きたライブラリーだと思つたことであります。この年の末に出版されたSamuel Couling の *Encyclopaedia Sinica* の序文には、この書の成る、一にモリソン文庫を自由に閲覽させて貰つた御蔭に依ると文庫の價值を讃へ、モ氏の好意を謝してをりますが、ああいふ本を編纂するには最適の圖書館であつたでありませう。いづれにせよさういふものが日本に渡るといふことは何ものにも代へて嬉しかつたのであります。

さて日の經つうちに箱も大分出來ましたし、本の抽讀などをいつ迄もやつてゐるわけにもいかず、準備萬端大體完了の旨を小田切大人に傳へますと、丁度モリソン氏も北戴河から歸つて來ましたので愈々八月の二十九日に正式に授受の手續をすることになり、この日の朝小田切さんから岩崎男爵の代表者として三萬五千ポンド・スターリングの小切手をモ氏の取引銀行なる俗稱麥加利銀行メイカリのモ氏の口座へ拂込まれたのであります。當時は第一次大戰酣の際で、日本の好景氣の結果金の相場はポンドより圓の方が少しばかり高いといふ時代でありましたから、換算するとこの金額は三十三萬圓前後であつたと聞いてをります。(麥加利銀行といふのは本名を *Chartered Bank of India, Australia and China* といひ、一名啞打銀行ダダといふもので、ロンドンに本店があり、インド・濠洲・支那に在る英人の便を圖るために設けられた金融機關で、麥加利は初代の上海支店長の名ださうであります)。そこで授受の記念に

といふので庫内で書架を背景に東面してモリソン氏を中央に小田切氏がその右に、私がその左方に腰かけ、後列に牧野・美添の二氏が立つて記念の撮影をし、後にそれに各自署名し、且つ上端にモ氏がペンを執つて

Photograph taken in the "Dr. G. E. Morrison Library" Peking / on August 29th 1917 on the occasion of the transfer of the / library to Mr. Odagiri representative of the Baron Iwasaki purchaser of the library. /

G. E. Morrison

と書いてくれたのが現在東洋文庫の閲覧室に懸つてゐるあの寫眞であります。それと同時にモ氏は文庫入口の鐵扉の鍵を手交され、さあこれでこれからはこの庫内の書物はあなたの方のもの、用があれば私はあなたの方の許を得て入れて貰ひます。戸締その他は一切あなたの方で責任を持つて下さいと云つてはつきり所有權を引渡しました。その邊はいかにも西洋式であります。然し私の記憶ではその後も引續いて午前と午後の二回、イギリス風に紅茶を持つて來てくれることは續けてくれたやうに思ひます。小田切大人は當時支那政府に對する一千萬元借款の成立を目眇の間に控へて非常にお忙しいので先に引揚げられたが、残つた私に對してモリソン氏は君に一つの頼みがあるが、茲に Sir Charles Eliot といふ偉い先生がある。各國の公使や英國植民地の總督などを歴任された方で且つ東洋學者としても高名な方であるが今は香港大學の總長をしてをられる。その方が夏の休みを利用して北京へ勉強に來てをられ、この文庫で本を見たいと云はれるから、もう今日からはこれらの書物は君の方のものだから特に頼むわけだが、どうか荷造りが済み、最後の一冊が箱に収まるまでこの先生に圖書の閲讀を承認してあげて貰ひたいといふことであります。

當時私は迂闊にしてサー・チャールズの經歷や業績を知りませんでした、これが後年（一九二一）に名著 *Hinduism and Buddhism* 三冊を著はし、日本駐劄英國大使として東京に來られ、また遺著として *Japanese Buddhism* 一巻を著はされた佛教學・印度學の大家その人でありました。エリオット卿はその後シベリア出兵事件（一九一八）の際高等辨務官として英軍を指揮して浦鹽に上陸、北京の佛國公使館の一アタッシェから一躍陸軍中將ぐらゐの職權を帯びて佛軍を統率したペリオ先生や、我が青島總督から轉じた大谷大將などと協同して策戰にも從事した人であるが、各國の語學に精通し、我が朝日新聞のシベリア派遣軍從軍記者であつた鈴木文史朗氏はエリオット氏は六十ヶ國の言語を解すといふ電報を打つて來たほどであります。モリソン氏の申出でに對しての返事は勿論オール・ライトといふことでありますが、その午後早速サー・チャールズは文庫へやつて來られました。西洋人としては稍々小作りのヅングリした立派な紳士で鼻下に濃い髯を貯へてをられ、言葉寡なに暫く厄介になる旨を述べられ、こちらも荷造りが始つて喧ましいことでせうがどうぞ御緩りといふ挨拶を交はした後で、先生はすぐと勉強に取りかかられました。何か蒙古のことを調べてをられたらしく、今でも記憶してゐるのはシュミット譯のサナン・セゼンの「蒙古源流」や同じくシュミットの「蒙古辭典」と「蒙古文典」*G. Soulié's Éléments de grammaire mongole (dialecte Ordoss) (1903)* などを見てをられました。數日後、本の箱詰めも段々進行しまして愈々最後の一冊を箱に收めるといふ時まで先生は勉強の手を休めずにをられました、茲に至つて名殘惜しげに調べかけの本を片づけて、色々世話になつた旨を挨拶されて文庫を去つて行かれました。戸口を出られる時に、生憎夕立が來て沛然たる白雨の勢がもの凄くばかりでしたが、傘を開いたまま暫く外へ出るのを躊躇してをられました間に、一度日本へも御出でになつたら

如何ですかと云ふと、いや私はもう三度ばかり貴國を訪れてゐるが、折あらばまた行きたいよと云はれました。これは後で知つたのですが先生は稀に見る博學多方面な學者で、東洋學者である傍ら水産動物學の大家ださうであります。東大理科大學の歐文紀要 (Journal) に「琵琶湖の淡水產海鼠類の研究」といふ大冊を書いてをられるので、日本にも既に幾回か來てをられることを悟りました。雨の小やみを待つてサヨナラを繰返して去つて行かれる先生の姿が今日でも目にチラチラしてをります。箱詰めは慎重の上にも慎重を期し、製本の美しいものや美術書などは薄紙や新聞紙でよく包み、箱に入れるのにも成るべく隙間のないように心がけ、それでもアキの出來た所へは詰めものをし、て箱が搖れても本がガサガサしないやうに努め、ティン・ボックスのハンダ付けも嚴重に鐵匠を督して十分に仕上げさせました。それから念のため空になつた書棚をもう一遍點檢して遺漏のないのを確めた上で蓋を打ちつけ荷造りもすつかり完了致しました。これから先は送り出すだけのことで、日本名は忘れましたが China Express and Forwarding Co. といふ運送屋に正金の方から口をかけられましたので、この店が東京までの運搬萬事を請負つてくれました。岩崎邸に引渡すまでを擔當してくれました。そこで九月の八日かに愈々モリソン邸から搬出して前門チエンメンの京奉鐵路總站から汽車に乗せて天津から NYK の高砂丸といふ船に積み込むことになりました。公使の林男爵は前の晩だかに私を呼ばれ、北京の警察に俺はかう話しておいた、モリソン邸から停車場までの間に、萬一のことがあつたら北京の名折れになるだらうから然るべく手配をされるがよからうと暗に護衛を附けろといふことをサツヂエストしておいたと云はれるのです。搬出途上の事故などは先づ想像外のことではありましたが、公使の深いお心づかひと御好意とに對しては非常に嬉しく、篤く之を謝して宿に歸りましたが、當日になりますと、荷馬車十數臺に積み込んだ五

十七個の木箱は蛇々長蛇の列を作つてモリソン邸を離れましたが、果然林公使の御配慮が効を奏して前門の驛の前まで荷馬車一二臺毎に一人づつ巡警が附いて来てくれました。丁度うす曇の日でしたが、まだ人通りの疎らであつた北京の町を、荷物の列は静かに王府井大街を南下しました。今のやうに八ミリ映寫機でも簡単に携へることが出来る世なら、早速この光景をフィルムに収めておく處でしたが、當時はまださうも行かず、私の撮つた拙い寫眞が一枚幸に残つてをりましたから茲にそれを御紹介致します。モリソン氏には最後の分れを告げに會ひに行きましたが、氏は愛兒に分るる思ひのやうなものがあつたか、そのまま邸内に引込まれて荷物の出る場景は遂に見送られずにしまひました。(次回にて完結)。

附言 大東急記念文庫の機關誌「かがみ」の第二號(昭和三十四年八月發行)を見ますと、その六―七頁に嘗て京都大學に寄託中の久原文庫を整理してをられた鈴鹿三七氏が、久原文庫に關する雜話を綴られた末に、モリソン文庫を岩崎家が購入された経緯に言及され、當時和田維四郎先生の眷顧を受けて専ら岩崎・久原兩家へ古書籍の搜訪や賣込みに當つてゐた書肆村口半次郎氏が一度モリソン文庫譲渡の仲介をされたが事成らずに終つたといふことが述べられてありますが、それは全然嘘譚で、村口氏の例の自慢話から出た駒であると思ひます。岩崎家の文庫買取のいきさつは前回に私の記した通りで、これがその眞相であることを重ねて茲に保證致します。

正誤 前輯(昭和三十二年度年報) 本稿第一回分に誤植がありましたので、左の通り訂正しておきます。

一三頁 1行目 八千萬卷樓は 八千卷樓の誤

一三頁41行目、一四頁4行目 黒坂は 黒板の誤

二 昭和三十三年度に於ける東洋文庫

昭和三十三年度の東洋文庫は、數年來の渝らざる内外からの援助によつて、圖書蒐集・刊行・研究など文庫舊來の諸事業にはばその名目を恢復し、それとともに、一方、戦後學界の發展に即應して新たな態勢を整え、事業内容の充實を圖るべき重要な時期を迎えたといひ得るであらう。

昭和三十三年度の事業として注目すべきことの一つは東洋學連絡委員會の結成である。各種の學術について研究體制の組織化が要望される今日、東洋文庫についてもまた、從來内外東洋學の振興に果した實績の上に立つてますます世界の學界に寄與すべきその使命が増大しつつあるが、かかる事態に際して、我が東洋文庫が民間研究機關としての自由な立場から廣く東洋學者の總意にもとづいてその研究事業を遂行し得るよう、全國の代表的東洋學者より成る東洋學連絡委員會が組織され、研究・出版・情報等、文庫の重要な事業に關する審議・勸告がおこなわれることとなり、五月、その第一回委員會が開催された。また、歐米の諸權威、P・ドゥミエヴィル（佛）、S・エリセイエフ（佛）、W・フックス（獨）、B・カルルグレン（スウェーデン）、E・O・ライシャウアー（米）、W・サイモン（英）、およびG・トゥッチ（伊）各氏に名譽研究員を委嘱し、海外の東洋學界との連絡を緊密にした。

東洋文庫の財政的再建は今なお困難な情勢にある。しかしながら、このような文庫の窮狀に對し、ひきつづき文部省大學學術局當局は深い理解を示され、三十三年度においても、六百八拾萬圓に及ぶ補助金を與えられた。

右の文部省補助金によつて、三十三年度には、和田清「東亞史研究（蒙古篇）」（論叢四二）、「華夷變態」下冊（叢

刊一五)、「歐文紀要」No. 18を刊行し、春秋二期、九講師によつて「東洋學講座」を公開した。また三回に互つて展示會を催し、國立國會圖書館の援助を得て、解説附展示目錄等を印行した。このほか、右の補助金によつて三十三年度に購入せられた圖書も、單行本、和漢書二九九冊、洋書二七二冊、計五七一冊、定期刊行物、邦・華文一五部、歐文一六部、計三一部の多數に上つた。ちなみに、年間受贈圖書は、單行本、和漢書三八一冊、洋書一八〇冊、定期刊行物、邦・華・朝鮮文二九五部、歐文一二四部に及んでいる。

我が國の東洋學が國際學界において先進的な地歩を占めていることは、周知の通りであるが、將來に互つてその研究水準を一層向上せしめるためには、すぐれた研究條件のもとに、大學卒業者に對し更に數年に互つて斯學の基礎的教養を與え、新しい次代の學究を育成する制度が著實かつ持續的に運營されねばならない。この目的に副うものとして、文庫は昭和三十一年度より文部省補助金を研究生養成に充ててゐることを許され、二名の新進學徒を研究生として採用してきたが、この研究生をはじめハーヴァード・エンチン研究所資金による研究生等は、今年度も研究報告を提出して著々成果を擧げている。

昨三十二年度には、第七回青年シナ學者會議(一九五四)の決定にもとづいて我が國にも發足した宋史提要編纂協力委員會が日本學術會議の要請によつて東洋文庫内に設置せられ、この文部省補助金に浴することとなつたが、本年度においても、同委員會は、パリに本部を置くSung Projectとの連携のもとに、宋代史提要の作製を進めている。

以上のほか、國外からの援助としては、前年度に引續いて、ハーヴァード・エンチン研究所およびロックフェラー財團から、それぞれ百四拾四萬圓、三百拾三萬五千圓を受けた。ハーヴァード・エンチン研究所からの補助は、「滿

文老檔」IV（叢刊一二）の刊行および研究者の養成に充てられ、ロックフェラー財團の補助は、近代中國研究委員會の第二期研究活動に資せられた。近代中國研究委員會は、三十三年十二月、その成果の一部を「近代中國研究」第二輯として公刊した。本研究委員會をはじめ各種の研究委員會が共同研究の場を文庫内に築きつつあることも、本年度の著しい現象である。

なお、昭和三十三年度の事業において特筆すべきは、内外研究機關・研究者に對する資料複寫の提供がいよいよ軌道にのつたことであつた。三十二年度文部省機關研究交附金を得て整備せられた複寫設備によつて、本年度に東洋文庫が複寫提供した資料は、七九七件、マイクロ・フィルム七萬四千四百齣、引伸五萬八千二百枚に達する。

財政的基礎を恢復し得ず、將來に對してなお困難な問題を残しているに拘らず、東洋文庫が今日毎歳の年間活動を進め得るのは、ひとえにこれらの援助を寄せられた各方面の深い理解と厚意の賜である。ここに厚く謝意を表する。

かくして諸般の事業が漸く活潑に進められるとともに、これに應ずる人事面の異動もかなり見られた。昭和三十三年四月、前述のように、岩井大慧、梅原末治、金倉圓照、杉本直治郎、塚本善隆、辻直四郎、津田左右吉、仁井田陞、原田淑人、福井康順、藤田亮策、松本信廣、宮崎市定、村田治郎、山本達郎、和田清の諸氏によつて東洋學連絡委員會が発足し、七月には北村甫、堀敏一兩氏を研究員として迎えた。また、九月には、研究生として岡田英弘氏を新任した。近代中國研究委員會においては、十一月、委員衛藤藩吉氏がワシントン、スタンフォード、ハーヴァード大學へ出張し、三十四年三月、委員佐々木正哉氏が在米英研究を終えて歸朝した。

三 職 員

理事長 細川 護立

(文化財保護委員)

専務理事 和田 清

(日本學士院會員 東京大學名譽教授)

理事 有光 次郎

(吾孺製鋼所取締役會長)

德川 宗敬

(日本圖書館協會顧問)

小倉 正恆

(アシア文化圖書館理事長)

澁澤 敬三

(日本民族學協會會長)

山本 達郎

(東京大學教授)

監事 岡東 浩

(東山農事常務取締役)

評議員 小泉 信三

(日本學士院會員)

新村 出

(日本學士院會員 京都大學名譽教授)

磯野 長藏

(明治屋本店社長)

俣野 健輔

(飯野海運社長)

大濱 信泉

(早稻田大學總長)

奥井 復太郎

(慶應義塾大學總長)

總務部

高橋 龍太郎
(協和發酵工業取締役)

茅 誠 司
(東京大學總長)

石 黑 俊 夫
(三菱地所會社會頭)

梅 原 末 治
(京都大學名譽教授)

平 澤 興
(京都大學總長)

岩 井 大 慧
(國立國會圖書館支部東洋文庫長)

榎 一 雄
(東京大學教授)

平 野 豐

吉 村 敬 子

竹之内 信 子

千 葉 玲 子

丸 龜 美 貴 子

穴 澤 サクノ

兒 野 壽 滿 子

勝 間 勇 次 郎

長 本 英 雄

(圖書館學研究の爲米國留學中)

圖書部（部長）

奥島 久仁子

岩井 大慧

石黒 彌致

田川 孝三

森岡 康

宇都木 章

金子 良太

箕輪 友吉

熊田 信次郎

研究部（部長）

榎 一雄

（名譽研究員）

P・ドゥミエヴィル（コレージュ・ド・フランス教授）

S・エリセイエフ（前ハーヴァード・エンチン研究所長）

W・フックス（ベルリン自由大學教授）

B・カルルグレン（スウェーデン王立極東古代博物館長）

E・O・ライシャウアー（ハーヴァード大學教授 ハーヴァード・エンチン研究所長）

W・サイモン（ロンドン大學教授）

G・トゥッチ (ローマ大學教授 イタリア中東亞研究所長)

(研究員) 岩生成一 (東京大學教授)

末松保和 (學習院大學教授)

河野六郎 (東京教育大學教授)

關野雄 (東京大學助教授)

三根谷徹 (東京大學助教授)

山根幸夫 (東京女子大學助教授)

北村甫 (東京大學講師)

堀敏一 (明治大學講師)

田中正俊 (橫濱市立大學助教授)

松村潤

(研究生) 斯波義信

岡田英弘

永積昭

池田溫

高畠稔

(東洋學連絡
委員會委員)

山口 瑞鳳

(チベット語學研究の爲佛國留學中)

津田 左右吉

(日本學士院會員 早稻田大學名譽教授)

原田 淑人

(日本學士院會員)

和田 清

岩井 大慧

梅原 末治

藤田 亮策

(奈良國立文化財研究所長)

金倉 圓照

(東北大學教授)

松本 信廣

(慶應義塾大學教授)

杉本 直治郎

(廣島大學名譽教授)

辻 直四郎

(東京大學教授)

村田 治郎

(京都大學教授)

福井 康順

(早稻田大學教授)

宮崎 市定

(京都大學教授)

塚本 善隆

(京都大學教授)

仁井田 陞

(東京大學教授)

山本 達郎

四 事 業

1 刊行圖書

○和田清著『東亞史研究（蒙古篇）』東洋文庫論叢第四十二 昭和三十四年三月 A5版 九四六頁 索引三四頁

英文要旨一八頁 圖版六葉 地圖五葉

本書は、「內蒙古諸部落の起源」をはじめ蒙古に關する著者從來の業績中主なるものを新たに改訂して收録して
いる。その題目は次の如くである。

- 一 明初の蒙古經略
- 二 兀良哈三衛の本據について
- 三 兀良哈三衛に關する研究 上
- 四 兀良哈三衛に關する研究 下
- 五 達延汗について
- 六 察哈爾部の變遷
- 七 中三邊及び西三邊の王公について
- 八 俺答汗の覇業

九 明代の北邊防備

- 一〇 北元の帝系について
- 一一 擴廓帖木兒の死について
- 一二 七克力考
- 一三 正統九年の兀良哈征伐について
- 一四 明末清初に於ける蒙古族の西征
- 一五 土默特趙城の戦について
- 一六 豐州天德軍の位置について
- 一七 革書僞作者考

○滿文老檔研究會譯註『滿文老檔』IV (太宗1) 東洋文庫叢刊第十二 昭和三十四年三月 B5版 四六三頁 圖版五葉

本書には、天聰元年(一六二七)より同四年(一六三〇)までを收む。奉天故宮崇謨閣藏有圈點本の寫眞を底本とし、今西春秋氏の手寫せられた北京本に據つて補つてゐる。

○林春勝・林信篤編 浦廉一解説『華夷變態』下冊 東洋文庫叢刊第十五 昭和三十四年三月 A5版 一二一六頁

本書は内閣文庫藏鈔本（三十五冊本）を底本として頭註・句讀點を施し、上・中冊に續いて卷二十四——三十五（元祿十年より享保二年まで）を收め、そのほか『華夷變態』の續篇ともいへき『崎港商説』（内閣文庫本）卷一——三（享保二年より七年まで）、島原松平家本『華夷變態』卷三十七（享保七年より九年まで）、および島原松平家本のみに見える他の記事を補録している。『華夷變態』は我が徳川幕府鎖國體制下における唐船および阿蘭陀船風説書を收め、當時の清國をはじめ東南アジアなどの海外事情と長崎貿易の實態を傳えた近世日本・明末・清國研究の貴重な稀觀資料である。

○ *Historiael Verhael der Sieckte ende Doot van Pra Interra-Tsia 22en Coninck in Siam, ende den Regherenden Coninck Pra Ongn Sri, door Jeremias van Vliet, 1640. Transcribed & edited by Seichi IWAO, the Supplementary volume to the Toyo Bunko Sōkan, No. 14, 1958. 4, 33, 233 (Text) p. The Toyo Bunko Publications, D, No. 5.*

十七世紀に起つた暹羅の王位繼承の争と山田長政との關係について當時の滞暹オランダ商務官ファン・フリートが東印度總督府に自己の目睹せる情況を報告した稀觀文書である。オランダ國立中央文書館において先年岩生研究員が發見、撮影して歸つたものによつて複製し、同研究員がその解説並に關係史料を附したものである。

○ 東洋文庫歐文紀要 *Memoirs of the Research Department of the Toyo Bunko, No. 18. (1959).*

Kazuo ENOKI 榎一雄, On the Nationality of the Ephthalites.

Masayoshi NOMURA 野村正良, Materials for the Historical Phonology of the Mongol Language.

Yoemon YAMAZAKI 山崎與右衛門, The Origin of the Chinese Abacus.

Tatsurō YAMAMOTO 山本達郎, A Tun-huang Manuscript of the Sixth Century A. D. concerning the

Chün-tien 均田 Land System (I).

○第四十三回朝鮮關係文獻展示目錄 昭和三十三年十月四・五日 B 6 版 二九頁 圖版二葉

○昭和三十三年度^{財團}東洋文庫年報 昭和三十三年十月 A 5 版 一七八頁

2 講演會

東洋學講座

春期

第百十回 昭和三十三年五月二十一日 二十八日

「最近の考古學上の一、二の問題について」

東京藝術大學教授
東洋文庫東洋學連絡委員會委員

藤田亮策

戦後の考古學の研究が急速に伸びたことは何人も認むるところで、飛行機による空中からの査察、飛行寫眞による精密實測、自動車探險の延長等から、世界的に長足の進歩を見た。日本に於いても、戦中戦後の開墾による新發見、實證的研究の奨励による地域調査の一般化などから、研究の普及と精密さが認められる。

以上により、第一に日本全土の遺跡を總合的に考察し、北海道から九州までの同性質・同時期の文化を總括的に調査研究することとなつた。縄文文化の早期から晩期までの遺跡が東北・關東に限らぬことが明らかにされ、彌生文化も九州・近畿以外にその波及が確められ、古墳の形式・系統も全國的に見られることとなつた。第二に、考古學の發掘調査に當つては、考古學者の外に、人類學・地質地理・古生物・動物・植物・建築等の學者と共同して、同時に各専門事項を分擔して精密に調査し、これを總合的に研究する習慣を作つた。日本の考古學に科學性をもたらした一大進歩である。

個々の研究テーマの興味ある二、三を挙げると、(1)日本に硬玉原石が發見され、從來から知られた縄文文化中期以降の硬玉製曲玉・大珠等の研究に光明を點じたが、その精巧な研磨法や穿孔術につき、大陸との關係が問題となつて來た。(2)日本の稻米耕作は彌生文化以後であるが、遺跡發見の品種等から、南方との關係が考えられ、朝鮮からする大陸文化と南方文化の交錯が重要な問題となつている。(3)支石墓なる墳墓形式は滿洲・朝鮮に夥しく、金屬使用初期の墓制である。然るに最近北九州各地に多數の基磐式支石墓が發見され、日本の彌生文化との關係の密接なことが知られた。(4)古墳の分布調査の結果、近畿に完成した前方後圓墓と埴輪等が、次第に西に東に傳播したと認められ、九州では北九州に比較的早く發達し、その西と南とはおくられていることが確められた。これらの基礎的研究は今後急速

に進展するものと思われる。

第百十一回 昭和三十三年六月四日

「インドの母系制社會について」

東京大學講師 中 根 千 枝

本講演では特に南インド・ケララ地方のナヤール・カーストの母系大家族制について述べる。ナヤールはケララ州における多數のカーストの中、最上層のナンブドリ、ブラーフマンにつぐ上層カーストであり、その多くは大土地所有者、管理者として、古くからケララ地方の農耕社會の重要な地位を占めて來た。特に英國支配以前はこの地方の所謂武士階級を構成していた。

彼らはその母系大家族制（マルマカタヤム）によつてヒンドゥ教徒の中でもユニークな社會組織をもつものとして知られている。各大家族は共通の女の祖先から派生した嚴密な母系の成員によつて構成され、普通一 가족は五、六十人から、大きなものになると二百人も的人员を擁した（現在は大家族制の崩壊期の末期に當り、從來の母系大家族は、夫婦子供單位の小家族に分裂してきている）。これら家族成員は「タロワド」と呼ばれる家に居住し、各タロワドは財産を共有する生活共同體である。最年長の男子（カラナヴァン）が家長としてタロワドを代表し、一方タロワドの内部の統率者としては最年長の女性が強い権限を持つた。家族成員は男女をとわず、その一生を同じタロワドで過し、結婚は妻訪婚の形をとつた。

詳しいデータ、並に考察については中根千枝「ナヤール母系大家族制の崩壊について」、東洋文化研究所紀要、第十

四冊、昭和三十三年を参照されたい。

第百十二回 昭和三十三年六月十一日

「殷文化の起源」

ケムブリッジ大學教授 鄭 德 坤

最近の中國における考古學的發掘の成果は、殷代文化に關するわれわれの知識をかなり擴げた。殷末の都安陽近傍の多くの遺跡が調査されたが、これらの遺跡はこの初期中國文化が次のような四つの顯著な文化的傳統の結合の結果として起つたということを示している。

一、ゴビ文化——細石器と褐陶を特徴とする。

二、仰韶文化——紅陶を特徴とする。

三、龍山文化——黑陶を特徴とする。

四、小屯文化——灰陶を特徴とする。

黃河流域における右の四種の新石器文化の鬭争や混淆が殷文化の勃興をもたらした。殷人は整備された政治組織を導入して住み、新石器人の間にひろがつていつた。そして物質文化の面で大きな前進が見られた。青銅器技術は發達し、文字が發明された。前者は石器時代から青銅器時代への、また後者は先史から歴史時代への推轉の畫期をなした。中國における殷墟の發掘は、また、次のような一連の五段階を設定するに役立つ多くの層位的資料を明らかにした。

一、原始殷（新石器後期）

鄭州の南關外一期層・洛達廟層によつて代表される。

二、殷初期（先王朝期）

鄭州の南關外二期層・二里岡一期層・白家莊一期層・人民公園一期層、輝縣の琉璃閣一期層？、邢臺の大郭村一期層・糧庫一期層によつて代表される。

三、殷中期（王朝初期）

鄭州の南關外三期層・二里岡二期層・白家莊二期層・人民公園二期層、安陽の小屯二期層によつて代表される。

四、殷後期（王朝後期、紀元前約一三八四——一一一一）

鄭州の人民公園三期層、輝縣の琉璃閣二期層、邢臺の大郭村二期層・糧庫二期層、安陽の小屯三期層・武官村および侯家莊の王陵によつて代表される。

五、殷末（殷・周の過渡期）

安陽の小屯四期層・大司空村の王陵によつて代表される。

殷文化のこの年代順は、異つた層位に認められる固有の要素が進化を示してゐることによつて裏書きされてゐるように思われる。このような進化の實例は、種々のタイプの建築物の遺跡と同様、土器・青銅器・骨製品・貝製品からも擧げることが出来る。安陽に見られるような殷文化の壯麗な段階が、新發見が絶えずなされるに従つてよりよく知られるであろう所の長い前史をもつていた、ということは今や明らかである。

第百十三回 昭和三十三年六月十八日

「マルコッポーロに續いた人々」

東京大學教授
東洋文庫研究員 榎 一 雄

一九五四年のマルコッポーロ生誕七百年記念を契機として、マルコッポーロ關係の新史料や新研究がいくつか世に公にせられたが、中でも著しいのは、マルコッポーロに續いて、中央アジア・インド・支那に商賣に赴いたイタリア商人に關する多くの文書の出現である。その大要はヴェニス¹の國立古文書館長モロツヅォ²デラ³ロツカ氏やエイル大學教授ロベーツ氏、ルドルフォ⁴ガルロ氏等によつて紹介されている。これによると、蒙古族のアジア征服によつて、それまで回教徒によつて獨占されていた東西貿易がヨーロッパ商人に解放され、ヨーロッパ諸國の商人が争つてアジアの諸地域に進出したが、その中核をなしたのはイタリア商人であつた。彼等は共同出資或いは友人親類縁者等からの出資を得、各地に商館を建てて貿易に従つた。今日知られている關係文書は、その利益の配分や途中で死亡した商人の遺産の處理をめぐる訴訟に關するものが大部分であるが、これを通じてその貿易團の構成、貿易品の種類や仕入れ方、取引の方法、その他十三、四世紀の國際貿易の實態を或る程度詳しく窺うことが出来る。特に利益の多かつたのは、インドの回教政權との取引であつたようであり、紛争の多かつたのは政情の不安定であつたイル汗國の王侯とヨーロッパ商人との關係であつた。しかし、十四世紀後半に元が滅びて明が外國人排斥の政策をとるに至つて、ヨーロッパ商人は先ず支那から締め出され、チャガタイ・キプチャック・イルの諸汗國における政情の不安と回教徒勢力の復活によつて、再びヨーロッパ商人はアジアから退却を餘儀なくされるのである。マルコッポーロ一家は實にアジアに進出したイタリア商人の先聲をなしたもので、特にイタリア商人の支那方面への進出はポーロ一族の影響に

よる所が多いといわれる。

(1) Raimond Morozzo della Rocca ; Sulle orme di Polo. L'Italia che scrive, XXVII (1954), p. 120~122.

Do. ; Mostra. I leommercio Veneziano e l'Oriente. Catalogo. Venezia : Archivio di Stato. Venezia, 1954.

Robert Sabatino Lopez ; Nuovi luci sugli Italiani in Estremo Oriente prima di Colombo. Studi Colombiani, III, 1951, p. 337~398.

Rudolfo Gallo ; Marco Polo. La sua famiglia e il suo libro. Nel VII Centenario della nascita di Marco Polo. Venezia, 1955, p. 146~150.

第百十四回 昭和三十三年六月二十五日

「蒙古人の英雄叙事詩」

ワシントン大學教授 N・ポッペ

大部分の民族がその英雄叙事詩をつとに失つてしまい、あるいは古代の書物のなかに残すのみであるのに對して、モンゴル人は今日なお英雄時代に生きており、多くのモンゴル人がなお英雄武勇譚を誦することが出来るのである。叙事詩は蒙古では古い歴史をもっている。「元朝秘史」(一二四〇)やその後の史書——例えば十七世紀の「蒙古源流」——には、英雄叙事詩の數多くの斷片が見出される。

英雄武勇譚は Unger と稱ばれるが、これらは多くの詩句からなる詩的作品である。ブリアート人や西モンゴル人

(オイラート)の武勇譚は、一萬から二萬五千の詩句よりなっている。蒙古の詩の特徴は、二行またはそれ以上の詩句の最初のシラブルが頭韻を踏んでいることである。一詩句は七ないし八シラブルよりなる。他の特徴は、多くの對句である。すなわち、同義(異つた表現による同様な觀念の繰返し)、對偶(ひとつの觀念が他の異つた觀念に對置される)等々である。

敘事詩は、ブリアート人、オイラート人の間にもつともよく保存され、また、外蒙古のハルハにかなり保存されている。

敘事詩傳説を語りつぎ、武勇譚を傳承している人々は、職業的な吟誦詩人ではなく、普通の人たちである。彼らは男女ともにあり、大部分は貧しい。また、素晴らしい記憶力をもつていて、武勇譚を三、四回聞くと、これを暗記してしまう。彼らの多くは、どれも徹夜で吟誦するほどに長い武勇譚を五つから十二くらい知つてゐる。

武勇譚を聞き、それを記憶すると、語り手はその主題や戰鬥の描寫を變えるようなことを決してしない。けれども、宮殿、衣裳、馬、武器等々といったものの描寫を變えることはあり得る。というのは、語り手は、正確なオリヂナルな描寫のことばを憶えているわけではないし、またオリヂナルな描寫は十分に多彩なものではないと信じているからでもある。

これらの敘事詩は數多くの共通な箇處をもつてゐる。多くの敘事詩を讀めば、それらの敘述に共通したものが少なくないことが見出されるであらう。

ひとりの Unger は序篇、主部(武勇譚そのもの)、結末の三つの部分から成る。序篇は時代と舞臺について物

語る。——戦いは太古、世界が創り出されて間もなく起る。處は海の邊りのうまし山ぐにである。英雄（その名が續いて述べられる）は麗しい宮殿（その描寫が續く）に住み、妻をもつてゐる。

主部——敵（敵の王や、頭が澤山ある怪物）が英雄の妻と國とを奪い去ろうとして現われる。ときに敵は英雄を殺す場合がある。しかし彼の忠誠な馬が天から姫を運びきたり、彼女は彼を甦えらせる。英雄は敵國に乘込み、囚われの妻から生れた子の援けによつて、敵を殺す。英雄は妻を携えて歸り、天の姫を我が子にめあわす。

ときには、ハルハ武勇譚の主要登場人物は蒙古の封建的な王や妃に似ており、戦いの大體が明代蒙古の封建的な戦いに類似している。

主部に續いて、勝利の祝典、英雄の幸福な生活を描いた結末部がある。

ブリアート、オイラート、ハルハなどの武勇譚の蒐集とそのロシア譯、ドイツ譯はおこなわれているが、これら蒙古の英雄敘事詩とその他の英雄敘事詩との比較研究はまだ着手されていない。ある種のブリアート敘事詩（例えば Geser Bogdo）がオデュッセイア、例えばポリュフェモスの武勇譚と同じ要素を含んでいるということは注意を要する。これが影響を蒙つた結果であるかどうかは明言し難いが、將來の研究はその解答を與えることが出来るであらう。

秋期

第百十五回 昭和三十三年十月十五日

「起信論の諸問題」

サンチニケタン大學教授 W・リーペンタール

大乘起信論の主要な部分は六世紀前葉、恐らく五三四年から五五〇年の間に道寵によつてつくられた。そして後に淨土教の僧によつて手が加えられたものである。あるいはまた、道寵はわずかに草稿を残したに過ぎず、この經典が現在の形をなしたのは淨土教の僧侶の手によるものである、ともいえる。曇遷が若干の増補をしているが、それによると、これはパラマルタによつて翻譯されたという。恐らくパラマルタは序文をも書き加えたと思われる。

若しも私の以上の假設にして受容られるとすれば、それは興味ある推定に導くこととなる。即ち、大乘起信論は「肇論」もその一つである中國佛教の經典だということである。しかしながら、この經典は肇論の思想につながるものではない。この二つのいずれについても、佛教との接觸によつて生じた中國人の考え方が出来るが、しかしそれは、連續した一つの思想の流れの始めをなすほどに強いものではなかつた。

この二つの經典は多くの讀者をもつたが、例えば陰陽説あるいは中庸にも比すべきほどに中國人の想像力をかき立てはしなかつた。管見の限りでは、起信論は禪佛教の發達に殆んど影響を與えず、禪佛教はこれと異なる傳燈から起つてゐるのである。なお、より詳細にわたる以上の論旨については、Young Pao, 1959 (豫定)を参照されたい。

第百十六回 昭和三十三年十月二十二日 二十三日

「インドシナ民族を尋ねて」

慶應大學教授 松本信廣
東洋文庫東洋學連絡委員會委員

インドシナ諸國の中、タイは現在最も安定し、制度文物も一日の長がある。此の地方の長期的調査の根據地として

はバンコックが好適である。大學を中心とした知識階級は、私共の調査計畫に快く協力してくれたが、丁度ピン政権の没落期に際し、地方政情の不安のため調査の許可がとれず、カンボヂアに向つた。此の國は、極めて協調的で國內の調査も許可してくれたが、此處に於てはフランスの遠東學院の事業がなお繼續しており、これと協調して調査をすすめる必要が認められた。ただタイとちがつて大學の設立その他が甚だおくれ、國內に自國人による研究機關が發達していないのは甚だ残念である。同様の傾向はラオスに往くにつれ一層強くみとめられる。建國日なお淺く經濟的建設未だしく、朝野とも我々に對し極めて好意をもっているがまだ學問的な機關がそなわらず、此の地の調査を繼續する爲には、長期的な駐在員をおき、自力で研究機關を現地に設備することを考慮すべきである。南ヴェトナムは、入國許可がなかなか得られず、かつ國內の不安定なため、まだ調査可能の段階になつていないが、學者たちは極めて協調的であり、フランス側の遠東學院分室に對し、越南歴史研究所があり、國立博物館があり、學者が之に配置されているが、未だ活潑な活動を開始しているとは云い得ない。

要するにインドシナ諸民族は、獨立後民族意識が高揚せられおることは、何處も同様であり、今後の吾々は、各種民族の文化、その特色を充分に研究理解し、之を尊重し、之と協調して仕事してゆくことが極めて必要であり、その爲にも今後の東南アジア史研究の現地に即して開拓されんことが望ましい。

第百十七回 昭和三十三年十月二十九日 十一月五日

「高麗の府兵制と李朝初期の兵制」

學習院大學教授 東洋文庫研究員 末松保和

高麗の府兵制については、不明の點が多いが、中央軍としての「二軍」「六衛」（併せて八衛ともいう）とならんで「四十二都府」という名辭があり、その實態については、從來、全く研究されていない。私はそれを、二軍・六衛の兵が徴出される地區の組織と考え、その地域は、京畿及び五道（交州道・揚廣道・慶尙道・全羅道・西海道）であつたとする。

李朝初期の兵制は、高麗の府兵制の延長・發展としてみるべきであるという、新しいみかたを私は強調した。發展の事實には、(一)中央軍の組織の擴充（五衛の制）、(二)地方軍の獨立（水軍・留防軍の創設）、(三)農民軍の再編成（奉足の制）が指摘される。

第百十八回 昭和三十三年十一月十二日

「キタール王朝の年代について」

東京大學教授 東洋文庫研究員 榎 一 雄

キタール王朝の年代については、マーティン氏の四世紀後半説が一般に採用されているが、それは氏が法顯の佛國記、北史（魏書）の西域傳大月氏の條の記事を誤解した結果である。又、氏のキタール王朝の貨幣の年代觀もこの誤つた解釋に出發しているもので、信用するに足らない。キタール王朝の年代は、嘗てカニンガム氏が結論したように、五世紀に求めるのが正しい。しかし、カニンガム氏の立論の根據、特に支那史料の取扱いや解釋には従い難いものが多い。關係の史料を詳しく検討すると、

(一)北史（魏書）西域傳大月氏の條のキタールに關する記事は、四三七年、董琬・高明によつて北魏に齎らされたも

のであり、

(イ) キダーラによるトハーレスターンとガンダーラの統一は、佛國記や大智度論などの記事から推して、四一二年以後にあつたものとすべく、

(ロ) エフタルに壓迫されてキダーラ王朝がトハーレスターンを放棄し、ガンダーラに中心が移るのは五世紀中頃で、

(ハ) そのガンダーラのキダーラ王朝も四七七年から五二〇年までの或る時期にエフタルに滅されたと見るべきである。

3 談 話 會

昭和三十三年四月十九日 「植民史とインドネシア史——戦後のオランダに於ける東洋研究の一考察——」

永 積 昭

私は、一九五七年三月から五八年二月まで、オランダ國ハーグ市に滞在し、主として同市の國立古文書館において、オランダの對シナ貿易史、その他東南アジア近世史の諸問題についての史料の採訪につとめた。

戦後のオランダにおけるインドネシア史研究は、戦前の盛況にくらべてかなり趣を異にする。所謂「植民史」研究の實際的必要から離れて、現在ではこの地域をむしろ言語學、人類學、社會學などの隣接科學部門から研究する者が多い。これはたとえば、オランダの王立言語地理民族學會の雜誌ベイドラーヘンに見られる諸論文によつても明らかで

あるし、また戦前戦時中のすぐれた社會學者達の業績は、Selected Studies on Indonesia by Outclu Schmolais のシリーズとなつて出版され、ファン・ルール (J. C. van Leur: Indonesian trade and society)、ヴェリーケ (B. Schrieke: Indonesian sociological studies)、ヴェルハイム (Wertheim: Indonesian society in transition) などの諸氏の論文から示唆を蒙る所が甚だ多い。また歴史學の部門においては、インドネシアの獨立に伴つて、オランダの勢力擴大の過程に重きをおく「植民史」をとるべきか、または土着側の勢力に重點をおく「インドネシア史」を志向すべきかについて根本的な批判がなされ、ド・グラーフ氏の「インドネシア史」(H. J. de Graaf: Geschiedenis van Indonesie, 1949) の如きは後の例に數えることが出来るが、ベルフ氏 (C. C. Berg) の言の如く、歴史學を支えるものは第一に史料批判の嚴密さであり、常にそれを志向する限り、解決の方向はむしろその中にある様に考えられる。

昭和三十三年六月二十一日 「商業史的に觀たる宋代の經濟的發展」

斯波義信

九—十三・四世紀中國の、流通經濟史研究資料整理の過程で、以下の問題を指摘出來た。

(一) 舊來の學說の評價(戦前の専ら流通面よりの接近による段階說的過大視、戦後の農村史本位的なミニマムな評價)は新たに事實面からの再批判に迫られているが、年代的、空間的に多様な當時の經濟發展の諸相を、論理的齊一と歴史發生的認識要求に合致させて捉える新しい學問的接近が望まれる。

(二) 經濟領域・地域的諸要因は仲立商業の説明の基盤として再認識を要する。

(一) 物資流通は穀物・園藝作物・木材・絹布・鐵・銅・貴金屬・香料・陶器・武具・文房具等、廣汎かつ活潑である。

(二) 都市の繁榮以外に下級市場・年市・祭市の分布密度は意外に大きい。

(三) 商業の内部編成(分業化・合本・資本と經營の分離・問屋制前貸の例など)はかなり進んでいる。

(四) 社會的分業は進展し、官吏・道人・手工業者など副業的商業人口も増大した。

(五) 以上の發展もそれ自體年代的・空間的限界があり絶對視できないが、社會構造におよぼした影響は正しく位置づけねばならない。

昭和三十三年七月五日 「ポーランドに於ける東洋學の現狀」

ワルシャワ
大學助教授 W・コタニスキー

ポーランドの東洋學研究は、研究所、科學アカデミー、大學においておこなわれている。東洋學研究所はワルシャワ、クラコウ、ブレスラウにあり、ワルシャワの研究所は、シナ學(中國・日本・朝鮮・ヴェトナム)、インド學(サンスクリット・現代インド語)、セミティック(エチオピア語・ヘブライ語・アフリカ諸語)、トルコ學(トルコ語・アラビア語・ペルシャ語)、中央アジア(モンゴル語・滿洲語・古トルコ語)、舊アジア(アッカド語・ヒッタイト語・エジプト語)の六分科をもっている。ポーランド科學アカデミーには東洋學委員會があり、全國的規模で東洋學の課題を設け、各機關との連絡を保っている。この課題研究は強制的ではないが、東洋學者の少ないポーランドでは、中央によるこの程度の統制は能率的な機能を果している。また、ポーランド東洋學會は雜誌を發行している。三年前ま

では官吏養成のための東洋語學校があつたが、その學生たちがそれぞれの特殊語に對する學問的興味から大學に集中した結果、廢せられた。ワルシャワ大學には、シナ學・日本學・インド學・セミティック・トルコ學・アラビア學・中央アジア學・舊アジア學があり、學生は五年の過程中に一般教養としてヨーロッパ諸語約四カ國語、専門過程として自己の専門語以外に、隣接語一つを修得するようになってゐる。東洋學科の學生は全國で約一五〇人、うち日本學は約一〇人、シナ學は約四〇人である。ポーランドで發行されてゐる東洋學定期刊行物に *Rocznik Orientalistyczny* (年一回、歐文)、*Przeclad Orientalistyczny* (年五回、ポーランド語) がある。

昭和三十三年九月二十日 「李朝初期の兵制と奉足」

末松保和

李朝初期の兵制の研究には、二つの方面がある。その一は統帥機關の成立過程、その二は徵兵制度である。ここでは主としてその後者について述べた。

徵兵制度は、李朝開國後約九十年にして定着した。その次第は「李朝實錄」によつて詳しくあとづけることが出来る。直接的に兵役につくもの、即ち「軍丁」とか「正軍」とか通稱されるものは約十五萬人であるが、その後には、いわば間接的に兵役につくものがあり、それを「奉足」という。總數約三十三萬人。「奉足」は、はじめ「助丁」とか「助戸」とかいわれたのによつても知られるごとく、直接兵役につくものを經濟的に助けるものであつたが、次第に隸屬關係を深めていつた點に興味があり、兵制は、奉足をいれて考えるとき、農民編成組織そのものとなる。

昭和三十三年十一月二十二日 「藩鎮親衛軍の権力構造——唐宋の變革と藩鎮體制——」 堀 敏 一

藩鎮の反抗は安史の亂後の數十年とくに盛んだといわれるが、藩鎮の構造はむしろ唐と五代とで違いがある。初期における藩鎮は唐朝からの分離を企てながら、その兵力の構成は官僚制的である。藩帥は牙軍の給與を厚くして優遇するため、牙軍は「驕兵」となつて藩帥と對立する。家兵はこの對立において藩帥の側に立つ。官兵を藩帥の腹心とする場合もあるが、一般牙軍との對立は依然存する。唐宋の亂を経てこのような對立は消滅し、いわゆる元隨部曲が發展して、牙軍は私兵化する。このような私兵集團の衝突が五代亂離の原因であるが、他面かかる腹心の兵力は五代王朝の集権力の中心にもなる。軍事力の集権化がすすんで元隨が制限されてくると、地方に衙前の軍將がのこつて宋初にいたると思われる。

昭和三十三年十二月二十日 「元の藩王について」

岡田英弘

イール・ハーン國の宰相ラシード・アル・ディーンの『集史』に元の遼陽行省を「女直と高麗人の省」と呼び、その治所遼陽を「高麗人最大の都市」と稱してある。これは、元代の滿洲に多くの高麗人が入居していたからで、その大部分はオゴデイ・ハガンから世祖フビライ・ハガンの初年に及ぶ累次の半島侵入に際してモンゴル軍に降つた人々であつた。ことに遼陽・瀋陽の間には高麗人が多く、遼陽の安撫高麗軍民總管府は洪福源の子孫がこれを統し、瀋陽の瀋州高麗軍民總管府は王綽の子孫がこれを統した。ナヤン大王の叛が起ると、遼瀋の高麗軍はその討平に功あり、世祖はこれを賞して遼陽等處行尙書省を置き、洪氏・王氏はその大官を世襲することとなつた。成宗テムルが崩じて武

宗ハイシャンが立つに及び、洪・王は共に翼戴の功をもつて大いに寵遇されたが、前高麗國王イジル・ブハ(忠宣王)も武宗を助け、定策の功によつて瀋陽王に封ぜられ、間もなく高麗國王を嗣いだ。後に瀋王に晉封したイジル・ブハは、仁宗アユルバリバダの皇慶二年、國王位を長子アラトナシリ(忠肅王)に譲り、姪オルジエイトウ(高)を立てて國王世子とした。ところが延祐二年に至つてアラトナシリに長子ブダシリ(忠惠王)が生れたため世子位が問題となつたらしく、翌年イジル・ブハは自己の藩王位をオルジエイトウに與へ、その代り世子位をブダシリに譲らせた。かくして瀋王オルジエイトウは遼陽行省の高麗人の後援を得、本國の王室と對抗するに至り、一旦はアラトナシリと和解したものの、その薨後はあらゆる手段でブダシリの嗣位を妨害し、惠宗トゴンテムルの至正四年遂にこれを江南に流して窮死せしめ、その長子バトマ・ドルジが立つた。オルジエイトウはその翌年に薨じ、孫トクト・ブハが至正十五年に至つて瀋王を嗣いだ。この間に盛んになつたのが奇氏であつて、その女は惠宗の皇后となつて昭宗アユシリダラを生み、一族は遼陽行省を背景として本國の内政を恣にした。本國ではブダシリの母弟バヤン・テムル(恭愍王)が、バトマ・ドルジを嗣いだ國王ミスグム・ドルジを廢して自立し、至正十六年突如大司徒奇轍以下の奇氏一黨を鑿殺すると同時に兵を出して遼陽行省を伐つた。これは俗に『恭愍王の反元運動』と稱されるが、實は、自己の地位の安定を計るためであつた。これに對する遼陽側の反撃は、至正二十三年に至つて最高潮に達し、イジル・ブハの庶子タス・テムル(德興君)を立てて高麗國王とし、奇三寶奴を世子として遼陽行省の兵をもつて本國に送らうとした。この企ては失敗に歸したが、この時先ず擁立されようとしたのが瀋王トクト・ブハで、その辭退に遭つてタス・テムルが選ばれたものである。明軍の進出により遼陽行省が覆滅した後、洪武七年にバヤン・テムル王が薨じて子がなく、北元はトクト・ブハを立

てて高麗國王としようとした。このように、瀋王は最後まで王位爭奪の中心となつたが、一方遼陽・瀋陽の高麗人は、明代に入つては遼東都司の東寧衛を形成した。以上の史實を思えば、『集史』の語も理解に難くなく、また明代に滿洲を「三韓」と呼ぶことが多いのも、これに由るのであらう。

昭和三十四年一月三十一日 「現代チベット語方言の分類について——その歴史と課題——」 北村 甫

現代チベット語の分類について、從來 H. A. Jäschke, G. de Roerich, B. Bonnerjea, Uray Gêza, R. Shafer などの種々の試みが發表されてきたが、分類の根據が不明確なもの、あるいはその根據が不十分なものが多い。とくに諸方言を比較する際、比較の核としてのチベット文語の効用を過大視するきらいがあるように思われる。チベット文語のすべての形式が必ずしも古形を反映するものではないこと、諸方言の祖語が文字作成當時の口語であるかどうか検討の餘地のあること、などを考慮する必要がある。科學的な系統的分類のためには、まずあまりにも乏しい諸方言の記述的資料を整えることが重要で、その上に立つて方言相互の比較に進まなければならない。

4 展 示 會

昭和三十三年五月六日

第四十二回展示會

お茶の水女子大學學生に東洋文庫の内容を紹介するため小展示會を催した。

昭和三十三年十月四日 五日

第四十三回展示會

第九回朝鮮學會大會が開かれるのを機に、國立國會圖書館支部東洋文庫が主催して、日本・歐米刊行の朝鮮關係文獻七十二點を展示し、その解説附展示目録を印行した。

昭和三十三年十一月十二日

第四十四回展示會

東西書籍商組合文庫會のため小展示會を催し、古版稀觀書を主とする洋書三十五點を展示した。

5 圖書收藏・閲覽

財團法人東洋文庫は、モリソン文庫を基礎とする洋書約三〇萬冊、岩崎文庫を主とする和書、地方志・族譜等を含む漢籍、その他朝鮮本・滿洲本・蒙古本・安南本・西藏本・梵本・暹羅本など約五〇萬冊、貴稀書の寫眞、ロートグラフ並びにマイクロ・フィルム約一〇萬齣を所藏しており、本年度の新收圖書・資料は次の如くである。

	和書	中國書	朝鮮書	洋書	計
單行本	一八四冊	四五四冊	四二冊	四五二冊	一一三二冊
定期刊行物	一七六冊	一二三冊	一一冊	一四〇冊	四五〇冊
マイクロ・フィルム					六、九〇齣

圖書閱覽の事務は、現在のところ國立國會圖書館支部東洋文庫が管掌しており、昭和三十三年四月以降、三十四年三月に至る閱覽概況は左の通りである。

閱覽日數 二八九日
 閱覽者數 三、二二四人
 閱覽圖書數 六六、九八四冊
 考査件數 二〇〇件

なお、國立國會圖書館支部東洋文庫の圖書閱覽規則は左記の如くである。

國立國會圖書館支部東洋文庫圖書閱覽規則

(圖書の閱覽のできる者)

第一條 國會議員、及び東洋學を研究しようとする者で國立國會圖書館長又は東洋文庫長が適當と認めた者は、この文庫の圖書その他の圖書館資料(以下圖書という)を閱覽することができる。

(閱覽時間)

第二條 圖書の閱覽時間は、午前八時四十分から午後四時三十分までとする。

(閱覽を行わない日)

第三條 この文庫は、次の各號の場合には閱覽業務を行わない。

一 日曜日及び祝日

二 木曜日の午後

三 國立國會圖書館長が臨時に必要と認めた場合

(閱覽料)

第四條 圖書の閱覽は無料とする。

(閱覽手續)

第五條 圖書を借り受けるには、申込票に所定の事項を記入して文庫に提出し、圖書閱覽票の交付を受けなければならない。

第六條 閱覽者は、文庫職員の指示に従い、所定の閱覽室において閱覽しなければならない。

(施設等の參觀)

第七條 この文庫の施設または圖書の參觀を希望する者は、文庫長の許可を受けなければならない。

(庫外貸出)

第八條 この文庫の圖書は、庫外貸出を行わない。

(利用の制限)

第九條 1 この文庫の規則又は指示に従わない者若しくはその他の不都合の行爲をした者に對しては、文庫の利用を停止又は禁止することがある。

2 他人に迷惑を及ぼすおそれがある者に對しては、入庫を拒否する。

(亡失、毀損等の處置)

第十條 圖書を亡失又は毀損した者は、指定の圖書を代納するか、又は相當の代價を辨償しなければならない。閱覽票の紛失によつて生じた損害についてもまた同様とする。

附 則

この規則は公示の日から施行する。

6 資料複寫

資料複寫事業には、東洋文庫がみずからの所蔵資料を一層充實せしむるためにおこなうものと、廣く内外研究者・研究機關の閱覽・利用の便に供するためおこなうものがある。前者については、昭和二十八年以來、文部省科學研究費交附金を受けておこなわれた大英博物館藏スタイン博士蒐集敦煌文獻のマイクロ・フィルムをはじめ、從來缺漏のあつたノース・チャイナ・ヘラルドのマイクロ・フィルムなど、多くの貴重資料が著々この事業を通じて蒐集せられてきたが、本三十三年度には、一二件、六、九〇〇齣を收め、また昭和三十四年度以降には、十四—十七世紀の朝鮮本、米國國會圖書館收藏漢籍善本および地方志のマイクロ・フィルム蒐集などが豫定されている。後者すなわち内外に對する資料複製サーヴィスについては、本年度、マイクロ・フィルム撮影七四、四〇〇齣、引伸五八、二〇〇枚、計七九七件を扱つた。

なお、寫眞撮影規定は左記の如くである。

東洋文庫寫眞撮影規定

A

- 一、東洋文庫所藏圖書の寫眞撮影を希望する場合は、豫め圖書撮影許可願を提出して、その許可を得なければならぬ。

二、許可を得た圖書は東洋文庫當事者がこれを撮影し、その焼付印畫紙又はポジ・フィルムを交付する。
三、ネガ・フィルム或は乾板は別に定むる所により交付する。

B
一、東洋文庫所藏本に非ざる館外圖書の寫眞撮影を希望する時は、(A)第一條に準じ豫め圖書撮影許可願を提出しなければならぬ。

二、右圖書の撮影は文庫當事者がその撮影を行い、希望によりフィルム(ネガ、或はポジ)又は焼付印畫紙の交付に應ずる。

三、撮影料は普通圖書マイクロ・フィルム撮影料金に準ずる。印畫紙焼付料金も亦同じ。

寫眞撮影料金

A
研究者用

一、撮影料

普通圖書マイクロ・フィルム撮影

一コマ

一〇圓

但し、最初の五コマまでは

一五〇圓

貴重特別圖書マイクロ・フィルム撮影

一コマ

一五圓

但し、最初の五コマまでは

二五〇圓

カットフィルム、乾板(キャビネ版・密着一枚付)

一枚 四〇〇圓

ボシ・フィルム焼付

製 本

二、印畫紙焼付

CH、手札

CH、キャビネ

CH、A 5

CH、A 4

CH、B 5

CH、A 4 (袋綴)

CH、A 3

有光紙 手札

キャビネ

八切

四切

密着 (棒焼)

一呎

但し、最初の一呎までは

二五圓

一五〇圓

二一〇圓

一枚 一〇圓

一枚 一五圓

一枚 二〇圓

一枚 五五圓

一枚 四五圓

一枚 七〇圓

一枚 一三〇圓

一枚 二〇圓

一枚 五〇圓

一枚 八〇圓

一枚 二五〇圓

一枚 一〇圓

三コマ

B 業 者 用

敦煌文獻		
有光紙	CH、A 4	一枚 一一〇圓
キャビネ	CH、A 5	一枚 四〇圓
キャビネ	CH、キャビネ	一枚 三五圓
キャビネ		一枚 八〇圓

一點につき基本手数料 五〇圓

貴重特別圖書一冊につき基本手数料 一〇〇圓

寫眞（有光紙） 手札 一枚 一〇〇圓

キャビネ 一枚 一五〇圓

八切 一枚 二五〇圓

（但し、以上の價格は時價によつて變更する場合がある）

7 情 報 連 絡

國內國外の東洋學研究の狀況を明らかにし、かつ内外の各學會・研究機關・研究者相互の連絡に任ずることは、わが東洋文庫がその世界學界に占める傳統的な實績にもとづいて寄與すべき重要な事業であるが、昭和三十三年度にお

いては、海外學界との間に左表のような調査連絡をおこなつた。

ヨーロッパ				アジア					地域	項目 (件)
フランス	オランダ	ドイツ	イギリス	その他	トルコ	インド	韓国	中華民国	中華人民共和国	
二	七	一六	二〇	五	三	一	六	一二	七	圖書關係
四	五	一九	二五	八	七	一	七	六	八	
		三	二	一			二			寫眞關係
		三	二	三	一					
一		一	一	三		一	一	一	一	學術關係
			二	二						
三				三						その他
六		一	一	二						
五	七	二〇	二三	一二	三	二	九	一三	八	計
一〇	五	二三	三〇	一五	八	一	七	六	八	

合 計	ア メ リ カ 合 衆 國	ヨーロッパ	
		そ の 他	ソ ヴ エ ト
一二八	三四	一〇	五
一二九	二三	一一	五
九	一		
一〇	一		
一七	六	一	
七	三		
五			
一五	三	二	
一五九	四一	一一	五
一六一	三〇	一三	五

五 研究活動

1 研究者養成

東南アジア・インド・イスラム諸地域に關する研究は、從來、わが國において必ずしも十分でなかつた。ことに、この方面の研究には特殊な言語を習得する必要があり、そのうえ資料の整備もはなだ困難であつて、その重要性にかかわらず、今なお未開拓な分野が多い。戦前からこの方面の資料を整えつつあり、またその研究をも併せおこなつてきた東洋文庫は、この現状にかんがみ、昭和三十一年度より文部省の補助を得、戦前におこなわれていた研究生養成制度を復活した。文部省補助金による前述の分野の研究生をはじめとして、その他の資金によるものを含む本年度の研究生およびその研究題目は左記の通りである。

「中國社會經濟史の研究——特に宋代の商業史的研究を中心として——」

斯波 義信

「近世東南アジア貿易史の研究——オランダ東印度會社の活動を中心として——」

永 積 昭

「唐代社會經濟史研究」

池 田 溫

「インド土地制度史の研究——イギリスの統治下における——」

高 畠 稔

「チベット語學研究のため在佛」

山 口 瑞 鳳

2 職員の研究業績

和田 清

(著書)『東亞史研究(蒙古篇)』(東洋文庫、昭和三十四年三月)

(論文)「察哈爾部の變遷」(『東洋學報』四一卷一、二號)

「東洋とは何か」(『東洋思想講座』Ⅱ、至文堂、昭和三十三年七月)

「達延汗について」(『國際基督教大學東洋研究紀要』Ⅰ)

「明代の蒙古——特に中三邊及び西三邊の酋首について——」(『聖心女子大學論叢』一二集)

岩井 大慧

(論文)「北方文化と日本」(『日本文化史講座』第一卷、日本文化の源流、昭和三十四年二月)

(講演)「支那史に表はれる北九州」(福岡縣豊前市椎田西高校、昭和三十三年八月八日)

「日本の數詞と親屬呼稱について」(東京都立日比谷高校、昭和三十四年一月二十八日)

岩生 成一

(著書) Historiae Verhael der Sieckre ende Doot van Pra Interra-Tsia 22nd Coninck in Siam, ende den Regherenden Coninck Pra Ongk Srij door Jeremias van Vliet, 1640. (Trans. & Ed.), the Supplementary Volume to the Toyo Bunko Sôkan, No. 14, the Toyo Bunko, 1958.

末松保和

“List of the Foreign Office Records relating to China and Japan”（東方學會，昭和三十四年三月）

〔論文〕 “Introduction to the Ri Dynasty Annals,” *Memoirs of the Research Department of the Toyo*

Bunko. No. 17 (1958).

“Japan's Relations with the Asian Continent and the Korean Peninsula (Before 950 A. D.),”

Journal of World History, Vol. 4, No. 3, 1958.

「李朝實錄考略」（學習院大學文學部研究年報）一九五九年，昭和三十四年三月）

榎 一雄

〔論文〕 「キターラ王朝の年代について」（『東洋學報』四一卷三號）

“On the Nationality of the Ephthalites,” *Memoirs of the Research Department of the Toyo*

Bunko. No. 18 (1959).

〔書評〕 「ライオネル・チャイルズ氏編『大英博物館藏敦煌出土支那寫本目錄』（『東洋學報』四一卷二號）

「イタリア中東亞研究所刊の新雜誌『支那』（『東洋學報』四一卷二號）

「イタリア中東亞研究所編『ガンダーラ及び中央アジアの美術』（『東洋學報』四一卷二號）

「ジャコモ・バドーエルの元帳」（『史學雜誌』六七編九號）

『羽田博士史學論文集』上卷」（『史林』四一卷三號）

『羽田博士史學論文集』上巻、歴史篇 (Oriental Research Series No. 3., Part I. *Recueil des Oeuvres Posthumes de Tôru Haneda*. I: Études Historiques), *Monumenta Serica*, XVII, 1958.

“Young, J.: The Location of Yamatai: A Case Study in Japanese Historiography 720~1945, Baltimore: The Johns Hopkins Press, 1958,” *Monumenta Serica*, XVII, 1958.

(講演)「マルコ・ポーロに續いた人々」(東洋文庫東洋學講座、昭和三十三年六月十八日)

「キターラ王朝の年代について」(東洋文庫東洋學講座、昭和三十三年十一月十二日)

河野 六郎

(講演)「諺文の性格について」(金田一博士古稀記念講演會、昭和三十三年五月三日)

「東國正韻について」(朝鮮學會大會研究發表會、昭和三十三年十月五日)

關野 雄

(著書)『館址——東北地方における集落址の研究——』(東京大學出版會、昭和三十三年八月) 江上波夫・櫻井清彦の兩

氏と共著

(論文)「殷周王朝の文化」・「春秋戰國時代の文化」(『世界史大系』2「文明の發生」、誠文堂新光社、昭和三十三年四月)

「見てきた中國の考古學界」(『世界史大系月報』六號)

「中國の博物館」(『上代文化』二八輯)

「鐵器の出現と生産の擴大——生産用具——」(『世界考古學大系』6「東アジアⅡ」、平凡社、昭和三十三年九月)

「布錢の出土地と出土状態について」(『東洋學報』四一卷二號)

「春秋戰國」(『圖說世界文化史大系』15「中國1」、角川書店、昭和三十三年十一月)

「盜掘漫記」(『貝塚』八一號)

(講演)「新中國に古文化のあとを訪ねて」(大和文華會、昭和三十三年十一月)

「新耒耜考——先秦時代の耕具をめぐつて——」(東京大學東洋文化研究所研究會、昭和三十四年三月十三日)

田 川 孝 三

(論文)「李朝進上考」上(『朝鮮學報』一三輯)

(講演)「李朝初期に於ける漁業について」(朝鮮學會大會研究發表會、昭和三十三年十月五日)

北 村 甫

(講演)「現代チベット語方言の分類について——その歴史と課題——」(東洋文庫談話會、昭和三十四年一月三十一日)

堀 敏 一

(論文)「魏博天雄軍の歴史——唐五代武人勢力の一形態——」(『歴史教育』六卷六號)

「東アジアの歴史的變化」(『世界史大系月報』九號)

「戦後日本の中國史研究における時代區分問題の現段階」(『歴史評論』101、102、103號)

(講演)「藩鎮親衛軍の權力構造——唐宋の變革と藩鎮體制——」(東洋文庫談話會、昭和三十三年十一月二十二日)

「唐五代藩鎮の權力權造」(東京大學東洋文化研究所研究會、昭和三十四年三月六日)

「唐宋政治史の諸問題」(國際歴史學會のための準備會、昭和三十四年三月二十日)

田中正俊

(講演)「明末清初の大土地所有について——學說史的展望——」(比較土地制度史研究會、昭和三十三年七月七日)

「近代史の時期區分論争について」(近代中國研究委員會、昭和三十四年二月十四日)

松村潤

(著書)『滿文老檔』IV(東洋文庫、昭和三十四年三月) 滿文老檔研究會の一員として、神田信夫・岡本敬二・石橋秀雄・岡田

英弘の諸氏と共同執筆

岡田英弘

(著書)『滿文老檔』IV(東洋文庫、昭和三十四年三月) 滿文老檔研究會の一員として、神田信夫・岡本敬二・石橋秀雄・松村

潤の諸氏と共同執筆

(論文)「元の順帝と濟州島」(「國際基督教大學東洋研究紀要」一)

(講演)「元の瀋王について」(東洋文庫談話會、昭和三十三年十二月二十日)

永積昭

(書評)「B・スフリーケ著『インドネシア社會學研究、第二冊、初期ジャワの支配者と王國』」(「史學雜誌」六八編

三號)

「Bijlagen 最近號所載の文化人類學關係諸論文」(「民族學研究」二三卷一、二號)

(講演)「戦後のオランダに於けるインドネシア史研究」(第三回國際東方學者會議、昭和三十三年五月二十三日)

「植民史とインドネシア史——戦後のオランダに於ける東洋研究の一考察——」(東洋文庫談話會、昭和三十三年四月十九日)

池 田 溫

(書評)「敦煌關係近刊數種」(「東洋學報」四一卷三號)

「中國史學論文索引・Revue Bibliographique de Sinologie, I」(「史學雜誌」六七編二號)

「西域文化研究、第一、敦煌佛教資料」(「史學雜誌」六八編三號)

3 各種委員會

東洋學連絡委員會

研究連絡組織の確立や共同研究の推進等々、學術體制緊密化の要請は、戦後學界に見られる世界的な現象であるが、戦前からその研究事業に國際的規模の實績をあげてきた我が東洋文庫は、このような機能をますます發揮し、民間研究機關としての自由な立場から東洋學の振興に貢獻すべく、本三十三年より、廣く左記の代表的東洋學者に委嘱して東洋學連絡委員會を組織し、文庫の研究事業に關する助言を得ることとなつた。

岩井大慧（國立國會圖書館支部東洋文庫長） 梅原末治（京都大學名譽教授） 金倉圓照（東北大學教授） 杉本直治郎（廣島大學名譽教授） 塚本善隆（京都大學人文科學研究所教授） 辻直四郎（東京大學教授） 津田左右吉（日本學士院會員） 仁井田陞（東京大學東洋文化研究所教授） 原田淑人（日本學士院會員） 福井康順（早稻田大學教授） 藤田亮策（奈良國立文化財研究所長） 松本信廣（慶應義塾大學教授） 宮崎市定（京都大學教授） 村田治郎（京都大學教授） 山本達郎（東京大學教授） 和田清（東京大學名譽教授） 本三十三年度の東洋學連絡委員會は、五月および十一月の二回に互つて開かれ、東洋文庫事業計畫とその運営に關して協議がおこなわれた。

敦煌文獻研究連絡委員會

昭和二十八年より三十二年度に互つて、東洋文庫は文部省機關研究費の交附を受け、これによつて、大英博物館所藏のA・スタイン卿蒐集敦煌文書のすべてを撮影・整理し、はじめてその全容を日本に伝え、内外研究者の利用に供し得るようになったが、これに呼應して三十二年度より、綜合研究「スタイン將來敦煌文獻の調査研究」が文部省科學研究費を得て、スタイン文獻の詳細な分類カードを整備しつつあり、昭和三十四年三月、「敦煌文獻研究論文目錄」（六五頁、索引一七頁）を公刊した。

宋史提要編纂協力委員會

一九五四年九月の第七回青年シナ學者會議に際し、宋代史研究の國際協力機構として宋史提要編纂會 Sung Project を設けることが決定され、つとに宋代史研究のすぐれた業績を挙げつつあるわが學界に對して、E・バラス氏から日本學術會議を通じて協力を要請してきた。昭和三十年六月、わが國においても關係者間に、この國際協力事業に積極的に參加する議が熟し、宋史提要編纂協力委員會が設けられ、活動が開始された。その當初は、文部省綜合研究「宋代史の基礎的研究」班に事業の一部を委託していたが、日本學術會議第一部の要望にもとづき、事業を一層成果あらしめるため、同委員會は昭和三十一年度より東洋文庫内に附設され、(一)宋代史研究文獻目錄提要の編纂、(二)年代別地方行政區畫地圖の作製、(三)宋史職官・食貨志索引の編成、(四)宋代政治年表の作製、(五)產業史年表・產業分布圖の作製を事業として遂行することとなつた。本年度は、論文のみならず單行本についても、多くの提要草稿を作製するとともに、フランスの本部からの要請により、昨年刊行した「宋代研究文獻目錄」附載の著者名索引をローマナイズして歐米人の利用の便宜をはかつた。

清代史研究委員會

滿文老檔研究會が整備された組織を持つようになったのは、昭和二十八・九年度に「滿文老檔の總合的研究」に對

する文部省科學研究費を受けてからである。これ以來清初史の第一等の根本資料である滿文老檔の譯註は著々と進められ、昭和三十一年・二年度に再び「清初史料の總合的研究」にたいして科學研究費を受けるに及び、太祖八十一卷の譯註を完了した。幸いにこの成果は東洋文庫よりその叢刊として、昭和三十年より三十三年にわたつて「滿文老檔」I・II・IIIとして刊行を見ている。

三十三年度よりは滿文老檔研究會は東洋文庫に設けられた清代史研究委員會の中において、清初入關までの研究を擔當することとなり、「滿文老檔」太宗の部分の譯註を中心に、滿洲語辭書類の整理、清代傳記資料の集成、清初滿洲歴史地理の研究等各方面からの研究を進めている。なお太宗天聰卷一より卷三十三までを「滿文老檔」IVとして刊行した。

近代中國研究委員會

この委員會は、和田清博士・山本達郎教授を中心として、昭和二十八年から設立の準備が進められ、翌二十九年十一月、ロックフェラー財團の財政的援助を得て、正式に發足した。その目的とするところは次の二點にある。(一)できるだけ廣く異つた分野の研究者を集め、政治的偏見をはなれて、實證的研究をする、(二)日本における研究の實情を歐米諸國に紹介するとともに、歐米諸國における近代中國研究の實情を學ぶ。(一)の目的のためには、二十五名の研究員がそれぞれテーマを定めて研究に従事し、月二回研究會を開いて意見の交換を行い、その成果は「近代中國研

究」に發表してきた。㊦の目的のためには、毎年一名の研究員を歐米に派遣してきた。昭和三十三年度の研究會および刊行物は次の通りである。また、昭和三十二年十一月、衛藤瀋吉研究員がアメリカに向い、三十三年三月、佐々木正哉研究員が一年半に亙り歐米に學んで歸國した。

昭和三十三年度定例研究會

昭和三十三年

三月二十二日「雍正禁教について」

矢澤利彦

四月十二日 紹介『米脂縣楊家溝調査』

佐伯有一

四月二十六日 書評、王鍾翰『清史雜考』、劉璈撰・黃典權點校『巡臺退思錄』

神田信夫

五月十日「日本占領時代のインドネシアの歴史に關する調査」

岸幸一

六月十四日 波多野善大「中國近代史に關する三つの問題」(名古屋大學文學部研究論集二〇)合評會

六月二十八日 同 右(續)

九月十三日「アメリカの學會について」

John Young

十月十一日 書評 Levenson, J. R. "Confucian China and Its Modern Fate"

十月二十五日「科學的共同作業による學問研究について」

野村浩一

「戰後日本における中國近代史の研究——アヘン戰爭から五四運動まで——」市古宙三

衛藤瀋吉

十一月 八 日「中日實業公司について」

手代木 公 助

十一月二十二日「太平天國と陝甘回民」

中 田 吉 信

十二月十三日「パラディウスの俄羅斯館日記——パブリック・レコード・オフィスの話——」

坂 野 正 高

昭和三十四年

一月二十四日「一九一〇年山東萊陽の暴動」

市 古 宙 三

二月十四 日「近代史の時期區分論争について」

田 中 正 俊

昭和三十三年度刊行書

○『近代中國研究』第二輯 A 5 版 三九〇頁 英文要旨二二頁

「中國最初の共產政權——海陸豐蘇維埃史」

衛 藤 藩 吉

「康有爲の變法論」

小 野 川 秀 美

「清末の財政と官僚の性格」

鈴 木 中 正

「鮑超と霆軍——長髮賊の亂の平定まで——」

中 山 八 郎

○中國文雜誌論說記事目錄 (一)

イスラム研究委員會

アジア地域の基礎的研究に對する要望にこたえて、文部省科學研究費の總合研究に、昭和三十三年度からいわゆる別枠として「アジア地域の社會・經濟構造」が認められ、十七の分擔研究課題のもとに總合研究が進められることとなつた。東洋文庫内にもその一環として、アジア地域總合研究施設が設けられ、榎一雄研究員を代表者とし、イスラム地域の専門の研究者を動員して、分擔課題「イスラム諸國の社會構造の研究」を進めることとなつた。

三十三年度においては、擔當の研究組織の代表者の協議の結果、計畫的に基礎資料を蒐集することとなり、當文庫ではトルコの文獻圖書が重點的に蒐集された。これらの成果については、日本學術振興會より刊行された「アジア地域總合研究文獻目錄」第一卷に收録されている。

藏和辭典編集委員會

東洋文庫は故河口慧海師よりチベット藏經その他チベット文獻の收集の寄贈を受けた際、河口師を中心に藏和大辭典編集の計畫を建て、著々その準備を進めて來たが、不幸にして戰爭及び河口師の逝去のため頓挫のやむなきに至つた。戰後、故河口師の遺志を繼ぎ、再び辭典編集を企畫し、戰前辭典編集に参加した渡邊照宏氏を委員長に藏和辭典編集委員會を組織した。思うに大辭典の編纂はいまだその時機でない。よつて渡邊氏の新たな構想によつて最もエ

ツセンシャルな辭典の編纂を計畫した。すなわち、チベット學の核心である基礎語彙を選定し、その簡にして要を得たる記述を試み、一方、この基礎語彙の用法を確定するため基礎的資料中の實例を参考にし、且つこれら基礎的資料を讀解し得るが如くにこれら資料より語彙を抽出する方針を定めた。そのため、昭和三十年代より文部省補助金を受けて、基礎語彙の選定、基礎的資料（攝眞實論、中論、勝鬘經、維摩經、等々）からの語彙抽出を計つて來た。

昭和三十三年度には、新たに北村甫氏を研究員に迎え、更に一層精密な方法を採り入れた。すなわち、基礎語彙選定の一環としてチベット語理解には最も肝要である文法形態の選定を J. Bacot, *Grammaire du tibétain littéraire* によつて進め、又最新刊のラサ版藏々辭典によつて語彙の譯語の検討を行つた。かくて辭典編纂の基礎は漸次固められて來たが、一方主要經典からの語彙抽出も行われている。

七 受贈・購入圖書

1 和 書

受贈單行本

書 名

著(編)者

發行所

寄贈者

愛知縣議會史 第三卷(明治編下)

愛知縣議會事務局

同上

同上

アジャンタの彫刻

山本智教

山本智教

山本智教氏

アメリカ州憲法集(一部四冊)

衆・參議院法制局

國立國會圖書館調查立法考

國立國會圖書館

第一集：ニューヨーク州憲法

査局

第二集：カリフォルニア州憲法

第三集：ミズーリ州憲法

第四集：ウィスコンシン州憲法

一般社會經濟史 二版

泉 倭雄・塚谷晃弘・菊浦重雄・

協同出版

塚谷晃弘氏

永田正臣

股募發見木器印影圖錄

梅原末治

便利堂(京都)

梅原末治氏

衛生局事業概要 一九五八年版

東京都衛生局

東京都衛生局總務部普及課

同上

大阪大學圖書目錄

洋書：昭和三十一年度

歐文雜誌：昭和三十一年度

大阪府政十二年の歩み

學會七年の歩み（一九五一—一九五八）

各國勞働法制の概観

金澤文庫古文書 第十（十二輯）

龜井南冥、昭陽著作展觀書解題（昭和

卅四年一月廿、廿一日）

官廳刊行物總合目錄 第六卷

關西大學論文目錄 第一版（關西大學

機關誌論文集總合索引）

關西美術文化展作品集

館址—東北地方における集落址の研究

九州大學 九州文化史研究所藏古文

書目錄 三

教育用品の免稅特別措置等の手引

共產黨の現勢力

大阪大學附屬圖書館

同上

同上

大阪府地方自治研究會

大阪府

大阪府

宮 本 正 尊

大 阪 府

同上

國立國會圖書館調查立法考査局

國立國會圖書館

同上

金 澤 文 庫

同上

金 澤 文 庫

慶應義塾圖書館

同上

同上

國立國會圖書館支部圖書館部

國立國會圖書館

同上

吹田市（大阪府）關西大學圖書館

同上

同上

島駿一郎・金春錫

美術文化協會

同上

江 上 波 夫 外

東京大學東洋文化研究所

同上

九州大學九州文化史研究所

同上

同上

文部省管理局

同上

民間學術研究機關連合會

アメリカ國務省調查局編

ソ連問題研究會

同上

京都大學一覽 自昭和三十一年至三十

二年 同上 京都大學

二年

金葉和歌集 解題付

靜嘉堂文庫編

國立國會圖書館管理部

國立國會圖書館

軍縮問題の研究

軍縮問題研究會編

國民出版協會

同上

慶應義塾圖書館藏和漢書善本解題

慶應義塾圖書館

同上

同上

(創立百年記念)

慶應義塾百年史 上卷

慶應義塾

同上

同上

元應鈔 論語集解攷文

杉浦 豐 治撰

名古屋經學研究會

杉浦 豐 治氏

研究報告集錄 人文編(Ⅰ)——總合研究、

日本學術振興會編

同上

同上

試驗研究(三十三年版集錄 No. 1)

國立國語研究所

同上

同上

現代語の語彙調査、總合雜誌の用語

國立國語研究所

同上

同上

上、下(國立國語研究所報告一二、一三)

三 木 榮編

同上

三 木 榮氏

故岩熊哲舊藏古醫書目錄並に編者小記

三 木 榮編

同上

三 木 榮氏

梧陰文庫目錄 圖書之部

國學院大學圖書館

同上

國學院大學

考古圖編(東京大學文學部考古學研究

室東京大學文學部考古學研究室

東京大學

東京大學文學部

室蒐集品)第十六輯

甲骨金文學論叢 七集、九集

白川 靜

(立命館大學文學部中國文學研究室) 白川 靜氏

國際判例集

皆川 洸

國立國會圖書館調查立法考 國立國會圖書館

國立國會圖書館支部圖書館部

國立國會圖書館

圖書總合目錄 昭和三十一年度

同上

同上

國立國會圖書館逐次刊行物目錄 昭和

國立國會圖書館

同上

同上

三十二年版

古佛像への趣味と鑑賞

渡邊 慶治

潮書店(新潟縣西越)

渡邊 慶治氏

コリヤード懺悔錄

大塚 高信 翻字

風間 書房

同上

コリヤード日本文典

大塚 高信 譯

風間 書房

同上

今世今生 上

胡 蘭 成

名古屋ジャーナル社

胡 蘭 成氏

こんな話もある 金と時間と空間と

齋 藤 弘 二編

日興證券企畫部

日興證券株式會社

西域文化研究 第一 敦煌佛教資料

西域文化研究會編

法藏館(京都)

西域文化研究會

財政半減論—官僚亡國の實狀

高野 清八郎

新使命社

新使命社、財政研究會

史記會注考證 卷七、八 列傳

瀧川 龜太郎

史記會注考證校補刊行會

水澤 利忠氏

史記會注考證校補 卷四、五 世家

水澤 利忠

史記會注考證校補刊行會

水澤 利忠氏

自動車部品工業の實態

自動車部品工業會、日本機械工業

同上

自動車部品工業會

連合會

珠算算法の歴史

山崎 與右衛門外

森 北常雄(發行者)

山崎 與右衛門氏

春及盧隨談―わが思想と行動―

鹿島守之助

岩手放送株式會社(盛岡)

鹿島守之助氏

淨瑠璃本所在目錄 關西の部

演劇研究會編

同上(大阪)

同上

昭和財政史 VIII 國有財産、營繕

大藏省、昭和財政史編集室編

東洋經濟新報社

大藏大臣官房調査課

XI 金融下

女眞語解

山路廣明

アジア・アフリカ言語研究

早稻田大學圖書館

書陵部藏いはでしのお 様形本、解説

付

書陵部藏水左記 卷子本、解説付

(康平七年春夏)

宮内廳書陵部

同上

(康平七年秋冬)

書陵部藏土右記 卷子本、解説付

宮内廳書陵部

同上

延久元年夏

書陵部藏むくら 様形本、解説付

宮内廳書陵部

同上

人生の果―昔或る國に一人の姫あ

加藤某務

東山書房

加藤某務氏

りき

新日本大觀 一九五九

新日本大觀編集委員會

毎日新聞社

同上

圖說日本文化史大系 一三 現代

兒玉幸多主編

小學館

同上

圖說日本文化史大系 別卷

兒玉幸多主編

小學館

同上

(總索引、文書解讀、參考圖錄)

スピリツアル修行

高羽五郎(印刷)

高羽五郎

高羽五郎氏

世界考古學大系 六 東アジアⅡ

江上波夫外

平凡社

同上

(殷周時代)

世界史大系 二 文明の發生

秀村欣二編

誠文堂新光社

同上

世界史大系 三 東アジアⅠ

三上次男編

誠文堂新光社

同上

世界史大系 五 ヨーロッパ中世

尾鍋輝彦・堀米庸三編

誠文堂新光社

同上

世界史大系 八 東アジアⅡ

鈴木俊編

誠文堂新光社

同上

世界史大系 九 近世の生誕

島田雄二郎編

誠文堂新光社

同上

世界史大系 一〇 ヨーロッパ絶

大野眞弓編

誠文堂新光社

同上

對主義

世界史大系 一一 アメリカ獨立 中屋健一編

誠文堂新光社

同上

革命、フランス革命

世界史大系 一二 自由主義と國 林健太郎編

誠文堂新光社

同上

民主主義

世界史大系 一三 帝國主義と第 村瀬興雄編

誠文堂新光社

同上

一次世界大戰

世界史大系 一四 東アジアⅢ	市古宙三編	誠文堂新光社	同上
世界大百科事典 一九、二一、三二	平凡社	平凡社	同上
石炭國家統制史	北海道炭礦汽船株式會社	日本經濟研究所	北海道炭礦汽船株式會社
世說新語校勘表	古田敬一	廣島大學文學部中國文學研究室	廣島大學附屬圖書館
世說新語佚文	古田敬一輯	廣島大學文學部中國文學研究室	廣島大學附屬圖書館
全國大學一覽 昭和三三年度	文部省大學學術局	同上	同上
戰爭文化史 第七卷 — 文化史的 に見た人類鬭爭の歴史 —	東珠樹	國際情報社	同上
全日本出版物總目錄 昭和三十年版	國立國會圖書館受入整理部	國立國會圖書館	同上
善本寫真集 十一 お伽草子	天理圖書館	天理大學出版部	天理圖書館
善本寫真集 十二 獨逸文人自筆集	天理圖書館	天理大學出版部	天理圖書館
ソヴェット土地法 (抄譯、一九四九年 版追補)	グ、エヌ、ポリヤンスカヤ外	國立國會圖書館調查立法考査局	國立國會圖書館
續「南留別志」	中田 薫	同上	同上
大東急記念文庫要覽		大東急記念文庫	同上

大東急記念文庫第二回文化講座シリーズ	田山方南	大東急記念文庫	同上
ズ 第一巻 墨蹟と茶道			
大東急記念文庫第二回文化講座シリーズ	中村元	大東急記念文庫	同上
ズ 第二巻 日本で発見されたインド文化			
大東急記念文庫第二回文化講座シリーズ	古川久	大東急記念文庫	同上
ズ 第四巻 能樂の鑑賞			
大東急記念文庫第二回文化講座シリーズ	小田切秀雄	大東急記念文庫	同上
ズ 第五巻 夏目漱石の藝術方法			
大東急記念文庫第二回文化講座シリーズ	市古貞次	大東急記念文庫	同上
ズ 第七巻 御伽草子について			
大東急記念文庫第二回文化講座シリーズ	堀江知彦	大東急記念文庫	同上
ズ 第八巻 古筆の現代的意義			
大東急記念文庫第二回文化講座シリーズ	岡野他家夫	大東急記念文庫	同上
ズ 第九巻 書物と明治の文學			
大東急記念文庫第二回文化講座シリーズ	板澤武雄	大東急記念文庫	同上
ズ 第十巻 おらんだ風説書について			
大日本近世史料 唐通事會所目錄 二	東京大學史料編纂所	東京大學出版會	東京大學史料編纂所
大日本近世史料 小倉藩人畜改帳 五	東京大學史料編纂所編	東京大學出版會	東京大學史料編纂所

- | | | | |
|--|--------------|------|-----------|
| 大日本古記録 九曆、自延長八年至
天德四年 | 東京大學史料編纂所編 | 岩波書店 | 東京大學史料編纂所 |
| 大日本古記録 後二條師通記下
寛治七年至康和元年六月 | 自 東京大學史料編纂所編 | 岩波書店 | 東京大學史料編纂所 |
| 大日本古文書 幕末外國關係文書之
二十八、安政六年十月 | 東京大學史料編纂所編 | 東京大學 | 東京大學史料編纂所 |
| 大日本古文書 家わけ 第十八 東
大寺文書之六(東大寺圖書館架藏文書) | 東京大學史料編纂所編 | 東京大學 | 東京大學史料編纂所 |
| 大日本古文書 家わけ 醍醐寺之文
書之二 | 東京大學史料編纂所編 | 東京大學 | 東京大學史料編纂所 |
| 大日本史料 第二編之十一 後一
條天皇、自長和五年八月至寛仁元年六月 | 東京大學史料編纂所編 | 東京大學 | 東京大學史料編纂所 |
| 大日本史料 第三編之十四 鳥羽
天皇、自永久元年正月至同二年正月 | 東京大學史料編纂所編 | 東京大學 | 東京大學史料編纂所 |
| 大日本史料 第五編之二十一
後深草天皇、自寛元四年十一月至寶治元年四月 | 東京大學史料編纂所編 | 東京大學 | 東京大學史料編纂所 |
| 大日本史料 第七編之十六 後小
松天皇、應永十九年八月 | 東京大學史料編纂所編 | 東京大學 | 東京大學史料編纂所 |

大日本史料 第九編之十三 後柏	東京大學史料編纂所編	東京大學	東京大學史料編纂所
原天皇、自大永元年五月至同年十二月			
大日本史料 第十編之九 正親町	東京大學史料編纂所編	東京大學	東京大學史料編纂所
天皇、自元龜三年四月至同年七月			
大日本史料 第十二編之三十九	東京大學史料編纂所編	東京大學	東京大學史料編纂所
後水尾天皇、自元和七年十一月至同年十二月			
瀧川博士還曆記念論文集 一、東洋史 論文集刊行委員會(島田正郎)		島田正郎氏	
篇 二、日本史篇			
爲兼卿和歌抄 模形本、解説付	——	宮内廳書陵部(圖書寮)	宮内廳書陵部
ティベツト史概説	大村謙太郎	西藏大藏經研究會	同上
中華人民共和國教育法令―解説と正文	文部省調査局監修	櫻書房	國民出版協會
中華人民共和國勞働法令―解説と正文	勞働省勞働統計調査部監修	櫻書房	國民出版協會
中原音韻の研究 校本編	服部四郎・藤堂明保	江南書院	服部四郎・藤堂明保氏
鐵 虹 集	國崎裕	日本生命保險相互會社	國崎裕氏
天狗黨悲歌鹿島落	織田鐵三郎	同上	同上
天理大學學術雜誌綜合目錄 (天理大學人文學會)	天理大學人文學會	天理大學出版部	天理大學人文學會
學人文學會シリーズ I)			
天理圖書館開館廿八周年記念展覽會目録	天理圖書館	同上	同上

録(自昭和三十三年十月十八日至十月三十一日)

東京外國語大學六十周年記念論文集 記念論文集編集委員會(五島茂)

東京外國語大學

同上

東京藝術大學藏品圖錄 近代彫刻、工藝 東京藝術大學

同上

同上

東京大學史料編纂所圖書目錄 刊本一 東京大學史料編纂所

東京大學

東京大學史料編纂所

東京都内圖書館案内

東京都立日比谷圖書館

讀書週間實行委員會外

東京都圖書館協會

東京の電話―その五十萬加入まで 上

日本電信電話公社東京電氣通信局

電氣通信協會

東京電氣通信局

東洋史研究文獻類目 昭和三十、三十一年度 倉田淳之助、川勝義雄編

京都大學人文科學研究所

同上

日米外交史

鹿島守之助

鹿島研究所

鹿島守之助氏

日本外交政策の史的考察

鹿島守之助

鹿島研究所

鹿島守之助氏

日本國憲法制定經過日錄(未定稿の三)

國立國會圖書館調查立法考査局

法律政治圖書館第二課

國立國會圖書館

慶應義塾圖書館藏 日本中世文學資料

慶應義塾圖書館

同上

同上

展覽會目錄

日本チョコレート工業史

井上 稼朗

日本チョコレート・ココア協會

同上

日本の神社と祭 第九回國際宗教學宗

神道學委員會編

神社本廳、國學院大學日本

國學院大學日本文化研究所

敎史會議對策

文化研究所

日本美術年鑑 昭和三十二年版

美術研究所

東京國立文化財研究所美術

東京國立文化財研究所

拔萃のつゞり その十九

前田又三郎編

部

熊平製作所(廣島)

同上

羽田博士史學論文集 下卷、言語、宗

羽田 亨

東洋史研究會(京都大學)

羽田 明氏

教篇

ビスマルクの外交政策

鹿島守之助

鹿島研究所

鹿島守之助氏

表解詳説梵文典

今澤 慈海

大本山成田山新勝寺

同上

富士フオートコンテスト作品集 一九五

富士寫眞フィルム株式會社

同上

同上

八

ポケット百科便覧

平凡社

平凡社

同上

北海道大學スラヴ研究室綜合圖書目錄

北海道大學スラヴ研究室

同上

同上

(二)―A、(二)―B

北海道炭礦汽船株式會社七十年史

七十年史編纂委員會

北海道炭礦汽船株式會社

同上

梵文法華經

河口 慧海編

梵文法華經頒布會

岩井大慧氏

マナスル 一九五四―一九五六

日本山岳會

毎日新聞社

同上

萬葉訓點史

前野貞男

忍書院

前野貞男氏

三河内窯由來記

渡邊庫助

親和銀行濟美會(佐世保)

渡邊庫助氏

未刊淨瑠璃藝論集

演劇研究會編

同上(大阪)

同上

三木武吉

三木會

同上

同上

壬生狂言唐本寢言 直讀見臺萩(大江 今 中 宏

江戸藝術社

同上

戸文庫 四)

明代滿蒙史料 明實錄抄 滿洲篇六 京都大學文學部

同上

同上

明代滿蒙史料 明實錄抄 蒙古篇六 京都大學文學部

同上

同上

八

明代滿蒙史料 李朝實錄抄 第十三 東京大學文學部

同上

同上

冊、十四冊

室町末期以降海外交通資料解説 一内 神奈川縣立圖書館

同上

同上

外主要海圖一

明治製菓四十年小史

小史編集委員會

明治製菓株式會社

同上

躍進の二十五年

丸善石油株式會社

同上

同上

山一證券史

山一證券株式會社社史編纂室

同上

山一證券株式會社

横濱市史 第一卷

和島 誠 一外

横濱市史編集室

横濱市

李朝實錄 第十六、十八冊

末松 保 和編

學習院東洋文化研究所

同上

李白の作品 資料 唐代研究のし

平岡 武 夫編

京都大學人文科學研究所

平岡 武 夫氏

おり 第九

歴史と文化 Ⅲ 歴史學研究報告

東京大學教養學部歷史學研究室

共立出版株式會社

東京大學教養學部歷史學研

第六集(東京大學教養學部人文科學

究室

科紀要第十四輯)

曆象年表 昭和三十四年

東京天文臺編

東京大學

東京天文臺

ロシア語文獻目錄(三)

國立國會圖書館一般考査部

國立國會圖書館

國立國會圖書館

わが國における學術賞—授賞題目と受賞者—

日本學術會議事務局

同上

同上

賞者—

抜刷 アラビア痘瘡胎毒說東漸考

三木 榮

三木 榮氏

抜刷 天理圖書館藏大明國圖について

海野 一隆

海野 一隆氏

(大阪學藝大學紀要 昭和三十二年

第六號)

抜刷 ピントー(Pinto)に現はれた

駒井 義明

駒井 義明氏

チャンパ(Champa)(藝林第九卷

第一號)

購入單行本

書名

著(編)者

發行所

刊年

石濱先生還曆記念論文集 全

壺井義正・三上諦聽編

關西大學東西學術研究所(吹田

一九五八

市)

岩波西洋人名辭典

岩波書店編集部編

岩波書店

一九五六

殷墟卜辭研究

島 邦 男

弘前大學文理學部中國學研究會

一九五八

印刷文化史—印刷、造本、出版の歴史

庄 司 淺 水

グリーンヒル、プレス

一九五七

學術雜誌總合目錄 一九五八年版（人文科

文部省大學學術局編

日本學術振興會

一九五八

學歐文編）

簡約中日辭典（保存版）

吉野美彌雄外

江南書院

一九五九

研究社英和活用大辭典

勝俣銓吉郎編

研 究 社

一九五七

最新世界年表 新訂版 三部

三省堂編修所編

三 省 堂

一九五七

女眞文字の製字に關する研究

山 路 廣 明

無 窮 會

〔一九五八〕騰寫刷

周禮經注疏音義校勘記 上・下

加藤虎之亮

無 窮 會

一九五八

齊 民 要 術 上

〔後魏〕賈思勰撰、西山武一外譯

東京大學出版會

一九五七

戰國策高注補正

關 脩 齡

申椒堂須原屋市兵衛（江戸）

寬 政

全國學協會要覽 昭和三十三年度版（人文

文部省大學學術局監修

日本學術振興會

一九五八

科學、自然科學）

全國研究機關通覽 昭和三十三年版

文部省大學學術局編

日本學術振興會

一九五八

草 案 集

貴重古典籍刊行會

同上

一九五八

大學研究者研究題目總覽 上・下

文部省大學學術局監修

日本學術振興會

一九五六—五七

大學研究者專門別總索引（大學研究者、

文部省大學學術局監修

日本學術振興會

一九五八

研究題目總覽 上卷、下卷、索引)

大漢和辭典 第八、九卷

諸橋轍次

大修館書店

一九五八

中國學藝大辭典 昭和三四年改訂版

近藤 奎

元元社

一九五九

天壇

石橋丑雄

山本書店

一九五七

圖書館總覽

天野敬太郎編(日本圖書館研究會監修)

文教書院(神戸)

一九五一

敦煌秘籍留眞 二冊

神田喜一郎編

一九三七

(酒井宇古藏佚名唐詩集殘卷) 白氏長慶集

貴重古典籍刊行會

同上

一九五八

卷第廿二

蒙古語大辭典 上中下卷

樋山光四郎(陸軍省)編

偕行社編纂部

一九三三

(上・中卷：蒙和之部 下卷：和蒙之部)

望月佛教大辭典 第七、八卷

望月 信亨

世界聖典刊行協會(京都)

一九五八

旅費法精義 改訂三版

岸本 晋

學陽書房

一九五八

受贈定期刊行物

書名

卷號

發行所 (寄贈者)

青山經濟論叢

一〇卷一・二、三號

青山學院大學經濟學會

アジア文化研究論叢

一號

國際基督教大學

跡見學園紀要	三號	跡見學園
アメリカナ	四卷四一二號、五卷一三號	米國大使館文化交換局
茨城大學文理學部紀要	八號	茨城大學文理學部
岩手史學研究	二八三〇號	岩手史學會
岩手大學學藝學部研究年報	一三卷	岩手大學學藝學部
印度學佛教學研究	六卷二號、七卷一號	日本印度學佛教學會
大倉山論集	七號	大倉山文化科學研究所
大阪學藝大學紀要	六卷、A・B、別刷	大阪學藝大學
大阪大學文學部紀要	六號	大阪大學文學部
大崎學報	一〇八卷	立正大學
大谷學報	三七卷四號、三八卷一三號	大谷大學大谷學會
岡山大學學術紀要	六一〇號	岡山大學文學部
お茶の水女子大學人文科學紀要	一五、七、九、一一號	お茶の水女子大學
學習院大學文學部研究年報	一四號	學習院大學文學部
學大國文	二號	大阪學藝大學國語文學研究室
鹿兒島大學研究紀要	四、五號	鹿兒島大學文理學部
社會科報告		鹿兒島大學文理學部
鹿兒島大學研究紀要	一、七號	鹿兒島大學文理學部
文科報告		

鹿大史學

六號

關西大學文學論集

七卷四號、八卷一、三號

漢文學

七號

漢文學會會報

四、一二、一七號

九州文化史研究所紀要

六號

基督教史學

八號

熊本史學

一四號

經營論集

一一、一二號

慶應義塾大學圖書館月報

三三、三八

鷄林

一卷一、三號

言語研究

一三、一七、一八、二五、三三、三四號

言語と文法

一卷一、三號

現代の眼

四四、五二號

考古學雜誌

四三卷三、四號 四四卷一、三號

甲骨學

六號

高知大學學術研究報告

四卷 三、一〇、一一、一三、一四、一九、二七、

二九、三一、三二、三四、三七、四〇、四一、

鹿兒島大學文理學部史學地理學研究室

關西大學文學會

福井漢文學會

東京教育大學漢文學會

九州文化史研究所

基督教史學會

熊本史學會

明治大學經營學研究所

慶應義塾大學圖書館

鷄林社

日本言語學會

東京教育大學國語國文學會

國立近代美術館

日本考古學會

日本甲骨學會

高知大學

四三、四六、五〇號

五卷 二、九、一四、一八、二三、二四、二五、二

七、三〇、三一、三四、三六、四〇號

七、八號

甲南大學文學會論集

神戸外大論叢

八卷三、五、九卷一、二號

甲南大學
神戸外國語大學研究所

國學院雜誌

國學院大學

五三卷一、二號、五六卷一、五號、五七卷一號、五

八卷七、八號、五九卷二、一〇・一一號、六〇卷

一・二號

國際政經事情（國際問題研究所紀要）

二二、二五、二六號（紀要改名）

愛知大學國際問題研究所

國際東方學者會議紀要

二、三號

東方學會

國史學

六六、七〇號

國史學會

國立國會圖書館收書通報

一一、一二、一八、五八、五九、六三、

國立國會圖書館

七四、七七、八二、八四、八八號

國立國會圖書館年報

二四、二六、三一號

國立國會圖書館

國立國會圖書館ロシア語文獻目錄

三號

國立國會圖書館

國立國語研究所年報

一、三、五、八、九號

國立國語研究所

國立國語研究所報告

一二、一四號

國立國語研究所

古代學

六卷四號、七卷一、三、四號

古代學協會

駒澤史學

七號

駒澤大學史學會

駒澤大學研究紀要

一六號

駒澤大學圖書館

駒澤地理

一號

駒澤大學圖書館

コリア評論

一九五八年四、一二號、一九五九年一、三號

コリア評論社

今日のソ連邦

一九五八年四、一六號、一九五九年一、六號

ソ連大使館廣報課

佐賀龍谷學會紀要

五號

佐賀龍谷短期大學

雜誌記事索引 自然科學篇

五卷四號、七卷一、四號、八卷一、三號

國立國會圖書館

雜誌記事索引 人文科學篇

九卷一、四號、一〇卷一、三號

國立國會圖書館

史苑

一九卷一、二號

立教大學史學研究室

史淵

七五、七七號

九州史學會

史學

三〇卷四號、二二卷四號、三一卷一、四號、二四卷一、四號

三田史學會

史學研究

六九、七一號

廣島史學研究會

史學雜誌

六七編四、一二號、六八編一、二號

史學會

史觀

五二、五三號

早稻田大學史學會

資源科學研究所彙報

四六、四七、四八號

資源科學研究所

史 泉

一〇號

史 潮

五二、六六、六七號

靜岡大學文理學部研究報告 人文科學

九號

宗教研究

一五二、一五七號

商經法論叢

八卷三號、九卷一・二、三號

上代文學

一〇號

書陵部紀要

九、一〇號

白百合短期大學研究紀要

五號

史 林

三九卷二號、四一卷三、六號、四二卷一、二號

史 論

六號

人文科學研究

一一號

新聞學評論

一、二、八號

人文學報

一八號

人文研究

七卷九號、八卷九號、九卷三、一一號、一〇卷一、三號

人文研究

一二、一四號

人文論究

一八號

人類學雜誌

六〇卷一、三號、六一卷一、四號、六二卷四號

六五卷三、五號、六六卷三、四號

關西大學歷史學會

大塚史學會

靜岡大學文理學部

日本宗教學會

神奈川大學商經法學會

上代文學會（中央大學文學部）

宮內廳書陵部

白百合短期大學

史學研究會（京都大學）

東京女子大學歷史學研究室

明治大學人文科學研究所

日本新聞學會

東京都立大學人文學會

大阪市立大學文學會

神奈川大學人文學會

函館人文學會

日本人類學會

スラヴ研究
 駿臺史學
 成城文藝
 禪學研究
 ソビエト婦人
 ソフィア
 大正大學研究紀要
 智山學報
 中央大學文學部紀要
 中國朝鮮圖書速報
 中國文化研究
 中國文學報
 朝鮮學報
 長大史學
 土(金光圖書館報)
 帝國學士院紀事
 哲學年報

二號
 八號
 一三、一七號
 四九號
 二、一一號
 六卷四號、五卷三號、七卷一、四號
 四三號
 七號
 一二卷(文五) 一三卷(哲五)
 一四卷(史四) 一五卷(文六)
 一〇、一六號、別冊一號
 一號
 第八冊
 一二、一三號
 一、二輯
 三〇、五二、五六號
 三卷一號
 二一號

北海道大學スラヴ研究室
 明治大學史學地理學會
 成城大學文藝學部研究室
 花園大學禪文化研究所
 ソビエト婦人社
 上智大學
 大正大學
 智山勸學會
 中央大學文學部
 國立國會圖書館
 中國文化研究會
 京都大學文學部中國語學中國文學研究室
 朝鮮學會
 長崎大學史學會
 金光圖書館
 日本學士院
 九州哲學研究會

天理大學學報

九卷二・三號、一〇卷一、二號

天理大學

東亞時論

一卷一、三號

霞山會

東京學藝大學研究報告

九卷(哲・藝)(國・漢)(史學)(地理)

東京學藝大學

東京教育大學文學部紀要

一九卷(國・漢)

東京教育大學文學部

東京工業大學附屬圖書館收書通報

六號

東京工業大學附屬圖書館

東京支那學會報

四號

東京支那學會

東京大學教養學部人文科學科紀要

一四卷(歴史と文化三)、一六卷(國・漢五)

東京大學教養學部

東京大學東洋文化研究所新收和漢圖書目錄

五號

東京大學東洋文化研究所

東京大學東洋文化研究所 List of Accessions to the Library

二號

東京大學東洋文化研究所

東京大學東洋文化研究所 List of the Periodicals in Foreign

一、二號

東京大學東洋文化研究所

Languages (Newly Received to the Library of the

Institute for Oriental Culture)

同志社法學

四七、五〇號

同志社法學會

東方學

一六、一七號

東方學會

東方學報 京都

第二八冊

京都大學人文科學研究所

東方宗教

一三・一四號

日本道教學會

東洋史學

一九號

九州大學文學部東洋史研究室

東洋史研究

一六卷四號、一七卷一、三號

京都大學文學部東洋史研究會

東洋大學紀要

六、一二號

東洋の文化と社會

二、七號

東洋文化

九、一四、一五・一六、二五、二六號

東洋文學研究

七號

東洋文化研究所紀要

一四、一五號

圖書館雜誌

一九五八年五、一二號、一九五九年一、三號

讀書春秋

九卷八、一二號

名古屋大學文學部研究論集

一九卷(文七)二〇卷(史七)二二卷(哲七)

日佛會館學報

五卷一、四號

日本學士院紀要

八卷三號、九卷一、三號、一〇卷一、三號、

一一卷一、三號、一二卷一、三號、一三卷一

、三號、一四卷一、三號、一五卷一、二號

日本大學史學會研究彙報

二號

日本大學世田谷教養部紀要

一、三號

日本文化

三七號

日本文化研究所紀要

二、三號

能樂思潮

一、六號

美術研究

一九三、一九七號

東洋大學學術研究會

京都大學文學部中國哲學研究室

東京大學東洋文化研究所

早稻田大學東洋文學會

東京大學東洋文化研究所

日本圖書館協會

國立國會圖書館

名古屋大學文學部

日佛會館

日本學士院

日本大學文學部史學會

日本大學世田谷教養部

天理大學宗教文化研究所

國學院大學日本文化研究所

能樂思潮

美術研究所(東京國立文化財研究所美術部)

ヒストリア

九號

一橋論叢

三三卷一、二號、三九卷五、六號、四〇卷一、六號

大阪歴史學會（津田秀夫氏）
一橋大學一橋學會

四一卷一、三號、一、四〇卷總索引

ビブリア（天理圖書館報）

一〇、一三號

天理圖書館

廣島大學文學部紀要

一三、一四號

廣島大學文學部

福岡商大論叢

六卷一號

福岡商科大學研究所

福岡大學文理論叢

三卷一、二號

福岡大學

富士論叢

二、三號

富士短期大學大世學院政治經濟研究會

佛教史學

七卷二、四號

佛教史學會

佛教文化（復刊）

一卷一號

東京大學佛教青年會

佛教文化研究

六・七號

佛教文化研究所

文化

二二卷一、六號

東北大學文學部

文化史學

一四號

同志社大學文化史學會

文學論藻

一一、一二號

東洋大學國語國文學會

法學協會雜誌

七四卷五・六號、七五卷一、五號

法學協會

法政史學

一一號

法政大學史學會

法政大學文學部紀要

四卷（地理一）

法政大學文學部

法文論叢

一〇號

熊本大學法文學會

北海道大學文學部紀要

三、四號

北方文化研究報告

一三號

北陸史學

七號

マス・コミュニケーション

一、三號

Museum

二、六、八、一、一、八五、九六號

民族學研究

二、一卷三、四號、二、二卷一、四號

明治大學圖書館增加書目錄

八一、九一號

山形大學紀要人文科學

一卷三、四號、二卷一、四號、三卷一、二號

山口大學文學會志

九卷一、二號、三卷二號

山梨大學學藝學部紀要

二號

山梨大學學藝學部研究報告

七、八號

橫濱市立大學紀要

五三、五八、六五、八四、八五號

立正學報

三卷一、二號

立正史學

二〇、二一、二二號

立正大學文學部論叢

八、一〇號

立命館文學

一三七、一五五、一六六號

龍谷史壇

四三、四四號

龍谷大學論集

三五八、三六一、三三七、三三〇、三三三、(龍谷學報)

北海道大學文學部

北海道大學北方文化研究室

石川史學會

東洋大學

東京國立博物館

日本民族學協會

明治大學圖書館

山形大學

山口大學文學會

山梨大學學藝學部

山梨大學學藝學部

橫濱市立大學

立正大學

立正大學史學會

立正大學文學部

立命館大學人文科學研究所

龍谷大學史學會

龍谷大學

購入定期刊行物

歴史	一六、一七號	東北史學會（東北大學）
歴史學研究	二一八～二三八號	歴史學研究會
歴史教育	一卷一～四號、二、三、四、五、六卷一～二二號	
	七卷一～三號	
歴史地理	八三卷三、四號、八四卷一號、八八卷三、四號	日本歴史地理學會
	八九卷一號	
書名	卷號	發行所
學術月報	一〇卷一一、一二號、一一卷一～一〇號	日本學術振興會
學術月報別冊資料	一、二號	日本學術振興會
國華	七九一～八〇二號	國華社
コリア評論	一九五七年一二號	コリア評論社
斯文	二〇號	斯文學會
ソフィア	一卷一號	ソフィア編集部（上智大學）
ヒストリア	一五、二〇、二二號	大阪歴史學會
法學協會雜誌	七三卷四號	法學協會
Museum	一～一三號	東京國立博物館

2 中國書

受贈單行本

書名

著(編)者

發行所

寄贈者

安南通史

許雲樵譯

星洲、星洲世界書局

葉華芬氏

夏天的街

南洋大學(シンガポール)

創作社

葉華芬氏

韓非子校釋

陳啓天

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

共產黨與天主教

光華出版社

同上

國立中央圖書館

僑資工廠在自由中國

海外出版社編印

同上

國立中央圖書館

金文零釋

周法高

國立中央研究院歷史語言研究所

同

(語言研究所專刊之三十四)

慶祝朱家驊先生六十歲論文集

院刊編輯委員會(李濟外)

國立中央研究院歷史語言研究所

同

(中央研究院刊第一輯)

慶祝趙元任先生六十五歲論文集

集刊編輯委員會(李濟外)

國立中央研究院歷史語言研究所

同

上冊・下冊(語言研究所集刊之二十九)

現代國民基本知識叢書 第四・五輯

臺北、中華文化出版事業委員會 臺灣國立中央圖書館

義大利的重建

格林諾著、楚松秋譯

- | | | |
|------------|---------------|-----|
| 印度三大聖典 | 糜文 | 開編譯 |
| 越南現勢 | 陳以令 | |
| 應用心理學 | | 一、二 |
| 會計學大綱 | 保羅·達貝外著、李洪鰲譯 | |
| 學前教育 | 高長明 | |
| 家政教育 | 慕德·威廉生外著、張心漪譯 | 一、二 |
| 貨幣學概論 | 楊承厚編著 | |
| 貨幣銀行學綱要 | 赫爾伯·史伯斐著、魯傳鼎譯 | |
| 灌溉工程講話 | 宋希尚 | |
| 韓國現勢 | 李迺揚編譯 | 一、二 |
| 韓國通史 | 李迺揚 | 一、二 |
| 教育心理學 | 劉融 | |
| 教育統計法 | 侯璠 | 一、二 |
| 教師兼圖書館員手冊 | 瑪麗·道格拉斯著、沈寶環譯 | |
| 基督傳 | 羅光 | |
| 近十年教育論文索引 | 司琦編 | |
| 近代物理學論集 | 歐本海默等著、張儀尊等編譯 | |
| 近百年來中譯西書目錄 | 國立中央圖書館編 | |

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| 空權與戰爭 | 泰德著、謝力中譯 |
| 經濟思想史 一、五 | 查理·李特外著、樓桐孫譯 |
| 原子核能及其和平用途 | 溫德著、載運軌外編譯 |
| 原子核能概論 | 湯尙 松外編譯 |
| 現代歐美漢學家對於中國文化之研討 | 何福同 |
| 現代工業管理 | 湯元 吉編著 |
| 孔學論集 一、二 | 陳大 齊等著 |
| 公共哲學 | 革爾脫·李博孟著、黃胃譯 |
| 國際貿易理論 一、二 | 吟伯勒著、魯傳鼎譯 |
| 國父九十誕辰紀念論文集 三 | 于右 任等著 |
| 三民主義模範省之建設 | 張其 昀 |
| 查理·李特 <small>ジョー・ライ</small> | 樓桐孫 |
| 哲斐遜傳 <small>ジョー・フィッソン</small> | 吉伯特·紀納德著、虞超外譯 |
| 時事與現代教育 | 紐約時報主編、郭志嵩譯 |
| 社會學原理 | 麥克倫·李等著、楊仲揆譯 |
| 社會經濟結構 一、二 | 黑克斯著、施建生譯 |
| 周易新解 | 曹昇 |
| 儒家形上學 | 羅光 |

春 歸 何 處 (劇本)

尙 書 釋 義

徐霞客紀念論集

新公司法解釋

人事與工業心理學

新 日 本 史

人文地理學原理

隋唐五代史

水利工程講話

數學入門

正 史 論 贊 四

政黨政治論集

西方文化史略

西洋上古史

西洋政治思想史

西洋哲學史 一、二

世界新形勢 一、二

世界人口與資源

虞 君 質改編

屈 萬 里

張 效 乾編

張 肇 元編著

艾 偉

高 一 萍譯

梭爾著、孫宥越編譯

傅 樂 成

毛 壽 彭編著

索坡爾著、王澹如譯

宋 晞編

薩 孟 武等著

桑達克主編、陳守一譯

阿伯特·海馬著、涂序瑄譯

喬治·塞班著、劉遐齡譯

洪 耀 勳

鄭 資 約等著

英國政治經濟設計會著、龍冠

海譯

世界地略學 一、二

鮑曼著、陸鴻圖等譯

先秦教育思想

余書麟

先秦史

黎東方

草書通論

劉延濤

總統言論選集 四·五編

秦孝儀編

總統哲學言論精編

金平歐編

蘇俄政制剖析

費因索德著、劉光炎編譯

大學會計 一、二

謝普斯著、李增榮譯

第二次世界大戰心理作戰理論與實際

林奈爾著、余鐘璦譯

一、二

臺灣山地紀行

程兆熊

地緣政治學 一、二

陳民耿

治水新論

宋希尙

地方選舉之理論與實際

常憲章

中越文化論集 一、二

郭廷以等著

中越緬泰詩史

彭國棟

中華民國科學誌 續編一、三

李熙謀主編

中華民國行憲史	一、二	劉錫五
中華民國史綱	六、七	張其昀
中華民國出版圖書目錄	三	國立中央圖書館編
中華民國內政誌	一、三	高應篤等著
中國外交史論集	一、二	黃正銘等著
中國海洋		朱祖佑
中國科學史論集	一、二	林致平等著
中國學術史論集	一、四	錢綏穆等著
中國戲劇史		鄧綏賓
中國教育現況	一、四	施建生等著
中國近世儒學史	一、二	宇野哲人著、馬福辰譯
中國區域志	甲編一、二	張其昀
中國區域志	乙編一、二	張其昀
中國軍事史略		張其昀
中國散曲史	一、二	羅錦堂
中國詩史	一、二	葛賢寧
中國上古史八論		黎東方
中國小說史		葛賢寧

中國書畫源流	呂 佛 庭
中國族產制度考	清水盛光著、宋念慈譯
中國與國際法 一〇四	湯 武
中國土地改革新論	潘 廉 方
中國佛教史論集 一一三	章 嘉等著
中學文學史論集 一〇四	張 其 昀等著
中國文化東漸研究	梁 客 若
中國歷代大學史	李 宗 侗等著
中國歷代地方行政區劃	楊 予 六
中泰文化論集	凌 純 聲等著
中土文化論集	周 宏 濤等著
中日文化論集 續編一、二	張 其 昀等著
中義文化論集	劉 文 島等著
鄭和評傳	徐 玉 虎
哲學導論 一、二	約翰·蘭德爾外著、劉光炎譯
陶淵明評論	李 辰 冬
唐 史 一	章 羣
唐詩三百首詩話舊編 一、二	彭 國 棟纂

- | | |
|----------------|---------------|
| 唐代傳奇研究 | 祝秀俠 |
| 東南亞史 | 吳俊才 |
| 東南亞新興國家 上·中·下冊 | 朱鶴賓 |
| 東北九省地誌 一 | 王益厓 |
| 東北研究論集 一、二 | 王大任主編 |
| 土耳其史論 | 哈雷路克著、包遵彭譯 |
| 二十世紀地理學 | 泰勒主編、孫宕越編譯 |
| 日本史 一—三 | 余又蓀 |
| 美國教育 一、二 | 才登李著、孫邦正譯 |
| 美國現代外交史 | 山姆母·比密斯著、鐘榮蒼譯 |
| 美國國策與世界和平 | 金謀著、趙唐理譯 |
| 美國史研究 一、二 | 塞維斯編著、杜荷之譯 |
| 美國中央政府概論 一、二 | 才斯勒爾等著、劉亦常譯 |
| 美國的總統制 | 拉斯基著、王世憲譯 |
| 美國文學史 一、二 | 克羅福特等著、杜荷之譯 |
| 美國文化與中美關係 一 | 張其昀 |
| 文學概論 | 洪炎秋 |
| 邊疆問題與邊疆建設 | 張遐民編著 |

墨學概論

高葆光

麥克阿瑟的故事

佛芮茨·韓特著、劉光炎譯

民生主義育樂兩篇之研究與實施

黃龍先

民主的理想與實際

麥欽德著、陳民耿譯

蒙古社會制度史

物拉底迷爾卓夫著、張興唐外譯

拉丁美洲之經濟

陳宗經編著

李承晚論

韓國公報室編、李迺揚譯

林肯傳

芮頓紐·斯蒂芬遜著、王省吾譯

西奧特、羅斯福傳 一、二

ト令革爾著、劉光炎譯

歷史之研究 一、三

陶尹皮著、鍾建閣譯

論責任內閣制

羅孟浩

元和姓纂四校記 一、三

岑仲勉撰

商務印書館

(歷史語言研究所專刊之二十九)

國立中央研究院歷史語言研究所

考古年表

石璋如撰

國立中央研究院歷史語言研究所 同上

(歷史語言研究所專刊之三十五)

國會圖書館藏中國善本書錄

袁田禮題

Washington, Library of Congress 同上

國民革命畫史

羅家倫主編

臺北、中國國民黨黨史史料編纂 國立中央圖書館

委員會

國立政治大學三十周年紀念論文集

浦 薛 鳳外

〔國立政治大學〕

國立中央圖書館

國立中央圖書館善本書目 上・中・下

國立中央圖書館編輯

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

國立中央圖書館宋本圖錄

國立中央圖書館編輯

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

資治通鑑今註 二

漢 紀

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

十年來臺灣之化學研究與試驗

李 喬 萃編

中國化學會

國立中央圖書館

松花江下游的赫哲族 上・下

凌 純 聲

國立中央研究院歷史語言研究所

同 上

〔歷史語言研究所單刊甲種之十四〕

湘西苗族調查報告

凌純聲・芮逸夫

商務印書館

國立中央研究院歷史語言研究所

〔歷史語言研究所單刊甲種之十八〕

辛卯侍行記

〔清〕陶 保 康

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

新嘉坡華人基督教青年會會史

新嘉坡華人基督教青年會編

同 上

葉 華 芬氏

一九四五—一九五六

新校定的敦煌寫本神會和尚遺著兩種

胡 適

國立中央研究院歷史語言研究所

胡 適氏

歷史語言研究所集刊第二十九本

慶祝趙元任先生六十五歲論文集（抽印本）

隋唐制度淵源略論稿 唐代政治史述 陳 寅 恪

論稿（歷史語言研究所專刊之二十二）

國立中央研究院歷史語言研究所

同 上

第六代達賴喇嘛倉洋嘉錯情歌

于道泉編注

國立中央研究院歷史語言研究所 同 上

(歷史語言研究所單刊甲種之五)

臺灣語典

連橫

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

中華年報(中華民國四十六年度國內

外事情總述)——中華民國四十七年—

社合編

同上

國立中央圖書館

中國印象

葉世英

星洲、蜜蜂出版社

葉華芬氏

中國學術思想大綱

林尹

臺北、國民出版社

國立中央圖書館

中國算學史上卷

錢寶琮撰

國立中央研究院歷史語言研究所

同上

(歷史語言研究所單刊甲種之六)

丁故總幹事文江逝世廿週年紀念刊

院刊編輯委員會(薰作賓外)

國立中央研究院歷史語言研究所 同 上

(中央研究院院刊第三輯)

唐五代西北方音

羅常培

國立中央研究院歷史語言研究所 同 上

(歷史語言研究所單刊甲種之十二)

唐五代宋元名迹

謝稚柳編

上海、古典文學出版社 北京圖書館

唐僕尚丞郎表 一〇四

嚴耕望撰

國立中央研究院歷史語言研究所 同 上

(歷史語言研究所專刊之三十六)

南洋教育

南大教育學會學術股主編

王力榮

葉華芬氏

南洋第一報人

陳育崧

星洲、世界書局有限公司

葉華芬氏

南洋地理

沈厥成外

各阜、商務印書館

葉華芬氏

檳城散記

鄭國祥編著

星洲、星洲世界書局

葉華芬氏

不置室詩鈔

胡漢民

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

米芾書離騷經

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

奉天靖難記注

王崇武

商務印書館

國立中央研究院歷史語言研究所

(歷史語言研究所專刊之二十八)

歷些經典譯注六種

李霖燦編

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

馬來亞聯合邦憲法

獨立出版社譯

吉隆坡、藝華出版印刷有限公司

葉華芬氏

馬來人風俗

梅井編著

馬來亞文化協會

葉華芬氏

明代史

孟森

臺北、中華叢書委員會

國立中央圖書館

有虞衍派陳氏世系南朝將軍太傅三源

陳紹禎

臺北、陳德星堂

李猷瑋氏

流發刊辭

葉德來傳

王植原

新加坡國際書店

葉華芬氏

兩漢太守刺史表

嚴耕望輯

商務印書館

國立中央研究院歷史語言研究所

(歷史語言研究所專刊之三十一)

列子補正 一、四

正叔岷

商務印書館

國立中央研究院歷史語言研究所

(歷史語言研究所專刊之三十一)

呂氏春秋校補

王叔岷

國立中央研究院歷史語言研究所

同上

購入單行本

書名

著(編)者

發行所

刊年

維吾爾族史料簡編(上)

馮家昇外

北京、民族出版社

一九五八

彝語語法研究

高華年

北京、科學出版社

一九五八

韋莊集

向迪琮校

北京、人民文學出版社

一九五八

殷周青銅器通論(考古學專刊丙種第二號)

容庚·張維持

北京、科學出版社

一九五八

雲谷雜記

〔宋〕張昞、張宗祥校

北京、中華書局

一九五八

雲自在龕隨筆

繆荃孫

北京、商務印書館

一九五八

永樂宮壁畫選集

文物出版社編

北京、文物出版社

一九五八

延慶胡氏家譜 全六冊

鹽鐵論校注

〔漢〕桓寬、王利器校註

上海、古典文學出版社

一九五八

鹽鐵論札記

王佩諱

北京、商務印書館

一九五八

王充哲學初探

鄭文

北京、人民出版社

一九五八

歐陽永叔集 上·中·下

歐陽修

上海、商務印書館

一九五八重印

花庵詞選

〔宋〕黃昇

北京、中華書局

一九五八

海外中國銅器圖錄 第一集 上·下

陳夢家

北京、國立北京圖書館

一九四六

廣東書院制度

韓非子校釋

韓非子集釋 上·下

戲曲選 第一卷

吉州窯 剪紙紋樣貼印的瓷器

魏武帝魏文帝詩註

汲古閣書跋

許廡學林

金華萬佛塔出土文物

險香僊館書目

金文豚朔疏證 一、二

虞山錢謙王藏書目錄彙編

警世通言 上·下冊

(景印珍本宋明話本叢刊之一)

景德鎮瓷器的研究

(中國科學院冶金陶瓷研究所專刊)

元遺山詩集箋注

劍川石窟

劉伯驥

陳啓天

陳奇 猶校

中國戲曲研究院

蔣玄 怡

曹操·曹丕

〔明〕毛晉

胡玉 繒

浙江省文物管理委員會

〔清〕馬瀛、潘景鄭校

吳其昌

〔清〕錢曾、瞿鳳起編

〔明〕馮夢龍、李田意排校

周仁等

施國祁、麥朝樞校

宋伯胤

臺北、中華叢書委員會 一九五八

臺北、中華叢書委員會 一九五八

北京、中華書局 一九五八

北京、中國戲劇出版社 一九五八

北京、文物出版社 一九五八

北京、人民文學出版社 一九五八

上海、古典文學出版社 一九五八

北京、中華書局 一九五八

北京、文物出版社 一九五八

上海、古典文學出版社 一九五八

上海、商務印書館 一九三六初版

上海、古典文學出版社 一九五八

臺北、世界書局 一九五八

北京、科學出版社 一九五八

北京、人民文學出版社 一九五八

北京、文物出版社 一九五八

- 元明雜劇 南京國學圖書館影印本
元明清三代禁毀小說戲曲史料
絳雲樓題跋
甲骨年表
(國立中央研究院歷史語言研究所單刊乙種之四)
杭州元代石窟藝術
廣州西村古窯遺址
廣西僮族歷史和現狀
江浙碑刻選集
江蘇之塔
紅樓夢書錄(一)
紅樓夢八十回校本 全四冊
顧愷之研究
古官印存
國史舊聞 第一分冊
語言學論叢 第二輯
古今字音對照手冊
古史考存
- 中國戲劇出版社
王曉傳
〔清〕錢謙益、潘景鄭輯校
董作賓·胡厚宣
黃湧泉
廣州市文物管理委員會
黃藏蘇
陳從周
江蘇省文物管理委員會
一粟
曹雪芹、俞平伯校
馬采
陳登原
北京大學中國語言文學系
下聲樹、李榮參訂
劉節
- 北京、同上
北京、作家出版社
北京、中華書局
上海、商務印書館
北京、中國古典藝術出版社
北京、文物出版社
北京、民族出版社
北京、朝花美術出版社
南京、江蘇人民出版社
上海、古典文學出版社
北京、人民文學出版社
上海、人民美術出版社
北京、生活·讀書·新知三聯書店
上海、新知出版社
北京、科學出版社
北京、人民出版社
一九五八
一九五八
一九五八
一九三七
一九五八
一九五八
一九五八
一九五七
一九五七
一九五七
一九五八
一九五八
一九五八
一九五八
一九五八
一九五八
一九五八
一九五八
一九五八

吳承恩詩文集

〔明〕吳承恩、劉修業輯校

上海、古典文學出版社

一九五八

五省出土重要文物展覽圖錄

五省出土重要文物展覽籌備委員會

北京、文物出版社

一九五八

五臺山文物

白煥采

太原、山西人民出版社

一九五八

五體清文鑑 下冊（道林紙本）

故宮博物館（藏）

北京、民族出版社

一九五七

古代南洋史地叢考

姚枏、許鈺編譯

上海、商務印書館

一九五八

孤本元明樸劇 全四冊

北京、中國戲劇出版社

一九五八

今日的內蒙古

北京、民族出版社

一九五七

蔡氏通譜

蔡福州外紀

齊民要術今釋 第二、四分冊

石聲漢

北京、科學出版社

一九五八

雜劇三集 誦芬室本影印

裴文 中外

北京、中國戲劇出版社

一九五八

山西襄汾縣丁村舊石器時代遺址發掘報告

裴文 中外

北京、科學出版社

一九五八

（中國科學院古脊椎動物研究所甲種專刊第二號）

山東萊陽恐龍化石

楊鐘健

北京、科學出版社

一九五八

（中國古生物誌第一四二冊）

（校正）三輔黃圖

〔六朝〕闕名氏、張宗祥校

上海、古典文學出版社

一九五八

史譚舉例

陳垣

北京、科學出版社

一九五八

史記考索

臺灣開明書店

臺北、同上

一九五七

史記書錄	賀次君	北京、商務印書館	一九五八
詩經通論 全八冊	新安姚首源先生		
四庫提要辨證	余嘉錫	北京、科學出版社	一九五八
詩 薈	〔明〕胡應麟	北京、中華書局	一九五八
詞名索引	吳藕汀	北京、中華書局	一九五八
窮園日札	〔清〕成 璣	北京、商務印書館	一九五八
上海圖書館善本書目	上海圖書館		一九五七
重慶市博物館藏四川漢畫像磚選集	重慶市博物館	北京、文物出版社	一九五七
重輯漁洋書跋	〔清〕王士禎、陳乃乾校	北京、中華書局	一九五八
周秦少數民族研究	蒙 文 通	上海、龍門聯合書局	一九五八
說書史話	陳 汝 衡	北京、作家出版社	一九五八
說文部首今讀	錢 玄 同	上海、新知識出版社	一九五八
世 本 八 種	〔漢〕宋 衷	上海、商務印書館	一九五七
陝西省出土唐俑選集	陝西省文物管理委員會	北京、文物出版社	一九五八
陝西省博物館藏石刻選集	陝西省博物館	北京、文物出版社	一九五九
全唐詩中的樂舞資料	中國舞蹈藝術研究會舞蹈史研究組	北京、音樂出版社	一九五八
善本所見錄	羅振常、周子美編訂	上海、商務印書館	一九五八
藏語拉薩日喀則昌都話的比較研究	全 鵬	北京、科學出版社	一九五八

宋史研究集 第一輯

莊子天下篇述義 附莊子年表

宋人軼事彙編 上・下冊

宋太宗實錄殘本 二十卷

宋張擇端清明上河圖卷

續殷曆譜

續後漢書

楚辭書錄

太子河流域本溪統的鑿科

(中國古生物誌總號第一四三冊新乙一七)

太原城坡北齊彌爾墓文物圖錄

太平聖惠方 上・下

塔里木盆地考古記

(中國田野考古報告集考古學專刊丁種第三號)

竹書紀年校正 上・下

中華二千年史 卷一~五

中國印刷術的發明及其影響

中國音樂史參考圖片 第四・五輯

宋史研究會

馬叙倫

丁傳靖

恭綽題

嚴一萍

郝經

饒宋頤

盛金章

山西省博物館

〔宋〕王懷隱等編

黃文弼

〔宋〕王懷隱等編

黃文弼

〔宋〕王懷隱等編

黃文弼

鄧之誠

張秀民

中國音樂學院民族音樂研究所

臺北、中華叢書委員會

上海、龍門聯合書局

北京、商務印書館

北京、古典出版社重印

北京、文物出版社

臺北、藝文印書館

北京、商務印書館

香港、蘇記書莊

北京、科學出版社

北京、中國古典藝術出版社

北京、人民衛生出版社

北京、科學出版社

北京、科學出版社

北京、科學出版社

北京、中華書局

北京、人民出版社

北京、人民出版社

北京、音樂出版社

一九五八

一九五八

一九五八重印

一九五七

一九五八

一九五五

一九五八重印

一九五六

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

光緒五年

一九五四~五八

一九五八

一九五七

中國救荒史	鄧雲特	北京、生活、讀書、新知三聯書店	一九五八
中國現代文學史略	丁易	北京、作家出版社	一九五七
中國古代音樂史稿 第一分冊	李純一	北京、音樂出版社	一九五八
中國古代貨幣發展史	鄭家相	北京、生活、讀書、新知三聯書店	一九五八
中國古代橋梁	唐寰澄	北京、文物出版社	一九五七
中國古曆析疑	章鴻釗	北京、科學出版社	一九五八
中國瓷器史論叢	童書業·史學通	上海、人民出版社	一九五八
中國絲綢圖案	沈從文外編	北京、中國古典藝術出版社	一九五七
中國小說史料	孔另境	上海、古典文學出版社	一九五八
中國植物圖鑑	賈祖璋·賈祖璋合編	北京、中華書局	一九五五
中國書史簡編	劉國鈞	北京、高等教育出版社	一九五八
中國書譜 殷商篇	嚴一萍	臺北、藝文印書館	一九五八
中國地圖史綱	王庸	北京、生活、讀書、新知三聯書店	一九五八
中國地方誌綜錄（增訂本）	朱士嘉	上海、商務印書館	一九五八重印
中國的繪畫 上輯	縛抱石	北京、中國古典藝術出版社	一九五八
中國奴隸制經濟形態的片斷探討	中國人民大學中國歷史教研室	北京、生活、讀書、新知三聯書店	一九五八
中國美術史畧	閻麗川	北京、人民美術出版社	一九五八
中國文學發展史 中卷	劉大杰	上海、古典文學出版社	一九五八

中國文法革新論叢	陳望道等	北京、中華書局	一九五八
中國壁畫	俞劍華	北京、中國古典藝術出版社	一九五八
中國邊疆圖籍錄	鄧衍林	上海、商務印書館	一九五八
中國民間故事選	賈芝·孫劍冰	北京、作家出版社	一九五八
中國郵驛史料	樓祖詒	北京、人民郵電出版社	一九五八
長沙（楚民族及其藝術）	蔣玄怡	上海、今古出版社	一九四九
長沙出土戰國繪書	饒宗頤	香港大學中文系	一九五八
長沙出土楚漆器圖錄	商承祚	北京、中國古典藝術出版社	一九五七
通鑑胡註表微	陳垣	北京、科學出版社	一九五八
天竺靈籤	鄭振鐸	上海、古典文學出版社	一九五八
傳世宋代古尺圖錄	羅福頤	北京、文物出版社	一九五七
等韻源流	趙蔭棠	上海、商務印書館	一九五七
湯海若問棘郵草	〔明〕湯顯祖	上海、古典文學出版社	一九五八
唐戲弄上·下冊	任半塘	北京、作家出版社	一九五八
湯顯祖年譜	徐朔方	北京、中華書局	一九五八
陶瓷選輯	故宮博物院	北京、文物出版社	一九五七
道生印草			
唐人選唐詩（十種）	〔唐〕元結等選	北京、中華書局	一九五八

唐宋繪畫史

唐宋銅鏡

讀人所常見書日札

圖書館學辭典

屠紳年譜

突厥集史 上·下冊

東坡樂府箋 上·下

吐魯番考古記

(考古學專刊丁種第五號)

敦煌藝術

敦煌古籍叙錄

敦煌石室古本草

敦煌壁畫 五·六

(敦煌藝術畫庫：北魏、隋)

南京出土六朝青瓷

南唐二陵發掘報告

(縮印百納本)二十四史 一〇二四

史記一

滕固

沈從文

吳小如

盧震京

沈燮元

岑仲勉

龍榆生

黃文弼

勞榘

王重民

孟詵、范鳳源訂正

敦煌文物研究所編輯委員會

江蘇省文物管理委員會

南京博物院

北京、中國古典藝術出版社 一九五八

北京、中國古典藝術出版社 一九五八

北京、中華書局 一九五八

北京、商務印書館 一九五八

上海、古典文學出版社 一九五八

北京、中華書局 一九五八

上海、商務印書館 一九五八重印

北京、科學出版社 一九五八重印

臺北、中華叢書委員會 一九五八

北京、商務印書館 一九五八初版

上海、大東書局 一九三一

北京、中國古典藝術出版社 一九五八

北京、文物出版社 一九五七

北京、文物出版社 一九五七

北京、商務印書館

漢	書	二
後漢	書	三
三國志	四	
晉書	五	
宋書	六	
南齊書·梁書·陳書	七	
魏書	八	
北齊書·周書·隋書	九	
南史	一〇	
北史	一一	
舊唐書	一二	
新唐書	一三	
舊五代史·五代史記	一四	
宋史(一)	一五	
宋史(二)	一六	
宋史(三)	一七	
宋史(四)	一八	
遼史·金史	一九	

元	史(一)	二〇
元	史(二)	二一
明	史(一)	二三
明	史(二)	二三
明	史(三)	二四
樵 歌		
少室山房筆叢		
尙書引論		
少數民族語文論集 第二集		
資 陽 人		
諸子考索		
秦漢印章		
晉 祠		
清史稿刑法志註解		
清代科舉考試述錄		
新津縣鄉土誌		
新定十二律昆腔譜 上·下		
新唐書吐蕃傳箋證		

朱敦儒、龍元亮校	北京、文學古籍刊行社	一九五八
〔明〕胡應麟	北京、中華書局	一九五八
張 西 堂	西安、陝西人民出版社	一九五八
耿 世 明等	北京、中華書局	一九五八
裴文中·吳汝康	北京、科學出版社	一九五七
羅 根 澤	北京、人民出版社	一九五八
柴 擇 俊	北京、文物出版社	一九五八
國務院法制局法制史研究室	北京、法律出版社	一九五七
商 衍 鑒	北京、生活·讀書·新知三聯書店	一九五八
〔清〕王正祥	上海、古典文學出版社	一九五八
王 忠	北京、科學出版社	一九五八

- | | | | | |
|-------------|------------------|----------|--------------|--------|
| 負苞堂集 | 馬叙倫學術論文集 | 馬叙倫 | 北京、科學出版社 | 一九五八 |
| 佛經文學故事選 | 破提字子 木活字版 | 饒宗頤 | 上海、古典文學出版社 | 一九五八 |
| 風雅逸篇 外二種 | 巴黎所見甲骨錄 | 〔明〕楊慎 | 上海、古典文學出版社 | 一九五八 |
| | | 常任俠 | 上海、古典文學出版社 | 一九五八 |
| | | 〔明〕戴懋循 | 上海、古典文學出版社 | 一九五八 |
| 浙江新石器時代文物圖錄 | 石門洪覽範天廚禁臠 | 王士倫 | 北京、中國古典藝術出版社 | 一九五七 |
| 浙江出土銅鏡選集 | 青瑣高議 | 〔宋〕釋惠洪 | 北京、中華書局 | 一九五八 |
| | | 〔宋〕劉斧 | 上海、古典文學出版社 | 一九五八 |
| | | 〔明〕田汝成 | 北京、中華書局 | 一九五八 |
| | | 〔明〕田汝成 | 北京、科學出版社 | 一九五八 |
| 西湖遊覽志餘 | 西湖遊覽志 | 徐近之 | 北京、科學出版社 | 一九五八 |
| 西康建省記 | 青康藏高原及毗連地區西文文獻目錄 | 瞿良士 | 上海、商務印書館 | 一九三五初版 |
| 西京職官印錄 | 隋唐五代史 | 吳楓 | 北京、人民出版社 | 一九五八 |
| 隋書求是 | 岑仲勉 | 北京、商務印書館 | 一九五八 | |

王安王氏藏印

文學遺產 增刊、第五輯、六輯

文學研究集刊 第一、二、四冊

文心雕龍註 上·下冊

北京街道的故事

“北京人”的故居

北京大學圖書館藏李氏書目 上·中·下

邊疆五種 三番誌畧 上·下冊

邊疆五種 和林格爾廳志畧

圖隱集 乾·坤

方言與普通話集刊 第一—三本

方言和普通話叢刊 第一本

法律大辭書 上·下·補

北魏石窟浮雕拓片選

墨子城守各篇簡注

墨辨發微

北朝經濟試探

北朝胡姓考

文學遺產編集部

北京大學文學研究所

劉勰、范文瀾註

北京出版社

賈蘭坡

北京大學圖書館

文字改革出版社

陳慧英等

鄭競毅·彭時

于希寧、羅求子

岑仲勉

譚戒甫

韓國磐

姚薇元

北京、作家出版社

北京、人民文學出版社

北京、人民文學出版社

北京、同上

北京出版社

〔萬曆三十六年〕

北京、同上 一九五八

北京、中華書局 一九五九

上海、商務印書館 一九五六

北京、中國古典藝術出版社 一九五八

北京、古籍出版社 一九五八

北京、科學出版社 一九五八

上海、人民出版社 一九五八

北京、科學出版社 一九五八

補農書研究

本草述鈎元

馬可波羅其人其事

滿族史論叢

民間畫工史料

明清史料 已編 第七一〇本

明代官手工業的研究

明代雜劇全目

明代史

明代民間青花瓷畫

鳴野山房書目

毛公鼎集釋

蒙古人民共和國通史

文字 (漢語知識講話)

又玄集

熊龍峯四種小說

葉先生詩話

陳恒力、王達參校

清·楊時泰

何福同

莫東寅

秦嶺云

中央研究院歷史語研究所

陳詩啓

傅惜華

孟森

王志敏

〔清〕復榮、潘景鄭校訂

高鴻緡

蘇聯科學院、蒙古人民共和國科學委員會

梁東漢

〔唐〕韋莊

王古魯

〔宋〕葉夢得

北京、中華書局

上海、科技衛生出版社

臺北、中華叢書委員會

北京、人民出版社

北京、中國古典藝術出版社

臺北、同上

武漢、湖北人民出版社

北京、作家出版社

臺北、中華叢書委員會

北京、中國古典藝術出版社

上海、古典文學出版社

臺北、臺灣省立師範大學

北京、科學出版社

上海、新知識出版社

上海、古典文學出版社

上海、古典文學出版社

北京、中華書局

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

一九五七

一九五八

一九五八

一九五六

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

一九五八

受贈定期刊行物

洛陽伽藍記校釋	周祖謨	北京、科學出版社	一九五八
六朝隋唐寫經真蹟	邵陽李氏寶墨齋	上海、中華書局	一九三六再版
六朝別字記	趙搗叔	北京、文字改革出版社	一九五八
陸游傳論	齊治平	上海、古典文學出版社	一九五八
李璟李煜詞	詹安泰	北京、人民文學出版社	一九五八
李太白年譜	黃錫珪	北京、作家出版社	一九五八
柳河東集	〔唐〕柳宗元	北京、中華書局	一九五八
柳宗元年譜	施子愉	武漢、湖北人民出版社	一九五八
聊齋志異原稿研究	楊仁愷	瀋陽、遼寧人民出版社	一九五八
涼山彝族的飛躍	紀希晨	北京、科學普及出版社	一九五八
遼史校勘記	羅繼祖	上海、人民出版社	一九五八
兩周文學史論叢	岑仲勉	上海、商務印書館	一九五八
歷代中國畫學著述錄目	虞復	北京、中國古典藝術出版社	一九五八
歷代圖書板本志要	羅錦堂	臺北、中華叢書委員會	一九五八

書名

廈門大學學報 社會科學版

卷號

一九五七——二、一九五八——

發行所

廈門大學

寄贈者

北京圖書館

燕京學報	三九期	燕京大學	燕京大學
科學通報	一九五八——二四	科學出版社	北京圖書館
化學通報	一九五八——二二	科學出版社	北京圖書館
歌曲	一九五八——一八	音樂出版社	北京圖書館
學習叢刊	一九五八——一九	學習雜誌社	北京圖書館
學術季刊	一九五八——一〇	學習雜誌社	北京圖書館
學術論壇	五卷三、四、六卷一·三·四	學術季刊社	民國國立中央圖書館
革命思想	一九五八——四	廈門大學	北京圖書館
戲曲研究	五卷三號	革命思想月刊社	民國國立中央圖書館
戲劇報	一九五八——四	上海文化出版社	北京圖書館
教育與文化	一九五八——二四	中國戲劇出版社	北京圖書館
教學與研究	一八九——一九四	教育與文化社	民國國立中央圖書館
近代史資料	一九五八——一二	中國人民大學	北京圖書館
經濟研究	一九五八——一六	科學出版社	北京圖書館
經濟叢刊	一九五八——一五、七——二	科學出版社	北京圖書館
藝文	創刊號	計畫統計雜誌社	北京圖書館
劇本	一九五八——一二	中國戲劇出版社	葉華芬氏
			北京圖書館

現代佛學	一九五八——二、一九五九——	中國佛教協會	北京圖書館
建築學報	一九五九——	建築工程出版社	北京圖書館
紅旗	一九五八——一四、一九五九——一四	紅旗雜誌社	北京圖書館
考古學報	一九五八——一四	科學出版社	北京圖書館
考古人類學刊	一、四、九、一〇、一一	國立臺灣大學	同上
考古通訊	一九五七——二、六、一九五八——一、二、一九五九——一（改名）	科學出版社	北京圖書館
古生物學報	五卷三・四期（一九五七）、六卷一——三期（一九五八）	科學出版社	北京圖書館
國際電影	一九五八——一、六	中國電影出版社	北京圖書館
國際問題譯叢（月刊）	一九五八——一、六	世界知識出版社	北京圖書館
語文學習	一九五八——一、二	人民教育出版社	北京圖書館
史學集刊	二	東北人民大學	北京圖書館
史學譯叢	一九五八——一、四、六	科學出版社	北京圖書館
國際問題譯叢（半月刊）	一九五八——一、二	世界知識出版社	北京圖書館
詩刊	一九五八——一、二、一九五九——一	詩刊社	北京圖書館
四川大學學報自然科學	一、六期（一九五五——一九五八——二）	四川大學	四川大學
四川大學學報社會科學	一、一〇期（一九五五——一九五八——三、四）	四川大學	四川大學

社會科學叢刊

週年紀念特輯

集 郵

一九五八——二、一九五七——三

人民郵電出版社

葉華芬氏

新亞學報

三卷一號

新亞研究所

同上(香港)

新華半月刊

一九五八——二四、一九五九——二

新華半月刊社

北京圖書館

新 建 設

一九五八——二、一九五九——一

光明日報社

北京圖書館

新 觀 察

一九五八——二四

新觀察雜誌社

北京圖書館

新 思 潮

八三——八六號

中華文化出版事業委員會

臺灣國立中央圖書館

新 體 育

一九五八——二四

人民體育出版社

北京圖書館

新 苗

三卷四號

葉華芬氏

人文科學學報

一——二期(一九五五——一九五八——二)

東北人民大學

東北人民大學

人 民 音 樂

一九五八——二

音樂出版社

北京圖書館

人 民 畫 報

一九五八——二、一九五九——一

外文出版社

北京圖書館

人 民 中 國

一九五八——二

外交出版社

北京圖書館

人 民 文 學

一九五八——二、一九五九——二

人民文學社

北京圖書館

水利與電力

一九五九——三

水利電力出版社

北京圖書館

數學通報

一九五八——二

科學出版社

北京圖書館

清華學報

一卷三期

清華學報社

同上

政法研究

一九五八——六

法律出版社

北京圖書館

世界知識	一九五八一—二四、一九五九—一三	世界知識出版社	北京圖書館
西北農學院學報	一期（一九五九—）	西北農學院	北京圖書館
全國主要報刊資料索引	自然技術科學部門 三九號（一九五九—）	上海圖書館	北京圖書館
全國中要報刊資料索引	哲學社會科學部分 三九號（一九五九—）	上海圖書館	北京圖書館
大眾電影	一九五八一—二四	大眾電影雜誌社	北京圖書館
臺灣研究	一	臺灣省文化協進會	同上
臺灣文獻	九卷一—三	臺灣省文獻委員會	同上
地質學報	三八卷一—三期	科學出版社	北京圖書館
地質月刊	一九五八一—三—一二、一九五九—一—一二	地質出版社	北京圖書館
中醫雜誌	一九五八一—七、九—一二、一九五九—一—一二	人民衛生出版社	北京圖書館
中央合作通訊	一九五八一—一二	財政經濟出版社	北京圖書館
中央研究院歷史語言研究所集刊	二十九卷一、二	中央研究院	同上
中央研究院歷史語言研究所專刊	二二卷、二八卷、二九卷一—三	中央研究院	同上
中央研究院歷史語言研究所單刊甲種	三〇卷、三一卷一—四、三三—三五卷、三六卷一—四	中央研究院	同上
中華外科雜誌	五卷、六卷上、一二卷	人民衛生出版社	北京圖書館
中華內科雜誌	一四卷上、下、一八卷、二二卷	人民衛生出版社	北京圖書館
	一九五八一—一二	人民衛生出版社	北京圖書館

中華病理學雜誌

四卷一、四期（一九五八）

人民衛生出版社

北京圖書館

中國一周

四三、四四、一

中國新聞社

民國國立中央圖書館

中國學會年刊

一九四九、一九五二、五四、一九五六、一九五七

中國學會

葉華芬氏（シンガポール）

中國畫報

一九五八、一、二、增刊二

國際書店

北京圖書館

中國工業

一九五八、一、八

上海財政經濟出版社

北京圖書館

中國工人

一九五八、一、二、四

工人出版社

北京圖書館

中國語文

一九五八、一、二、一、一九五九、一、一

人民教育出版社

北京圖書館

中國青年

一九五八、一、二、四

中國青年出版社

北京圖書館

中國電影

一九五九、一、二、一、一九五九、一、二

中國電影出版社

北京圖書館

中國農報

一九五八、一、二、四、二、四

農業雜誌社

北京圖書館

中國婦女

一九五八、一、一、一八

中國婦女雜誌社

北京圖書館

中山大學學報

社會科學

九期、一〇期（一九五八、一、二）

中山大學

中山大學、北京圖書館

地理學報

二四卷一、四期（一九五八）

中國地理學會編輯（科學出版社）

北京圖書館

哲學研究

一九五八、一、八、一九五九、一、二

科學出版社

北京圖書館

電影藝術譯叢

一九五八、一、五、六

中國電影出版社

北京圖書館

檔案工作

一九五八、一、二、一、一九五九、一、一

檔案工作所

北京圖書館

同濟大學學報

三卷一、二〇

同濟大學

北京圖書館

東方文化

三卷二號

香港大學

饒宗頤氏

讀書

一九五八—四—九、一一—二二、一九五九—一—二

讀書雜誌社

北京圖書館

讀書月報

一九五八—一—三

讀書月報社

北京圖書館

圖書館工作

一九五八—一—三、五—二二、一九五九—一—二

北京圖書館

北京圖書館

南京大學學報

人文科學

六(一九五七—二)

南京大學

南京大學

南京大學學報

自然科學

一〇、一一期(一九五八—一—二)

南京大學

南京大學

南洋雜誌

一卷—一二(合訂本)、二卷二—四

南洋書局有限公司

葉華芬氏(シンガポール)

農業學報

九卷一—四期(一九五八)

科學出版社

北京圖書館

農村工作通訊

一九五九—一—二

農村工作通訊編輯室

北京圖書館

美術

一九五八—一—二

人民美術出版社

北京圖書館

美術研究

一九五八—一—四

上海人民美術出版社

北京圖書館

武漢大學人文科學學報

四期(一九五八—二)

武漢大學

北京圖書館

物理通報

一九五八—一—二、四—二二

科學出版社

北京圖書館

文學研究

一九五八—一—四

文學研究編輯委員會

北京圖書館

文藝月報

一九五八—一—二二

新文藝出版社

北京圖書館

文史哲

六五—七五(一九五八—一—二)

山東大學

北京圖書館

文史哲學報

二—四、六、八

國立臺灣大學

同上

文物參考資料—文物

一九五八—三—二二、一九五九—一—二(改名)

文物出版社

北京圖書館

北京師範大學學報	社會科學	六、七、一〇期	北京師範大學	北京圖書館
北京大學學報	人文科學	一一—一四（一九五八—一九五九）	北京大學	北京圖書館
北京文藝		一九五八—一九五九	北京出版社	北京圖書館
北京農業大學學報		三卷二、四卷一	北京農業大學	北京圖書館
民間文學		一九五八—一九五九	作家出版社	北京圖書館
民族研究		一九五九—	民族出版社	北京圖書館
文字改革		一九五八—一九五九	文字改革出版社	北京圖書館
藥學通報		一九五八—一九五九	人民衛生出版社	北京圖書館
譯文		一九五八—一九五九	譯文社	北京圖書館
旅行家		一九五八—一九五九	中國青年出版社	北京圖書館
歷史教學		一九五八—一九五九	天津人民出版社	北京圖書館
歷史研究		一九五八—一九五九	歷史研究編輯委員會（科學出版社）	北京圖書館
勞働		一九五八—一九五九	中華人民共和國勞働部	北京圖書館

購入定期刊行物

書名	卷號	發行所
學術季刊	一卷一、三、四期、二卷一—四期、三卷一—四期、四卷一期	學術季刊社

語言研究
師大學報
大陸雜誌
中國畫
中國古生物誌

一、三號
一、二號
一四、一六卷(合訂本)
二期
一四二、一四三

科學出版社
臺灣國立師範大學
大陸雜誌社
中國古典藝術出版社
中國科學院

3 朝鮮書

受贈單行本

書名

一石李熙先生頌壽紀念論叢

著者

一石李熙昇先生還甲紀念事業委員會編

發行所

ソウル、一潮閣

寄贈者

韓國國立國會圖書館

新生韓英辭典

柳澄基

ソウル、崇文社

韓國國立國會圖書館

韓國音樂研究

李惠求

ソウル、國民音樂研究會

韓國國立國會圖書館

韓國近世偉人傳

吳在植編著

ソウル、行政新聞社出版局

韓國國立國會圖書館

韓國詩歌の研究

趙潤濟

ソウル、二酉文化社

韓國國立國會圖書館

韓國植物圖鑑 上冊

鄭臺絃

ソウル、新志社

韓國國立國會圖書館

韓國年鑑 一九五八年版

韓國年鑑編纂委員會編

ソウル、鮮美印刷所(印刷)

韓國國立國會圖書館

韓國民間傳說集	崔 常 壽	ソウル、通文館	韓國國立國會圖書館
韓國離婚制度研究	李 兌 榮	ソウル、女姓問題研究院	ソウル大學校附屬圖書館
諺解觀音經、阿彌陀經		ソウル、西陽社	同 上
宮 闕 志		ソウル特別市編纂委員會	ソウル大學校附屬圖書館
慶州의 古蹟	秦 弘 燮	ソウル、通文館	韓國國立國會圖書館
慶州路西里、雙床塚、馬塚、一三八	金載元、金文龍	ソウル、二西文化社	ソウル、國立博物館
號墳調査報告			
古 歌 註 釋	金 亨 奎	ソウル、白映社	韓國國立國會圖書館
國會十年誌		ソウル、大韓民國國會議院事務處法制調查局	韓國國立國會圖書館
國 語 史	金 亨 奎	ソウル、白映社	ソウル大學校附屬圖書館
五洲衍文長箋散稿 上・下	古典刊行會	ソウル、東國文化社	同 上
三國史記索引	延禧大學校東方學研究所纂	ソウル、延禧大學校出版部	韓國國立國會圖書館
西海島嶼調查報告	金 載 元 編	ソウル、乙酉文化社	ソウル、國立博物館
青丘大學創立十周年記念論文集	論文集編纂委員會(邊東均外)	大邱、青丘大學	同 上
大 韓 年 鑑 一九五八年版	劉 根 亨 編	ソウル、大韓年鑑社	韓國國立國會圖書館
大韓民國國寶圖錄	朴 魯 英 編	ソウル、黑白文化社	韓國國立國會圖書館

舊園國學散藁	鄭寅普	ソウル、文教社	韓國國立國會圖書館
東國正韻	ソウル大學校大學院	ソウル、通文館	金鑒弼氏
新增東國輿地勝覽全	古典刊行會	ソウル、東國文化社	同上
東國李相國集全	古典刊行會	ソウル、東國文化社	同上
東洋醫學大辭典	李泰浩	ソウル、杏林書院	韓國國立國會圖書館
礪溪隨錄全	古典刊行會	ソウル、東國文化社	同上
美術考古學用語集 建築篇	金載元編	ソウル、乙酉文化社	ソウル、國立博物館
佛敎學概論	全東華	ソウル、白映社	韓國國立國會圖書館
增補文獻備考 上・中・下	古典刊行會	ソウル、東國文化社	同上
李朝宮廷料理通攷	韓熙順外	ソウル、學叢社	韓國國立國會圖書館
李朝時調史—理解를 위한	李能雨	ソウル、以文堂	韓國國立國會圖書館
龍飛御天歌(詩歌經典篇)	許雄註解	ソウル、正音社	韓國國立國會圖書館
麗謠箋 注—古歐研究、續篇	梁柱東	ソウル、乙酉文化社	韓國國立國會圖書館
국어새사전	국어국문학회판	ソウル、중앙출판사	韓國國立國會圖書館
옛말사전	이영철	ソウル、乙酉文化社	韓國國立國會圖書館
화갑기념논문집	최현배	ソウル、사상제사	韓國國立國會圖書館

購入單行本

書名

(注解)訓民正音

現夢雙龍記 十三、十四

光武二年慶尙北道處務日記

杜詩諺解 卷二〇—二二

杜詩諺解 卷二三—二五

杜詩諺解 卷二六—二八

著者

金敏洙

發行所

京城、通文館

刊年
一九五七

柳允

謙外撰

ソウル、通文館

一九五五

曹

偉外撰

ソウル、通文館

一九五五

一九五七—八

受贈定期刊行物

誌名

亞細亞研究

學術界

經濟學研究

經濟學研究會論集

經濟學報

經濟商論叢

卷號

一卷一號

一卷一號

五、六號

創刊號

七、八輯

三輯

發行機關

高麗大學校亞細亞問題研究所

學術界出版社

韓國經濟學會

中央大學校、經濟大學

中央大學校、經商大學、經商學學生會

高麗大學校、商科大學

寄贈者

同上

韓國國立國會圖書館

韓國經濟學會

同上

同上

同上

震檀學報
人文科學
東方學志
文理大學報
法律學報

十七、十九輯
一、二輯
三輯
五卷一、二號
四輯

震檀學會
延世大學校、文科大學
延世大學校、東方學研究所
ソウル大學校、文理科大學
高麗大學校法學學生會

李丙燾氏
同上
同上
ソウル大學附屬圖書館
高麗大學

4 洋 書

受贈單行本

- Al-Harawī, Abū'l-ḥasan 'Alī b. Abī Bakr: Guide des lieux de Pèlerinage, par Al-Harawī (mort à Alep en 611/1215), traduction annotée par Janine Sourdel-Thomine. Damas: Institut Français de Damas, 1957. lxiv, 230 p. 4 maps. 8°. Presented by the publisher.
- Bandō, Shōjun, &c. *ed.*: A bibliography on Japanese Buddhism. ed. by Bandō Shōjun, Hanayama Shōyū, Satō Ryōjun, Sayeki Shinkō & Shima Keiryū. Tōkyō: CIIB Press, 1958. xiii, 180 p. 1 pl. 8°. Presented by Cultural Interchange Institute for Buddhists.
- Beal, Edwin G. &c., *comp.*: Korea, an annotated bibliography of publications in Far Eastern languages. Washington: the Library of Congress, 1950. viii, 167 p. 8°. Presented by the publisher.
- Beal, Edwin George: The origin of ikin (1853-1864) (鑓金制度之起源), Chinese Economic and Political Studies. Harvard University, 1958. 201 p. 4°. Presented by Harvard University Press.
- Beeston, A.F. L.: Catalogue of the Persian, Turkish, Hindustani and Pushtu manuscripts in the Bodleian Library. Part III. Oxford: Clarendon Press, 1954. viii, 178 p. 4°. Presented by Bodleian Library.
- Bendall, Cecil: Catalogue of the Sanskrits Manuscripts in the British Museum. London, 1902. vii, 261 p. f°. Presented by the British Museum.
- Bibliothèque du Musée de l'Homme: Liste des acquisition 1956. Paris: Musée de l'Homme, 1957. 38 p. 4°. Presented by the publisher.
- Biomhoff, Jan Cock: Japans Dagb Register Anno 1821 & 1822. Tokyo: Nichi-Ran Kōshōshi Kenkyūkai, 1957. v, 137, viii, iii p. 2 tables. f°. Presented by Prof. Seichi Iwao, Nichi-Ran Koshoshi Kenkyukai.
- Blumhardt, J. F.: Catalogue of the Marathi, Gujarati, Bengali, Assamese, Oriya, Pushtu, and Sindhi Manuscripts

- in the Library of the British Museum. London, 1905. vii, 48, 45, 34, 50 p. f.^o. Presented by the British Museum.
- Bodde, Derk, *trans.* and *discussed*: Statesman, patriot, and general in ancient China. Three Shih Chi biographies of the Ch'in Dynasty. New Haven: American Oriental Society, 1940. xi, 75 p. 8.^o. (American Oriental Series 17). Presented by the publisher.
- Bogaars, George: The Tanjong Pagar Dock Company, 1864-1905 by George Bogaars: Singapore old strait and new harbour 1300-1870 by C. A. Gibson-Hill. Singapore: Gov't Printing Office, 1956. 274 p. 6 pl. many illus. 8.^o. (Memoirs of the Raffles Museum, No. 3, Dec. 1956). Presented by the Raffles Museum.
- Braga, J. M., *comp.*: Hong Kong business symposium, a compilation of authoritative views on the administration, commerce and resources of Britain's Far Eastern outpost. Hong Kong: South China Morning Post, 1957. 589 p. many illus. 4.^o. Presented by the compiler.
- Bright, William: The Karok language. Univ. of California Press, 1957. xi, 457 p. 4.^o. (University of California publications in linguistics, v. 13). Presented by the publisher.
- Burr, Nelson R., *comp.*: Safeguarding our cultural heritage—a bibliography on the protection of museums, works of art, monuments, archives, and libraries in time of war. Washington: The Library of Congress, 1952. x, 117 p. 8.^o. Presented by the publisher.
- Cadière, L.: Syntaxe de la langue vietnamienne. Paris: Ecole Française d'Extrême-Orient, 1958. xxvii, 208 p. 8.^o. (Publications de l'Ecole Française d'Extrême-Orient, Vol. XLII). Presented by the publisher.
- The card catalogues of the Library of Congress—a brief description. Washington: The Library of Congress, 1955. v, 30 p. 8.^o. Presented by the publisher.
- Center for East Asian Studies, Harvard University: Papers on China, vol. 12, from the Center for East Asian Studies. Harvard University, 1958. 198 p. 4.^o. Presented by the publisher.
- Cerulli, Enrico: Il libro Etioptico dei miracoli di Maria. e le sue fonti nelle letterature del medio evo Latino. Roma: Dott. Giovanni Bardi, c 1943. 570 p. 8.^o. (R. Università di Roma, Studi Orientali Pubblicati a Cura della Scuola Orientale, Vol. I). Presented by Università di Roma, Istituto di Studi Orientali.

- A Chatham House Study Group, a report by: Collective defence in South East Asia—the Manila treaty and its implications. London, New York: Royal Institute of International Affairs, 1956. xiv, 197 p. 8°. Presented by the New York Public Library.
- Chen, Chung-Hwan: Ousia and Enepreia—two fundamental concepts in the philosophy of Aristotle. Taipei: China Series Publishing Committee, 1958. 75 p. 8°. Presented by the National Central Library, Taiwan.
- Chatterji, Suniti Kumar: The place of Assam in the history and civilisation of India. University of Gauhati, 1955. 84 p. 8°. (Banikanta Kakati Memorial Lectures, 1954). Presented by the New York Public Library.
- Chiang Monlin, 蔣夢麟: Tides from the West. 西潮, Taipei: China Culture Publishing Foundation, 1957. vi, 282 p. 8°. Presented by the National Central Library, Taiwan.
- Chiario, Mario A. Del: The Genuclia group—a class of Etruscan red-figured plates. University of California Press, 1957. pp. 243-372. frontis, pl. 18-32. 10 fig. in text. 8°. (Univ. of Calif. Pub. in Classical Archaeology, Vol. 3, no. 4). Presented by the publisher.
- The Committee on Academic Recognition of the Malayan Students' Association, U. S. A.: Memorandum submitted to the Gov'ts of the Federation of Malaya and Singapore on the recognition of American degrees of Malaysians and Singaporeans. 1957. 57 p. 8°. Presented by Mr. Yeh Hua Fen.
- Cook, S. F.: The aboriginal population of Alameda and Contra Costa Counties, California. Univ. of Calif. Press, 1957. pp. 131-154. 3 maps. 4°. (Anthropological Records 16:4). Presented by the publisher.
- Crawford, Vaughn Emerson: Sumerian economic texts from the First Dynasty of Isin. New Haven: Yale Univ. Press, 1954. 75 p. 93 pl. 4°. (Babylonian inscriptions in the collection of James B. Nies, Yale University, vol. 9). Presented by Yale University Library.
- Crum, W. E.: Catalogue of the Coptic manuscripts in the British Museum. London, 1905. xxiii, 623 p. 15 pl. f°. Presented by the British Museum.
- Danielsson, Bengt: Work and life on Raroia—an acculturation study from the Tuamotu group, French Oceania. Stockholm: Saxon & Lindströms Förlag, 1955. 244 p. 3 maps. 8°. Presented by the New York Public Library.

- Danson, Edward Bridge: An archaeological survey of West Central New Mexico and East Central Arizona. Cambridge, Mass.: Peabody Museum, 1957. ix, 133p. 18 fig. 4°. (Papers of the Peabody Museum of Archaeology and Ethnology, Harvard University, v. 44, no. 1). Presented by the publisher.
- Davidson, J. Leroy: The Lotus Sutra in Chinese art—a study in Buddhist art to the year 1000. New Haven: Yale University Press, 1954. xvi, 105 p. 41 pl. 4°. Presented by Yale University Library.
- Deker, Nikolai K. & cc., *ed.*: Genocide in the USSR—studies in group destruction. Munich: Institute for the study of the USSR, 1958. viii, 280 p. 8°. Presented by Prof. Poppe.
- Deraniyagala, P. E. P.: The pleistocene of Ceylon. Ceylon National Museums, 1958. ix, 164 p. 58 pl. 40 fig. 4°. (Ceylon National Museums Natural History Series). Presented by the publisher.
- Eberhard, Wolfram: Minstrel tales from Southeastern Turkey. Univ. of California Press, 1955. 92 p. 4°. (Folklore studies: 5). Presented by Prof. W. Eberhard.
- Eggermont, Pierre Herman Leonard: The chronology of the reign of Asoka Moriya, a comparison of the data of the Asoka inscriptions and the data of the tradition. Leiden: Brill, 1956. iv, 222 p. illus. 8°. Presented by Rijksuniversiteit te Leiden.
- Ellis, A. G. & Edwards, Edward, *comp.*: A descriptive list of the Arabic Manuscripts acquired by the trustees of the British Museum since 1894. London, 1912. vi, 110 p. 8°. Presented by the British Museum.
- Emst, P. v., *texte.*: In di ban der voorouders. Amsterdam: Tropenmuseum, 1958. 31 p. 63 pl. 8°. (Kon. Instituut voor de Tropen, no. CXXIX. Afd. Culturele en Physische Anthropologie, no 59). Presented by Koninklijk Instituut voor de Tropen.
- Ervin, Baktay: India Művészete—a történelem és művelődés keretében az őskortól a XX. századig. Budapest: Képzőművészeti Alap Kiadóvállata, 1958. 470 p. 424 pl. 4°. Presented by the Museum of East Asiatic Arts.
- Ethiopia—general background information. Addis Ababa: The Press and Information Department, 1958. 85 p. 8°. Presented by Ethiopian Embassy.
- Ferrari, Alonsa: mK'yen brtse's guide to the holy places of central Tibet, completed and edited by Luciano

- Petech, with the collaboration of Hugh Richardson. Roma: Istituto Italiano, 1958. xxii, 198p. 53pl. 8°. (Serie orientale Roma, 16). Presented by the publisher.
- Fondation Singer-Polignac 1928-1958. Paris, 1958. 8°. Presented by Fondation Singer-Polignac.
- Fujii, Jintarō, *comp.* & *ed.*: Outline of Japanese history in the Meiji Era, trans. and adapted by Hattie K. Colton & Kenneth E. Colton. Tokyo: Obunsha, 1958. xiii, 544 p. 4 pl. 8°. (Centenary Cultural Council Series). Presented by the Centenary Cultural Council.
- Gerbrands, A. A.: Art as an element of culture, especially in Negro-Africa. Leiden: E. J. Brill, 1957. vii, 158 p. 16 pl. 8°. (Mededelingen van het Rijksmuseum voor Volkenkunde, No. 12). Presented by de Bibliothecaris der Rijksuniversiteit.
- Gordon, Joyce S. & Arthur E.: Contributions to the palaeography of Latin inscriptions. Univ. of Calif. Press, 1957. pp. xii, 65-242. pl. 10-17. 36 fig. in text. 8°. (Univ. of Calif. Pub. in Classical Archaeology, Vol. 3, no. 3). Presented by the publisher.
- Gräf, Erwin: Das Rechtswesen der heutigen Beduinen. 198 p. 8°. (Beiträge zur Sprach und Kulturgeschichte des Orients, Bd. 5). Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Greve, R. & Kroesche, B.: Russisches Rückläufiges Wörterbuch. Lieferung 1, 2, 3. Berlin, 1958. 3 vols. 8°. (Ost-ropa-Institut an der Freien Universität Berlin, Slavistische Veröffentlichungen, Bd. 13). Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Grimm, George: The doctrine of the Buddha—the religion of reason. New York: the Macmillan Company, 1957. xxiv, 536 p. 8°. Presented by the New York Public Library.
- Hack, H.: Dutch group settlement in Brazil. Hague, 1956. 68 p. 8°. (Research Group for European Migration Problems, Vol. 7, Supp. 4. Royal Tropical Institute, No. 132. Department of Cultural and Physical Anthropology, No. 61). Presented by Koninklijk Instituut voor de Tropen.
- Haller, Arndt: Die Gräber und Grüfte von Assur. Berlin: Verlag Gebr. Mann, 1954. 201 p. 44 pl. 1 map. f°. (65. Wissenschaftliche Veröffentlichung der Deutschen Orient-Gesellschaft). Presented by Deutsche Forschungsge-

- meinschaft.
- Haller, Arndt: Die Heiligtümer des Gottes Assur und der Sin-Samas-Tempel in Assur. Berlin: Verlag Gebr. Mann, 1955. 95 p. 80 pl. 1 map. f.^o. (67, Wissenschaftliche Veröffentlichung der Deutschen Orient-Gesellschaft). Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Hamy, E.-T.: Les origines du Musée d'Ethnographie, histoire et documents. Paris: E. Leroux, 1890. 321 p. 8^o. (Publications du Musée d'Ethnographie, 1). Presented by Musée de l'Homme.
- Hartmann, Peter: Einige Grundzüge des japanischen Sprachbaues, gezeigt an den Ausdrücken für das Sehen. Heidelberg: Carl Winter, 1952. 121 p. 8^o. Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Haskell, Daniel C., comp.: Checklist of newspapers and official gazettes in the New York Public Library. New York, 1915. iv, 579p. 4^o. (reprinted from the Bulletin N. Y. P. L., July-Dec. 1914 & June 1915. This list includes all the newspapers & official gazettes in possession of the Library at the end of 1914.) Presented by the New York Public Library.
- Heangsun, Sok: L'hemoglobine au Cambodge. Paris, 1958. 76 p. 8^o. (Publications Hors Serie de l'Ecole Française d'Extrême-Orient). Presented by the publisher.
- Hervouet, Y.: Catalogue des monographies locales chinoises dans les bibliothèques d'Europe. Paris, La Haye: Mouton & Co, 1957. 100 p. 8^o. (Le Monde d'Outre-mer passé et présent, Bibliographies, I, 4^e sér.). Presented by Prof. E. Balazs.
- Hikata, Ryusho, ed.: Suvikrāntavikrāmi-Pariprocā Prañāpāramitā-Sūtra, edited with an introductory essay by Ryusho Hikata. Fukuoka: Committee of Commemoration Program for Dr. Hikata's Retirement from Professorship, 1958. vi, lxxxiii, 142 p. 7 tables. 8^o. Presented by the editor.
- Hoetink, Harmannus: Het Patroon van de Oude Curaçose Samenleving. Van Gorcum & Comp., 187 p. 8^o. Presented by de Bibliothecaris der Rijksuniversiteit.
- Hoffmann, Helmut, herausgegeben & übersetzt: Quellen zur Geschichte der tibetischen Bon-Religion. Wiesbaden: Verlag der Akademie der Wissenschaften und der Literatur in Mainz in Kommission bei Franz Steiner Verlag

- Gmbh, 1950. 319 p. 2 maps. 8°. (Abhandlungen der Geistes- und Sozialwissenschaftlichen Klasse Jahrgang 1950, Nr. 4). Presented by Prof. H. Hoffmann.
- Holladay, William Lee: The Root Stûb in the Old Testament. Leiden: E. J. Brill, 1958. viii, 191 p. 8°. Presented by de Bibliothecaris der Riksuniversiteit.
- The Ho Tung collection of oil paintings and watercolours. Catalogue for an exhibition arranged by the Government of Hong Kong in St. John's Cathedral Hall, Hong Kong. Hong Kong: Government press, 1959. 22 p. 8°. Presented by Mr. J. M. Braga.
- Ike, Nobutaka: The beginnings of political democracy in Japan. Baltimore: The Johns Hopkins Press, 1950. xvi, 246 p. 8°. Presented by Mr. Peter A. Berton, the Hoover Institution.
- Ike, Nobutaka: The Hoover Institution collection on Japan. The Hoover Institution, Stanford Univ., 1958. 63 p. 8°. (Collection Survey No. 3). Presented by Mr. Peter A. Berton, the Hoover Institution.
- Iversen, Erik: Fragments of a Hieroglyphic dictionary. København: i kommission hos Ejnar Munksgaard, 1958. 31 p. 8°. (Hist. Filol. Skr. Dan. Vid. Selsk. 3, no. 2). Presented by det Kongelige Danske Videnskaberne Selskab.
- Jamme, p. B. A.: Les albums photographiques de la collection Kaiky Muncherjee. Rome: Dott. Giovanni Bardi, 1955. 86 p. 2 pl. 8°. (Università di Roma, Studi Orientali Pubblicati a Cura della Scuola Orientale, Vol. III)
- Presented by Università di Roma, Istituto di Studi Orientali.
- Japan company directory 1957. Tokyo: The Oriental Economist, 1956. 228 p. 4°. Presented by the New York Public Library
- Japanese Association of Indian and Buddhist Studies, *ed.*: Journal of Indian and Buddhist studies (Indogaku bukkyōgaku kenkyū), special supplementary issue (1951-1958). Tokyo, 1958. 63 p. 8°. Presented by the editor.
- Johansen, J. Prytz: Studies in Maori rites and myths. København: i Kommission hos Ejnar Munksgaard, 1958. 201 p. 8°. (Historisk-filosofiske Meddelelser udgivet af det Kongelige Danske Videnskaberne Selskab, Bind 37, Nr. 4). Presented by det Kongelige Danske Videnskaberne Selskab.
- Kamikawa, Hikomatsu, *comp. & ed.*: Japan-American diplomatic relations in the Meiji-Taisho era. trans. & adapt.

- by Kimura Michiko. Tokyo: Pan-Pacific Press, 1958. 458p. 8°. (Centenary Cultural Council Series). Presented by Centenary Cultural Council.
- Kannisto, Artturi: *Materialien zur Mythologie der Wogulen*. Helsinki: Suomalais-Ugrilainen Seura, 1958. 443 p. 8°. (Mémoires de la Société Finno-Ougrienne, 113). Presented by the publisher.
- Kannisto, Artturi: *Wogulische Volksdichtung*. IV. Band. Helsinki: Suomalais-Ugrilainen Seura, 1958. 551 p. 8°. (Mémoires de la Société Finno-Ougrienne, 114). Presented by the Publisher.
- Kansai University: *Catalogue of the Hosoe Collection*. 關西大學所藏細江文庫目錄. Osaka: Kansai Univ. Library, 1958. 156 p. 8°. (Kansai Univ. Library Bibliographical Series, No. 3). Presented by the publisher.
- Kim Young, *ed.*: *This is Seoul*. edited by Kim Young Sang, photographs by Photo Dept., Bando Hotel. Seoul: Editorial Committee of Seoul History, 1957. 174 p. 85 photographs. 4°. Presented by National Assembly Library, Seoul.
- Kirby, E. Stuart *ed.*: *Contemporary China—economic and social studies, documents, chronology, bibliography*. II. 1956-1957. Hong Kong University Press, 1958. xi, 352, iv p. 8°. Presented by the publisher.
- Klein, W. C.: *De Congolese Elite en Haar Problemen, met vele opmerkingen over Nederlands Nieuw Guinea*. 1957. 147 p. 8°. (Mededeling, No. CXXVII, Afdeling Culturele en Physische Anthropologie, No. 58). Presented by Koninklijk Instituut voor de Tropen.
- Knapert, Jan: *Het Epos Van Heraklios*. Alkmaar: Fa. N. J. Hofman, 1958. 362 p. 8°. Presented by de Bibliothecaris der Rijksuniversiteit.
- Kōsaka, Masaki, *ed.*: *Japanese thought in the Meiji era*. Translated and adapted by David Abosch. Tokyo: Pan-Pacific Press, 1958. v, 512 p. 8°. (Centenary Culture Council Series). Presented by Centenary Culture Council.
- Kroeber, A. L.: *Ethnographic interpretations* 1-6. Berkeley & Los Angeles: Univ. of Calif. Press, 1957. pp. 191-234. 8°. (Univ. of Calif. Publications in American Archaeology and Ethnology, Vol. 47, No. 2). Presented by the publisher.
- Lagercrantz, Eljel, *hvs.g.*: *Lappische Volksdichtung*. I, II. Helsinki: Suomalais-Ugrilainen Seura, 1957-58. 2 vols. 8°.

- (Memoires de la Société Finno-Ougrienne, 112, 115). Presented by the publisher.
- Lalou, M.: Inventaire des manuscrits tibétains de T'ouen-houang, conservés à la Bibliothèque Nationale. I. & II. Paris: Librairie d'Amérique et d'Orient, 1939. 2 vols. 8°. Presented by Bibliothèque Nationale.
- Laoust, Henri: La profession de foi d'Ibn Baïta. Damas, 1958. clii, 202 p. 4 pl. 8°. Presented by Institut Française de Damas.
- Laures, Johannes: Die Anfänge der Mission von Miyako. Münster Westfalen, Aschendorffsche Verlagsbuchhandlung, 1952. 164 p. 8°. (Missionswissenschaftliche Abhandlungen und Texte, 16). Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Laures, Johannes: Takayama Ukon und die Anfänge der Kirche in Japan. Münster Westfalen, Aschendorffsche Verlagsbuchhandlung, 1954. xii, 397 p. 8°. (Missionswissenschaftliche Abhandlungen und Texte, 18). Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Lefebvre d'Argencé, R.-Y.: Les céramiques à base chocolatée au Musée Louis-Finot de l'Ecole Française d'Extrême-Orient à Hanoi. Paris: Ecole Française d'Extrême-Orient, 1958. 30 p. 13 pl. 4°. (Publications de l'Ecole Française d'Extrême-Orient, Vol. XLIV). Presented by the publisher.
- LeGear, Clara Egli: Maps—their care, repair and preservation in libraries. Revised edition. Washington: the Library of Congress, 1956. ix, 75 p. 2 pl. 8°. Presented by the publisher.
- Lenox Library: The letter of Columbus on the discovery of America—a facsimile of the pictorial edition, with a new and literal translation, and a complete reprint of the oldest four editions in Latin. New York, 1892. xiii, 10, 61 p. 12°. Presented by the New York Public Library.
- The Library of Congress, the Rare Books Division: A guide to its collections and services. Washington: the Library of Congress, 1950. x, 57 p. 8°. Presented by the publisher.
- Li Chi, &c., ed.: Ch'êng-tzu-yai—the black pottery culture site at Lung-shan-chên in Li-ch'êng-hsien, Shantung province. New Haven: Yale University Press, 1956. 232 p. 54 pl. 8°. (Yale University Publications in Anthropology, No. 52). Presented by Yale University Library.

- Liste des publications 1929-1959. Damas: Institut Française de Damas, 1959. 21 p. 8°. Presented by the publisher.
- Lothrop, S. K. &c.: A Chanay-style grave at Zapallan, Peru—an analysis of its textiles, pottery and other furnishings. Cambridge, Mass.: Peabody Museum, 1957. viii, 38 p. 17 pl. 4°. (Papers of the Peabody Museum of Archaeology and Ethnology, Harvard University, vol. I, No. 1). Presented by the publisher
- Lothrop, S. K. and Mahler, Joy: Late Nazca burials in Chaviña, Peru. Cambridge the: Peabody Museum, 1957. viii, 61 p. 21 pl. 4°. (Papers of the Peabody Museum of Archaeology and Ethnology, vol. I, No. 2). Presented by the publisher
- Mader, Evaristus: Mambre—die Ergebnisse der Ausgrabungen im heiligen Bezirk Râmet El-Hallî in Südpalastina 1926-1928. Textband & Tafelband. Freiburg im Breisgau: Erich Wewel Verlag, 1957. 2 vols. 4°. Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Mansel, Arif, Müfîd: Bibliyografya, Turkiyenin Arkeoloji Epigrafîvetarîhi cografyası. Ankara: Turk Tarih Kurumu Basimevi, 1948. xvi, 616 p. 8°. (Turk Tarih Kurumu Yayınlarindan XII. Seri No. 1). Presented by Bodleian Library.
- Margolich, G.: Catalogue of the Hebrew and Samaritan Manuscripts in the British Museum, Part III & IV. London, 1915 & 1935. 2 vols. f°. Presented by the British Museum.
- Mau-Tsai, Liu: Die Chinesischen Nachrichten zur Geschichte der Ost-Türken (T'u-küe). I and II. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1958. 2 vols. 8°. (Göttingen Asiatische Forschungen, Band 10). Presented by Sinologisches Seminar der Universität Göttingen
- Mellema, R. L.: Een interpretatie van de Islam. Amsterdam: Koninklijk Instituut voor de Tropen, 1958. 163 p. 22 pl. 8°. (Mededeling, No. CXXXI, Afdeling Cultuurele en Physische Antropologie, No. 60). Presented by the publisher.
- Menon, V. P.: The transfer of power in India. Bombay, Calcutta, Delhi, Madras: Orient Longmans, 1957. iv, 543 p. 9 pl. 8°. Presented by the New York Public Library.
- Montagu, Ivor: Land of blue sky—a portrait of modern Mongolia. London: Dennis Dobson, 1956. 191 p. 8°. Presented by the New York Public Library.
- Moscatti, Sabatino: I Predecessori d'Israele—studi sulle più antiche Genti Semitiche in Siria e Palestina. Roma:

- Dott. Giovanni Bardi, 1956. 140p. 5 tavole. 8°. (Università di Roma, Studi Orientali Pubblicati a Cura della Scuola Orientale, Vol. IV). Presented by Università di Roma, Istituto di Studi Orientali.
- Muider, J. Sibinga : Afghanistan, indrukken van een verblijf. Amsterdam: Koninklijk. Inst. v. d. Tropen, 1957. 109 p. 7 pl. 8°. (Koninklijk Inst. v.d. Tropen, Mededeling, no. 126, Afr. Cult. e. Physische Anthropologie, no. 57). Presented by the publisher.
- Nallino, Maria : Le poesie di An-Nabighah Al-Gadi. Raccolta critica dei testi, traduzione e note. Roma: Dott. Giovanni Bardi, 1953. xix, 182 p. 8°. (Università di Roma, Studi Orientali Pubblicati a cura della Scuola Orientale, Vol. II). Presented by Università di Roma, Istituto di Studi Orientali.
- Natha, Prana &c.: Sanskrit books. Section IV (S-Z). London: Her Majesty's Stationery Office, 1957. pp. 2221-3149. 8°. (Catalogue of the India Office Library, Vol. II, Part I, Revised Edition). Presented by India Office Library.
- Nobel, Johannes, *hvsq.*: Suvarnaprabhāṣottamasūtra—das Goldglanz-sūtra. Vol. II. Leiden: E. J. Brill, 1950. ix, 234 p. 8°. Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Owen, Captain William, R. N.: Narrative of American voyages and travels of Captain William Owen, R. N. and settlement of the Island of Campobello in the Bay of Fundy 1766-1771, edited by Victor Hugo Paltsits. New York Public Library, 1942. xiii, 169 p. 16 illus. 2 maps. 4°. Presented by the publisher.
- Parks, George B, *comp.*: The contents and sources of Ramusio's navigazioni. New York Public Library, 1955. 44 p. 4°. (Repr. from Bulletin, June 1955). Presented by the publisher
- Parry, Albert &c., *comp.*: Korea, an annotated bibliography of publications in the Russian language. Washington: the Library of Congress, 1950. ix, 84 p. 8°. Presented by the publisher.
- Pescaroli, Antonio: Luigi Vittorio Fossati Bellani, I libri di viaggio ele guide della raccolta. I, II, III. Roma: Edizioni di Storia e Letteratura, 1957. 3 vols. 8°. (Sussidi Eruditi, 9, 10 and 11). Presented by Bodleian Library.
- Radloff, W.: Sibirya'dan II. 1 & 2. Istanbul: 1956-57. 2 vols. 8°. (Rus Bilim Eserleri Serisi, 3). Presented by Dr. A. Temir.
- Rau, Wilhelm: Staat und Gesellschaft im alten Indien—nach den Brāhmaṇa-Texten Dargestellt. Wiesbaden: Otto

- Harrasowitz, 1957. xi, 137 p. 8°. Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Renou, Louis & Filliozat, Jean: *L'Inde classique—manuel des études indiennes*. Tome II avec le concours de Pierre Demiéville, Olivier Lacombe, Pierre Meile. Hanoi: EFEO, 1953. xix, 757 p. 8°. (Bibliothèque de l'Ecole Française d'Extrême-Orient, v. 3). Presented by Musée de l'Homme.
- Rieu, Charles: *Catalogue of the Persian Manuscripts in the British Museum*. Vols. II & III. London, 1861 & 1883. 2 vols. f°. Presented by the British Museum.
- Rieu, Charles: *Supplement to the Catalogue of the Persian Manuscripts in the British Museum*. London, 1895. ix, 308 p. f°. Presented by the British Museum.
- Rieu, Charles: *Catalogue of the Turkish Manuscripts in the British Museum*. London, 1895. ix, 308 p. f°. Presented by the British Museum.
- Rieu, Charles: *Supplement to the Catalogue of the Arabic Manuscripts in the British Museum*. London, 1894. xi, 935 p. f°. Presented by the British Museum.
- Riggs, Robert E.: *Politics in the United Nations—a study of United States influence in the General Assembly*. Urbana: the Univ. of Illinois Press, 1958. vi, 208 p. 8°. (Illinois Studies in the Social Sciences: Vol. 41). Presented by the publisher.
- Ritter, Hellmut &c.: *Karagös Türkische Schattenspiele*. Wiesbaden: Deutsche Morgenländische Gesellschaft, 1953. xii, 666 p. 193 pl. 8°. Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Roerich, Georges de: *Le parler de l'Amdo—étude d'un dialecte archaïque du Tibet*. Roma: Istituto Italiano per il Medio ed Estremo Oriente, 1958. 159 p. 1 map. 8°. (Serie Orientale Roma, XVIII). Presented by the publisher.
- Rüdenberg, Werner: *Chinesisch-Deutsches Wörterbuch*, 1, 2, Lieferung. Hamburg: Cram. de Gruyter & Co., 1958. 2 vols. 8°. Presented by Mr. Hans O. H. Stange.
- Schaup-Koch, Emile: *Hindu art and the art of Anna Hyatt Huntington*. Lisbon, 1958. 66 p. 150 pl. 8°. Presented by the author.
- Schmitt, Alfred: *Die Alaska-Schrift und ihre schriftgeschichtliche Bedeutung*. Marburg: Simons Verlag, 1961.

- 200 p. 8°. (Münstersche Forschungen, Heft 4). Presented by Deutsche Forschungsgemeinschaft.
- Schulemann, Günther: *Geschichte der Dalai-Lamas*. Leipzig: Otto Harrassowitz, 1958. 519 p. 1 pl. 1 map. 8°. Presented by Deutsche Staatsbibliothek.
- Schwartz, Benjamin, *comp.*: *The Hittites—a list of references in the New York Public Library*. NYPL, 1939. vii, 94 p. 4°. Presented by the publisher.
- Schwarz-Schilling, Christian: *Der Friede von Shan-Yüan (1005 n. Chr.)—ein Beitrag zur Geschichte der chinesischen Diplomatie*. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1959. 185 p. 8°. (Asiatische Forschungen, Band I). Presented by Sinologisches Seminar, Göttingen
- Scritti in onore di Giuseppe Furlani, Part I and II. Roma: Dott. Giovanni Bardi, 1957. xliii, 768 p. 8°. (Rivista Degli Studi Orientali, Vol. XXXII 1957). Presented by Università di Roma, Istituto di Studi Orientali.
- Shibusawa, Keizo, *comp.* & *ed.*: *Japanese life and culture in the Meiji era*, compiled and edited by Shibusawa Keizo, and translated and adapted by Charles S. Terry. Tokyo: Obunsha, [1958]. iii, 397 p. 8°. (Centenary Culture Council Seires). Presented by Centenary Culture Council.
- Shibusawa, Keizō, *ed.*: *Japanese society in the Meiji era*, tr. & adpt. by A. H. Culbertson & M. Kimura. Tokyo: Obunsha, 1958. xiii, 257 p. 10 pl. 8°. (Centenary Culture Council Series). Presented by Centenary Culture Council.
- Shinto Committee, *comp.*: *Basic terms of Shinto*. comp. by Shinto Committee for the IXth International Congress for the History of Religions. Tokyo: Jinja Honcho, Kokugakuin Univ., Institute for Japanese Culture and Classics, 1958. xiii, 92 p. 8°. Presented by the publisher.
- Shinto Committee, *comp.*: *An outline of Shinto teachings*. comp. by Shinto Committee for the IXth International Congress for the History of Religions. Tokyo: Jinja Honcho, Kokugakuin Univ., Institute for Japanese Culture and Classics, 1958. 33 p. 8°. Presented by the publisher.
- Simon, W.: *A beginners' Chinese-English dictionary of the national language (Gwoyen)*. 初級中英國語辭典. London: Percy Lund, Humphries & Co. Ltd., 1958. cxi, 880, 194 p. 12°. Presented by the publisher.
- Opinden, Herbert J.: *Tobacco is American—the story of tobacco before the coming of the White man*. New York

- Public Library, 1950. xiv, 120 p. 4 illus. 18 pl. 8°. (Arents tobacco collection, no. 2). Presented by the publisher.
- Stahl, William Harris: *Ptolemy's geography—a select bibliography*. New York Public Library, 1953. 86 p. 4°. Presented by the publisher.
- Stevenson, Edward Luther, *trans.* and *ed.*, with an introduction by Joseph Fischer, S. J.: *Geography of Claudius Ptolemy*, based upon Greek and Latin manuscripts and important late fifteenth and early sixteenth century printed editions. New York: the New York Public Library, 1932. xvi, 167 p. 52 pl. f°. Presented by the publisher.
- Stone, Doris: *The archaeology of central and southern Honduras*. Cambridge: the Peabody Museum, 1957. xii, 135 p. 84 fig. 4°. (papers of the Peabody Museum of Archaeology and Ethnology, Vol. XLIX, No. 3). Presented by the publisher.
- Sturtevant, Edgar H. and Hahn, E. Adelaide: *A comparative grammar of the Hittite language*. Vol. I. New Haven: Yale University Press, 1951. xx, 199 p. 4°. Presented by the Yale University Library.
- Symonds, Richard: *The making of Pakistan*. London: Faber and Faber, 1949. 227 p. 1 map. 8°. Presented by the New York Public Library.
- Szövérfy, Josef: *Volkskundliches in mittelalterlichen Gebetbüchern*. København: i kommission hos Ejnar Munksgaard, 1958. 35 p. 8°. (Hist. Filos. Medd. Dan. Vid. Selsk. 7, no. 3). Presented by det Kongelige Danske Videnskabsnernes Selskab.
- Thor Peng, Thong: *La thalassémie au Cambodge*. Paris, 1958. 65 p. 8°. (Publications Hors Serie de l'Ecole Française d'Extrême-Orient). Presented by the publisher.
- Tucci, Giuseppe: *Minor Buddhist texts*. Pt. 2: *First Bhāvanākrama of Kamalasīla, Sanskrit & Tibetan texts with introduction and English summary*. Roma: Is. M. E. O., 1958. xi, 289 p. 8°. (Serie Orientale Roma, IX, 2). Presented by the publisher.
- Uyeno, Naoteru, *ed.*: *Japanese art and crafts in the Meiji era*. Tokyo: Pan-Pacific Press, 1958. xi, 224 p. 162 pl. 8°. (Centenary Culture Council Series). Presented by the Centenary Culture Council.
- Vernadsky, George: *The Mongols and Russia*. New Haven: Yale University Press, 1953. xi, 462 p. 8°. (A history

- of Russia, Vol. III). Presented by the Yale University Library.
- Whitaker, K. P. K.: 1200 Chinese basic characters. 中英對照平民千字課. London: Lund Humphries, 1958. xlii, 318 p. 12^o. Presented by the publisher.
- Whittlesey, Walter R. &c.: Catalogue of first editions of Stephen C. Foster (1826-1864). Washington: Government Printing Office, 1915. 79 p. 8^o. Presented by the Library of Congress.
- Wickremasinghe, Don Martino de Silva: Catalogue of the Sinhalese Manuscripts in th British Museum. London, 1900. xxiii 199 p. f^o. Presented by the British Museum.
- Yamamoto, Koshi, *tr. & annl.*: The Kyokoshinsho. 教行信證 or the "Teaching, practice, faith, and attainment". Tokyo: The Karinbunko, 1958. xiv, 517 p. 16^o. Presented by the translator
- Zach, Erwin Von: Die Chinesische Anthologie, I and II. *ed.* by Fang, I. M., with an Intro. by Hightower, J. R. Cambridge: Harvard University Press, 1958. xxxvi, 1114 p. (in 2 vols.), 8^o. (Harvard-Yenching Institute Studies XVIII). Presented by the Harvard-Yenching Institute.
- Абрамзон, С. М.: Быт Колхозников Киргизских Селений Дархан и Чичкан. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 232 p. 4^o. (Труды Института Этнографии, Том 37) Библиотека Академии Наук СССР.
- Арамонов, М. И.: Труды Волго-Донской Археологи Ческой Экспедиции. Том I. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 425p. 52 pl. 8^o. (Материалы и Исследования по Археологии СССР, No. 62) Библиотека Академии Наук СССР.
- Африканский Этнографический Сборник. II. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 301 p. 3 map. 4^o. (Труды Института Этнографии, Том 43) Библиотека Академии Наук СССР.
- Вопросы Траматилии Туркских Языков. Алма-ата, Издательство Академии Наук Казахской ССР, 1958. 250 p. 8^o. Библиотека Академии Наук Казахской ССР.
- Вопросы Истории и Диалектологии Казахского Языка. Алма-ата, Издательство Академии Наук Казахской ССР, 1958. 212 p. 8^o. Библиотека Академии Наук Казахской ССР.
- Гайдукевича, В. Ф.: Бюспорские Города. II.: Работы Бюспорской Экспедиции 1946-1953 гг, Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 501 p. 8^o. (Материалы и Исследования по Археологии СССР, No. 85) Библиотека Академии Наук

СССР.

Казактың Советтік Халық Эндері. Алматы, 1959. 453 р. 8°. Центральная Научная Библиотека Академии Наук Казахской ССР.

Кайдаров, А.: Парные Слова в Современном Уйгурском Языке. Алма-ата, Издательство Академии Наук Казахской ССР, 1958. 167 р. 8°. Библиотека Академии Наук Казахской ССР.

Кирпичников, А. Н.: Металлыная Археология и Оборонительные Сооружения Древней Руси. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 251 р. 26 рл. 8°. (Материалы и Исследования по Археологии СССР, No. 77) Библиотека Академии Наук СССР.

Левин, М. Т.: Этническая Антропология и Проблемы Этногенеза Народов Дальнего Востока. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 357 р. 4°. (Труды Института Этнографии, Том. 36) Библиотека Академии Наук СССР.

Леренцаевский Этнографический Сборник. I. Москва, Издательство Академии Наук СССР, 1958. 336 р. 3 шпр. 4°. (Труды Института Этнографии, Том 39) Библиотека Академии Наук СССР.

Лувсаннубан, ш., ред.: Хөдний Шинжлэгийн Нер Томьёны, Монгол-Орос, Орос-Монгол Толъ. Улаанбаатар, Улсын Хувьдгийн Газар, 1956. 55р. 8°. (Улсын Нер Томьёны Комиссын Мэдээ, No. 30131) Комитет Наук МНР, Улаанбаатар.

Лувсанцэвэв, А., ред.: Монгольско-Русский Словарь (Монгол Орос Толъ). Москва, Изд. Иностранных и Национальных Словарей, 1957. 715 р. 8°. Комитет Наук Монгольской Народной Республики, Улаанбаатар.

Лапшук, И. И.: Торождение Повторяющееся. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 327 р. 93 рл. 8°. (Материалы и Исследования по Археологии СССР, No. 74) Библиотека Академии Наук СССР.

Материалы и Исследования по Археологии СССР. 61, 62, 64, 66, 68, 71, 74, 77, 85. И. А. Н. СССР. Библиотека Академии Наук СССР.

Материалы Объединенной Научной Сессии, Посвященной Истории Средней Азии и Казахстана Эпохи Социализма. Алма-ата, 1958. 504р. 8°. Академия Наук Казахской ССР.

Материалы по Истории Флоры и Фауны Казахстана. Том II. Алма-ата, Издательство Академии Наук Казахской ССР, 1958. 162р. 8°. Библиотека Академии Наук Казахской ССР.

- Махмутов, Х. и Мусабоев, Г.: Казахско-Русский Словарь. viii, 574 p. 16°. Библиотека Академии Наук Казахской ССР.
- Назаревский, О. Р.: Казахская ССР; Экономико-Географическая Характеристика. Москва, Гос. Изд. Географической Литературы, 1957. 734 p. 8p1. 6марс. 8°. (Академия Наук СССР Институт Географии, Акад. Наук Казахской ССР. Сектор Географии) Казахского Акад. Наук.
- Нацагдорж, Д.: Д. Нацагдорж, Зохиолын Түүвэр, Ред. Ц. Дамбэнсүрэн. Улаанбаатар, Усны Хөгжөл, 1955. 299 p. 8°. (Монголын Зохиолчдын Эвлэл). Комитет Наук МНР Улаанбаатар.
- Пальтов, Н. Н.: Современное Одевание в Заливном Алатау. Алма-ата, Издательство Академии Наук Казахской ССР, 1958. 310 p. 8°. Библиотека Академии Наук Казахской ССР.
- Писаровский, В. В.: Древние Пещера и Народности Кавказа. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 195 p. 6 p1. 8°. (Материалы и Исследования по Археологии СССР, No. 68) Библиотека Академии Наук СССР.
- Сауранбаева, Н. Т.: Русско-Казахский Словарь. Москва, Государственное Издательство Иностраных и Национальных 1954. 985 p. 4°. Библиотека Академии Наук Казахской ССР.
- Сего Виритино в Прошлом и Настоящем. Москва: Издательство Академии Наук СССР. 1958. 278 p. 4°. (Труды Института Этнографии, Том 41) Библиотека Академии Наук СССР.
- Смирнов, А. П.: Труды Куньби Илесской Археологи Ческой Экспедиции, Том II. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 458 p. 4°. (Материалы и Исследования по Археологии СССР. No. 61) Библиотека Академии Наук СССР.
- Смирнов, К. Ф.: Памятники Скифо-Сарматского Времени в Северном Причерноморье. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 312 p. 8°. (Материалы и Исследования по Археологии СССР, No. 64) Библиотека Академии Наук СССР.
- Соколов, В. ред.: Хоёр Заралин Түүж (Повесть о Духх скакунах Чингис-Хана). Улаанбаатар, Изд. Ком. Наук МНР, 1956. 27p. 8°. Комитет Наук МНР, Улаанбаатар
- Токарев С. А.: Океанийский Этнографический Сборник. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1957. 251 p. 4°. (Труды Института Этнографии, Том 38) Библиотека Академии Наук СССР.
- Труды Института Этнографии. 36~41, 43. И.А.Н. ССР. Библиотека Академии Наук СССР.
- Труды Таджикской Археологи-Ческой Экспедиции. Том III. 1951~1953. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958.

387 p. 25 pl. 8°. (Материалы и Исследования по Археологии СССР, No. 66) Библиотека Академии Наук СССР.
 Фордзов, А. А.: Пещерная Ступинка Староселье и ее Место в Палеолите. Москва: Издательство Академии Наук СССР, 1958. 123p. 60 pl. 8°. (Материалы и Исследования по Археологии СССР, No. 71) Библиотека Академии Наук СССР.
 Чичуров, Я. И.: Знаний Период Русского Земледель Ческого Качества XVI-XIX Векон. Москва: Издательство Академии Наук СССР. 1957 235 p. 4°. (Труды Института Этнографии, Том 40) Библиотека Академии Наук СССР.

購入單行本

Alatas, Hussein: The democracy of Islam—a concise exposition with comparative reference to Western political thought. The Hague: W. van Hoeve, 1956. 54 p. 12°.
 'Ala-ad-Din 'Aṭa-Malik Juvaini: The history of the world-conqueror, by 'Ala-ad-Din 'Aṭa-Malik Juvaini, translated from the text of Mirza Muḥammad Qazvini by John Andrew Boyle. Manchester Univ. Press, c1958. 2 vols. 8°.
 Al-Farāid Classique: Petit dictionnaire Arabe-Français. Imprimerie Catholique, 1956. many pl. 16°.
 Allouche, Th.: L'art moétaire des Royaumes Bactriens. Paris: Didier, 1956. 246 p. 14 pl. 8°.
 Altheim, Franz: Alexander und Asien—Geschichte eines geistigen Erbes. Tübingen: Max, Niemeyer Verlag, 1953. 320 p. 2 map. 8°.
 Altheim, Franz & Stiehl, Ruth: Finanzgeschichte der Spätantike. with contribution by R. Göbl & H.-W. Haussig. plates by E. Trutmann-Nehring. Frankfurt am Main: V. Klostermann, c 1957. 482 p. 12 pl. (pp. 405-482) 8°.
 Anand, Jukl Rāj: Kama Kala—some notes on the philosophical basis of Hindu erotic sculpture. photographs by Raymond Burnier and others. Geneva: Nagel, c1958. 45 p. 58 pl. 4°.
 Anthes, Rudolf: *herausgegeben und eingeleitet*: Ägyptische Plastik in Meisterwerken. Mit 48 Bildtafeln. Herbst, Hans E. Günther Verlag Stuttgart, [1954]. 15 p. 48 Bildtafeln. 4°.
 Arberry, A.J. & Landau, Rom, *ed.*: Islam to-day. London: Faber and Faber Ltd. 258p. 1 map. 8°.
 Artur Basilio De Sa: Documentação para a História das Missões do Padroado Português do Oriente. Lisboa, 1958.

- xxxv, 566 p. 8°.
- Audrain, Michel: The glory of Egypt, 115 photographs by Michel Audrain, text and notes by Samivel. With 10 translations of original Egyptian texts. trans. by J.E. Manchip White. London: Thames & Hudson, [1955]. 229 p. 4°.
- Babinger, Franz: Maometto il conquistatore e il suo tempo. Giulio Einaudi editore, 1957. 795 p. 8°.
- Bálázs, Béla: Das Goldene Zeit—Kasachische Volksepen und Märchen. Berlin: Verlag Kultur und Fortschritt, 1956. 208 p. 4°.
- Bald, Claud: Indian tea—a textbook on the culture and manufacture of tea. six edition. Calcutta: Thacker, Spink & Co., 1957. ix, 431 p. 8°.
- Bang, W. &c.: Türkische Turfan-texte. III, V, VI, VII, and Index. Berlin: Verlag der Akademie der Wissenschaften, 1930-36. 5 vols. 8°, 4°.
- Barnett, L. D., *comp.*: A catalogue of the Kannada, Badaga, and Kurg books in the Library of the British Museum. London: the British Museum, 1910. 278 p. 4°.
- Barnett, L. D. &c., *comp.*: A second supplementary catalogue of printed books in Hindi, Bihari and Pahari in the Library of the British Museum. London: The Trustees of the British Museum, 1957. 1678 p. 4°.
- Barth, Fredrik: Indus and Swat Kohistan, an ethnographic survey. Oslo: Forenede Trykkerier, 1956. 98 p. 8°.
- (Studies honouring the centennial of Universitets Etnografiske Museum, Oslo, 1857-1957. v. 2).
- Barth, Fredrik: Principles of social organization in Southern Kurdistan. Oslo: Brødrene Jørgensen A/S, 1953. 146 p. 1 pl. 1 map. 8°.
- (Universitets Etnografiske Museum Bulletin No. 7).
- Barthold, W.: Turkestan down to the Mongol invasion. Second Edition. London: Luzac & Co. Ltd., 1958. xxxii, 513 p. 1 map. 8°.
- (E. J. W. Gibb Memorial Series, N. S. V.).
- Bastin, John: The native policies of Sir Stanford Raffles in Java and Sunatra—an economic interpretation. Oxford: Clarendon, 1957. xx, 163 p. 8°.
- Beaglehole, Ernest: Social change in the South Pacific—Rarotonga and Aitutaki. George Allen & Unwin Ltd., 1957.

- 268 p. 8°.
- Benveniste, E.: *Codices Sogdiani—manuscripts de la Bibliothèque Nationale* (Mission Pelliot). Copenhagen: Ejnar Munksgaard, 1940. xiii, 212p. f°. (Monumenta Linguarum Asiae Maioris, editit K. Grnbech, III).
- Benzing, Johannes: *Einführung in das Studium der altaischen Philologie und der Turkologie*. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1953. vii, 142 p. 8°.
- Benzing, Johannes: *Die tungusischen Sprachen Versuch einer vergleichenden Grammatik*. Wiesbaden: Verlag der Akademie der Wissenschaften und der Literatur, 1955. 151 p. 8°. (Abhandlungen der Geistes- und Sozialwissenschaftlichen Klasse, Nr. 11).
- Berg, Leo Semjonowitsch: *Die geographischen Zonen der Sowjetunion*. Band I. Leipzig: B.G. Teubner Verlagsgesellschaft, 1958. xvi, 437 p. 105 pl. 2 maps. 8°.
- Bertrand, Gabrielle: *Seule dans l'Asie troublee. Mandchoukuo-Mongolie, 1936-1937*. Paris: Librairie Plon, 1937. 309 p. 31 pl. 1 map. 8°.
- Bittel, Kurt: *Boğazköy III. Funde aus den Grabungen 1952-1955*. Berlin: Verlag Gebr. Mann, 1957. 70 p. 38 Tafel. f°. (Abhandlungen der Deutschen Orient-Gesellschaft Nr. 2).
- Bittel, Kurt &c.: *Die Hethitischen Grabfunde von Osmanakayasi*. Berlin: Verlag Gebr. Mann, 1958. 86 p. 203 pl. (Boğazköy-Hattuša, Ergebnisse der Ausgrabungen des Deutschen Archäologischen Instituts und der Deutschen Orient-Gesellschaft, II).
- Blumhardt, J.F.: *A supplementary catalogue of Hindustani books in the Library of the British Museum acquired during the years 1889-1908*. London: the British Museum, 1909. 678 p. 4°.
- Blumhardt, J.F.: *Catalogue of Bengali printed books in the Library of the British Museum*. London: the British Museum, 1886. ix, 151 p. 4°.
- Blumhardt, J.F. &c., comp.: *Second supplementary catalogue of Bengali books in the Library of the British Museum acquired during the years 1911-1934*. London: the British Museum, 1939. 678 p. 4°.
- Blumhardt, J.F.: *Catalogue of Hindustani printed books in the Library of the British Museum*. London: the British

- Museum, 1889. 458 p. 4°.
- Blumhardt, J.F., *comp.*: A supplementary catalogue of Bengali books in the Library of the British Museum acquired during the years 1886-1910. London: the British Museum, 1910. 470 p. 4°.
- Blumhardt, J.F.: A supplementary catalogue of Marathi and Gujarati books in the British Museum. London: the British Museum, 1915. 336 p. 4°.
- Borton, Hugh &c.: Japan between East and West. New York: Harper and Brothers, 1957. xxii, 327 p. 8°.
- Bowen, Richard LeBaron: Archaeological discoveries in South Arabia. Baltimore: The Johns Hopkins Press, 1958. xvii, 315 p. 214 pl. 4°.
- Brands, Horst Wilfrid: *Mirzā Feth'Ali Ahundzāde's (1812-1878)*. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1958. 8°. (Slavo-Orientalia, Bd. III).
- Bridges, James E.: Burmese grammar. Rangoon: British Burma Press, 1915. iii, 37, 146 p. 12°.
- Burang, Theodor: Tibetische Heilkunde. Zürich: Origo. [c1957]. 170 p. 8°.
- Caskel, Werner: Lihyan und Lihyanisch—Sprache und Kultur eines fñharabischen Kñigreiches. Westdeutscher Verlag, 1954. 165 p. 2 karten. 8°. (Arbeitsgemeinschaft für Forschung des Landes Nordrhein-Westfalen, Geisteswissenschaften, Heft 4).
- Cerruys, Henry: Genealogical tables of the descendants of Dayan-Qan. 's-Gravenhage: Mouton & Co., 1958. 186 p. 10 tables. 8°. (Central Asiatic Studies, III)
- Ceylon, paintings from temple, shrine and rock, preface by W.G. Archer, introduction by S. Paranavitana. The New York Graphic Society (arrangement with Unesco), c 1957. 29 p. 32 pl. f°. (Unesco World Art Series).
- Collinder, Björn, *comp.*: Survey of the Uralic languages. Stockholm: Almqvist & Wiksell, 1957. xxii, 536 p. 8°.
- Coon, Carleton S.: Seven caves—archaeological explorations in the Middle East. London: Jonathan Cape, 1957. 323 p. 24 pl. 8°.
- Corpus Inscriptionum Iranicarum. Part III. Pahlave inscriptions. Vol. IV.; V: Ostraca and Papyri. London: Percy Lund, Humphries & Co. Ltd., 1957. 24 pl. f°.

- Cortessão, Armando: *Cartografia e cartógrafos portugueses dos séculos XV e XVI*. Vols. I, II. Lisboa: Seara Nova, 1953. 2 vols. 4°.
- Costantini, C. &c.: *Le missioni cattoliche e la cultura dell'Oriente*. Roma: Istituto Italiano per il Medio ed Estremo Oriente, 1943. viii, 391 p. 8°.
- Creel, Herlee Glessner: *The birth of China—a study of the formative period of Chinese civilization*. London: Peter Owen Ltd, 1958. 402 p. 15 pl. 2 maps. 8°.
- Curjel, Raoul and Schlumberger, Daniel: *Trésors monétaires d'Afghanistan*. Paris: Imprimerie Nationale, 1953. 129 p. 16 pl. 4° (*Mémoires de la Délégation Archéologique Française en Afghanistan*, Tome XIV).
- Curry, Roy Watson: *Woodrow Wilson and Far Eastern policy 1913-1921*. New York: Bookman Associates, 1957. 411 p. 8° (*Bookman Monograph Series*).
- Deny, Jean: *L'arméno-coman et les éphémérides de Kamieniec (1604-1613)*. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1957. 96 p. 8° (*Ural-Altaische Bibliothek*, IV).
- Deo, Shantaram Bhalchandra: *History of Jaina monachism from inscriptions and literature*. Poona, 1956. xi, 655 p. 8° (*Deccan College Dissertation Series*, 17).
- Deydier, Henri: *Lokapāla—génies, totems et sorciers du Nord Laos*. Paris: Librairie Plon. 242 p. many pl. 8°.
- Din, Maung Ba: *Self help for foreigners aspiring to a knowledge of the Burmese language and for young students and junior clerks studying both English and Burmese*. Rangoon: American Baptist Mission Press, 1939. 151 p. 8°.
- Dobson, W. A. C. H., ed.: *A select list of books on the civilization of the Orient*. prepared by the Association of British Orientalists, and with an introduction by A. J. Arberry. Oxford: the Clarendon Press, 1955. ix, 76 p. 12°.
- Dozy R. P. A.: *Dictionnaire détaillé des noms des vêtements chez les Arabes*. Amsterdam: Jean Müller, 1845. viii, 444 p. 8°.
- Dupont, Pierre: *La statuaire préangkorienne*. Ascona: Artibus Asiae, 1955. 240 p. 46 pl. f°. (*Artibus Asiae, Supplementum XV*).
- Eliade, Mircea: *Le chamanisme et les techniques archaïques de l'extase*. Paris: Payot, 1951. 447 p. 8° (*Bibliothèque de la Sorbonne*, 1951).

thèque Scientifique).

Encyclopaedia Britannica, a new survey of universal knowledge. Chicago: Encyclopaedia Britannica, Inc., William Benton (publisher), [c1958]. 25 vols. (Many pl. illus. & maps.) 4°.

Encyclopaedia Britannica world atlas, world political geography, political-physical maps, geographical summaries, geographical comparisons, glossary of geographical terms, index to political maps, edited by G. Donald Hudson. Chicago: E. B., [c1957]. 413 p. 4°.

Eudin, Xenia Joukoff &c.: Soviet Russia and the East 1920-1927—a documentary survey. Stanford: Stanford Univ. Press, 1957. xviii, 478 p. 8°.

The Far East and South-East Asia—a cumulated list of periodical articles. May 1956-April 1957. London: School of Oriental and African Studies, Univ. of London, c 1958. xiii, 124 p. 8°.

Farkas, Julius von, *hrsg.*: Ungarns, Geschichte und Kultur in Dokumenten. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1955. vii, 234 p. 8°.

Forbes, R. J.: Studies in ancient technology. Vol. VI. Leiden: E. J. Brill, 1958. 196 p. 39 fig. 5 tables. 8°.

Francke, A. H.: A lower Ladakhi version of the Kesar saga. Calcutta: the Royal Asiatic Society of Bengal, 1905-41. xxxii, 493 p. 8° (Bibliotheca Indica, a collection of Oriental works, No. 168).

Frankel, Hans H., *comp.*: Catalogue of translations from the Chinese dynastic histories for the period 220-960. 中古史譯文目錄. Berkeley and Los Angeles: University of California Press, 1957. 295 p. 8° (East Asia Studies, Institute of International Studies, Univ. of California, Chinese Dynastic Histories Translations, Supplement No. 1).

Friedrich, Johannes: Extinct languages. New York: Philosophical Library, 1957. x, 182 p. 8°.

Fundgruben des Orients. Tome I, II, III, IV. Wien, 1809-14. 4 vols. f⁴.

Funk, Charles Earle, *ed.*: Funk and Wagnalls' new practical standard dictionary of the English language (Britannica world language edition). New York: Funk & Wagnalls, [c1957]. 2 vols. 4°.

Gandharan art in Pakistan. With 577 illustrations photographed by Islay Lyons and 77 pictures from other sources,

- introduction and descriptive catalogue by Harald Ingholt. New York: Pantheon Books, Inc., 1957. 203 p. 654 pl. f°.
- Gardin, J. C.: *Céramiques de Bactres*. Paris: Librairie C. Klincksieck, 1957. 129 p. 24 pl. 4°. (*Mémoires de la Délégation Archéologique Française en Afghanistan*, Tome XV).
- Gardner, Alan: *Egyptian grammar*, being an introduction to the study of Hieroglyphs. Third edition, revised. London: Oxford University Press, 1957. xxxvi, 646 p. 4°.
- Gaudetroy-Demonbynes, Maurice: *Mahomet*. Paris: Albin Michel, 1957. xxii, 708 p. (*L'Évolution de l'humanité, synthèse collective*, v. 36, 2^e section: *Origines de Christianisme et moyen âge*, III: *l'impérialisme religieux 1*).
- Gelb, Ignace J. &c., *ed.*: *The Assyrian dictionary of the Oriental Institute of the University of Chicago*. Vol. 4: E. Chicago: Oriental Institute, 1958. xiv, 435 p. 4°.
- Ghirshman, R.: *Fouilles de châpour; Bichâpour*, Vol. II: *Les mosaïques Sassanides*. Paris: Librairie Orientaliste Paul Geuthner, 1956. 200 p. 30 pl. 5 plan. f°.
- Ghirshman R.: *Village perse-achéménide*. Paris: Presses Universitaires de France, 1954. 102 p. 1 map. f°. (*Mémoires de la Mission Archéologique en Iran*, Tome 36, *Mission de Susiane*).
- Gibb, H. A. R.: *The travels of Ibn Battûta*. Vol. I.: A. D. 1325-1354. Cambridge: Hakluyt Society, 1958. xvii, 269 p. 1 photo. many maps. 8°.
- Giles, Lionel: *Six centuries at Tunhuang—a short account of the Stein collection of Chinese mss. in British Museum*. London: the China Society, 1944. 50 p. 8°. (*China Society Sinological Series*, No. 2).
- Gode, P. K.: *Studies in Indian literary history*. Vols. I, II. Bombay: Singhi Jain Sastra Sikshapith, Bhāratiya Vidya Bhavan. 2 vols. 8°. (Singhi Jain Series, Nos. 37, 38. Shri Bahadur Singh Singhi Memorirs, Vols. 4,5).
- Gode, P. K.: *Studies in Indian literary history*. Vol. III. Poona: Prof. P. K. Gode Collected Works Publication Committee, 1956. iii, ii, 254 p. 8°.
- Gräff, Erwin: *Die Geschichte eines Chan's in Smyrna*. Eine wirtschaftsgeschichtliche Studie. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1955. 33 p. 1 pl. 8°.
- Grönbech, K.: *Rabghuzi narrations de prophetis cod. mus. Brit. add. 7851*. Copenhagen: Ejnar Munksgaard, 1948.

- 252 p. f°. (Monumenta Linguarum Asiae Maioris, editit K. Grobech, IV).
 Grousset, R. &c. *direction*: Histoire universelle. II: De l'Islam a la réforme. Librairie Gallimard, c1957. xxvii, 2072 p. 16°. (Encyclopédie IV. Encyclopédie de la pléiade).
 Grumel, V.: *Traité d'Etudes Byzantines*. I: La chronologie. Presses Universitaires de France, 1958. xii, 487 p. 4°. Hackin, J.: *Nouvelles recherches archéologiques à Bégram* (ancienne Kâpici) (1939-1940). Texte & planches. Paris: Imprimerie Nationale, Presse Universitaires, 1954. 2 vols. f°. (Mémoires de la Délégation Archéologique Française en Afghanistan, Tome XI, Rencontre de trois civilisations, Inde-Grèce-Chine).
 Haim, S.: The larger English-Persian dictionary. Vol. I, II. Téhéran: Librairie Imprimerie, 1941-43. 2 vols. 8°. Haim, S.: The one-volume Persian-English dictionary. Téhéran: Librairie Imprimerie, 1953. xii, 1041, iii p. 8°. Hall, Harvey P. & Noyes, Ann W., *ed.*: Current research on the Middle East 1955. Washington, D. C.: The Middle East Institute, [1956]. 196 p. 8°. Hamilton, A. M.: Road through Kurdistan—the narrative of an engineer in Iraq. London: Faber & Faber Ltd, 1958. 256 p. 33 pl. 1 map. 8°. Hardy, G. F.: Memorandum on the age tables and rates of mortality of the Indian census of 1901. Calcutta: Office of the Superintendent, Government Printing, 1905. 66 p. many tables. f°. Härtel, Herbert: Karmavācānā. Berlin: Akademie-Verlag, 1956. 172 p. 4°. (Sanskrittexte aus den Turfanfunden III). Heekeren, H. R. van: The bronze-iron age of Indonesia. 's-Gravenhage: Martinus Nijhoff, 1958. 108 p. 34 pl. 25 fig. 8°. (Verhandelingen van het Koninklijk Instituut voor Taal-, Land- en Volkenkunde, Deel XXII). Heekeren, H. R. van: The stone age of Indonesia. 's-Gravenhage: Martinus Nijhoff, 1957. 141 p. 47 pl. 24 fig. 8°. (Verhandelingen van het Koninklijk Instituut voor Taal-, Land- en Volkenkunde, Deel, XXI). Harmanns, M.: Mythen und Mysterien (Magie und Religion) der Tibeter. Köln: Verlag Balduin Pick, 1956. 400 p. 49 pl. 3 maps. 8°. Hirt, Herman: Indogermanica—Forschungen über Sprache und Geschichte Alteuropas. ausgewählt und heraus. von Helmut Arntz. Halle: Max Niemeyer Verlag, 1940. vii, 457 p. 8°.

- Hrunda, Barthel: Die bemalte Keramik des zweiten Jahrtausends in Nordmesopotanien und Nordsyrien. Berlin: Verlag Gebr. Mann, 1957. 70 p. 17 pl. 4°. (Istanbuler Forschungen, Band 19).
- Hrozyý, Bedřich: Histoire de l'Asie antérieure de l'Inde et de la Crète. Paris, 1947. 351 p. 32 pl. 73 fig. 3 map. 8°.
- Hsia, Tao-Tai: China's language reforms. New Haven: The Institute of Far Eastern Languages, Yale Univ., 1958. 200 p. 8°.
- Hurgronje, C. Snouck: Verspreide Geschriften, I, II, III, IV-1,2,V,VI. Bonn und Leipzig: Kurt Schroeder, 1923-25. Leiden: E. J. Brill, 1927. 6 vols. 8°.
- Il Libro di Marco Polo, Detto Milione. Giulio Einaudi, 1958. xxxi, 271 p. many col. pl. 8°.
- India, paintings from Ajanta Caves, introduction by Madanjeet Singh. New York Graphic Society (arrangement with UNESCO), [c1954] (UNESCO), 10 p. 32 pl. f°. (Unesco World Art Series).
- Indonesian sociological studies—selected writings of B. Schrieke. Part 2: Ruler and realm in early Java. The Hague and Bandung, 1957. ix, 491 p. 8°.
- Institut National de la Statistique et des Etudes Economiques: L'Asie Soviétique—études et documents. Paris: Presses Universitaires de France, 1949. 232 p. 8°. (Etudes et Documents, Série D 3).
- Jahn, Karl: Tarīh-i-mubarak-i-gāzānī des Rasīd Al-Dīn Fadl Allāh Abī-l-hair. 's-Gravenhage: Mouton & Co., 1957. 60, p. 8°. (Central Asiatic Studies, II)
- James, E. O.: Prehistoric religion—a study in prehistoric archaeology. London: Thames & Hudson, c1957. 300 p. 14 illus. 3 maps. 8°.
- Jansky, Herbert: Lehrbuch der türkischen Sprache. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1955. ix, 243 p. 8°.
- Jäschke, Gotthard: Die Türkei in den Jahren 1942-1951, Geschichtskalender mit Namen- und Sachregister. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1955. viii, 196 p. 8°.
- Joshi, P.C., ed.: Rebellion 1857, a symposium. New Delhi: People's Publishing House, 1957. viii, 355 p. 8°.
- Josyar, T.S. Ranganatha, ed.: Deva Keralam (Candrakalanādī). Vol. II, Part II. Madras: Government Oriental Manuscripts Library, 1956. vii, 352 p. 8°. (Madras Government Oriental Series, No. CLIII).

- Kennedy, Edgar S.: Mission to Korea. London: Derek Verschoyle, 1952. ix, 182 p. 9 pl. 8°.
- Kennedy, Malcolm D.: A short history of Communism in Asia. London: Weidenfeld and Nicolson, 1957. ix, 556 p. 8°.
- Kern, Fritz, *begründet*: Historia Mundi—ein Handbuch der Weltgeschichte in zehn Bänden. Band I-VII. Bern: Francke Verlag, 1952-1958. 7 vols. 8°. Band I: Frühe Menschheit. Band II: Grundlagen und Entfaltung der Ältesten Hochkulturen, von Albricht, W.F. &c. Band III: Der Aufstieg Europas, von Devoto, Giacomo &c. Band IV: Römisches Weltreich und Christentum, von Adcock, Frank Ezra &c. Band V: Frühes Mittelalter, von Altheim, Franz &c. Band VI: Hohes und Spätes Mittelalter, von Brunner. Otto &c. Band VII: Übergang zur Moderne, von Bombaci, Alessio &c.
- Kern, H.: Opstellen geschreven ter eere van Dr. H. Kern, hem aangeboden door vrienden en leerlingen op zijn zeventigsten verjaardag den vi. April 1903. Leiden: Brill, 1903. xvii, 420 p. f°.
- Kesusasteraan Melayu, Rampai-Rampai I: Tawarikh Melay: an anthology of Malay history. London: Longmans, Green and Co., 1958. vi, 118 p. 12° (Longmans' Malay Studies Series, Literature).
- Khaldoun, Ibn: Histoire des Berbères et des Dynasties Musulmanes de l'Afrique septentrionale. Tomes I, II, III, IV. Paris: Librairie Orientaliste, 1925-34. 4 vols. 8°.
- Kirby, S. Woodburn: The war against Japan. Vol. I: the loss of Singapore. London: Her Majesty's Stationery Office, 1957. xxii, 568 p. 26 pl. map. 8°.
- Kleemann, Ilse: Der Satrapen-Sakrophag aus Sidon. Berlin: Verlag Gebr. Mann, 1958. 195 p. 35 pl. 4°. (Istanbul Forschungen Band 20).
- Kloosterboer, W., *ed.*: Bibliografie van Nederlandse publikaties over Portugal en zijn overzeese gebiedsdelen, taal, literatuur, geschiedenis, land en volk. With a preface by M. de Jong. Utrecht: Bibliotheek der Rijksuniversiteit te Utrecht, 1957. xiv, 231 p. 8°.
- Kramer, Samuel Noah: History begins at Sumer. London: Thames & Hudson, 1958. 333 p. 57 pl. 8°.
- Kramers, J. H.: Over de kunst van de Islam. Leiden: Brill, 1953. 102 p. 16 pl. 4°.
- Kramisch, Stella: The Hindu temple, by Stella Kramisch, photographs by Raymond Burnier. University of

- Calcutta, 1946. 2 v. 80 pl. 4°.
- Langé, K. & Hirmer, M.: *Egypt, architecture, sculpture, painting in three thousand years*. Translated by R.H. Boothroyd. 2nd ed. London: Phaidon Press, 1957. 326 p. 260 pl. (pp. 41-286). f°.
- László, Gyula: *Études archéologiques sur l'histoire de la société des Avars*. Budapest: Akadémiai Kiado, 1955. 293 p. 70 pl. 86 fig. f° (Archaeologia Hungarica, Series Nova XXXIV).
- Lenczowski, George: *Russia and the West in Iran, 1918-1948—a study in Big-Power Rivalry*. New York: Cornell Univ. Press, 1949. xv 383 p. 1 map supplement (44 p.).
- Lenzen, Heinrich: *Vorläufiger Bericht über die von dem Deutschen Archäologischen Institut und der Deutschen Orient-Gesellschaft aus Mitteln der Deutschen Forschungsgemeinschaft unternommenen Ausgrabungen in Uruk-Warka*. Berlin: Verlag Gebr. Mann, 1956. 45 p. 24 taf. 4°.
- Levi-Provençal, E.: *Arabica, revue d'études Arabes*. Tome I, Fasc. 1,2,3. Tome II, Fasc. 1,2,3. Tome III, Fasc. 1, 2,3. Leiden: E.J. Brill, 1954-1956. 9 vols. 8°.
- Lewicki, Tadeusz: *Srédla Arabskie do Dziejów Słowianszczyzny*. Tom I. Wrocław: Zakład Imienia Ossolińskich Wydawnictwo Polskiej Akademii Nauk, 1956. xxviii, 383 p. 8°.
- Liste du corps diplomatique à la Haye et extrait de la liste des fonctionnaires du ministère des affaires étrangères. Paris: Imprimerie Nationale, 1957. 84 p. 12°. Editor: Ministère des Affaires Étrangères.
- Lockhart, Laurence: *The fall of the Šafavī Dynasty and the Afghan occupation of Persia*. Cambridge: The University Press, 1958. xiii, 584 p. 5 pl. 1 map. 1 table. 8°.
- Løkkegaard, Frede: *Islamic taxation in the classic period, with special reference to circumstances in Iraq*. Copenhagen: Branner & Korch, 1950. 286 p. 8°.
- Lorimer, Frank: *The population of the Soviet Union—history and prospects*. Geneva: League of Nations, 1946. xiv, 289 p. 21 pl. 8°.
- Lothrop, S.K. &c.: *Pre-Columbian art*. London: the Phaidon Press, 1959. 293 p. 31 fig. f° (Roberts Woods Bliss Collection).

- Löwinger, Samuel & Somogyi, Joseph, *ed.*: *Ignace Goldziher memorial volume*. Part I & II. Budapest, 1948. 2 vols. 8°.
- Macro, Eric: *Bibliography of the Arabian Peninsula*. Florida: Univ. of Miami Press, 1958. xiv, 80 p. 4°.
- Maitrisimit. Die alttürkische Version eines Werkes der buddhistischen Vaibhāsika-schule. In Faksimile herausgegeben von Annemarie V. Gabain. Mit einer Einleitung von Helmuth Scheel. Wiesbaden: Franz Steiner Verlag GmbH, 1957. 69 p. 8°. 113 pl. (15).
- Maity, Sachindra Kumar: *Economic life of Northern India*. Calcutta: The World Press Private Ltd., 1957. xviii, 223 p. 1 map. 8°.
- Majumdar, R. C.: *The Sepoy Mutiny and the revolt of 1857*. Calcutta: Mukhopadhyay, [1957]. xviii, 289 p. 8°.
- Majumdar, R. C. &c., *ed.*: *The struggle for empire*. Bombay: Bharatiya Vidya Bhavan, 1957. lix, 940 p. 142 fig. 8°. (The History and Culture of the Indian People, Vol. V).
- Markwart, Jos.: *Südarmenien und die Tigrisquellen noch griechischen und arabischen Geographen*. Wien: Mechitharisten-Buchdruckerei, 1930. 648 p. 12°. (Studien zur armenischen Geschichte, IV).
- Maurice, Thomas: *The history of Hindostan—its arts, and its sciences, as connected with the history of the other great empires of Asia, during the most ancient periods of the world*. Vol. I & II. London, 1795. 2 vols. 8°.
- Mayar, S. K., *ed.*: *Kathakali Manjari*. Madras: Government Oriental Manuscripts Library, 1956. xi, iv, 222, 357, lxxxiv p. 8°. (Madras Government Oriental Series, No. CL).
- Mayer, L. A.: *Islamic architects and thier works*. Genève: Albert Kundig, 1956. 183 p. 4°.
- Mayer, L.A.: *Saracenic heraldry*. Oxford: The Clarendon Press, 1933. xv, 302 p. 71 pl. 4°.
- McClellan, Grant S., *ed.*: *The Middle East in the cold war*. New York: The H. W. Wilson Company, 1956. 201 p. 8°. (The Reference Shelf, Vol. 28, No. 6).
- McCune, George M.: *Korea today*. With the collaboration of Arthur L. Grey. Issued under the auspices of the International Secretariat Inst. of Pacific Relations. Cambridge: Harvard Univ. Press, 1950. xxi, 372 p. 2 maps. 8°.
- Meditations-sutras des Mahayana-Buddhismus*, herausgegeben v. Raoul von Muralt. Zürich: Origo Vig, cl956. 2 vols. 8°. Bd. 1: *Maha-Prajna Paramita-Hridaya, Diamant-Sutra, Vertrauenserverwekung Mahayana*

- Shraddhotpada Shastra, Dhyana für Anfänger. Bd. 2: Die Lehre des Huang Po vom Universalbewusstsein, Dia-
loge des Huang Po mit seinen Schülern. Der Weg zur blitzartigen Erleuchtung von Hui Hai.
- Meier, Fritz, *hrsg.*: Westöstliche Abhandlungen, Rudolf Tschudi zum siebzigsten Geburtstag überreicht von Fre-
unden und Schülern. Wiesbaden, Otto Harrassowitz, 1954. 365 p. 8°.
- Meillet, A.: Les dialectes Indo-Européens. Paris: Librairie Ancienne Edouard Champion, 1960. 138 p. 8° (Collection
linguistique publiée par la Société de Linguistique de Paris, I).
- Melzer, Uto: Sechzehnhundert Sätze Persisch. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1956. 65 p. 12°.
- Menges, Karl Heinrich: Das Čaratäische in der persischen Darstellung von Mirzā Mahdī Xān. Akademie d.
Wissenschaften u. d. Literatur in Mainz, 1956. pp. 628–739. 8° (Akademie d. Wissenschaften u. d. Literatur, Abhand-
lungen d. Geistes- u. Sozialwissenschaftlichen Kl., Jr 1956, no. 9).
- Mikhailov, Nicholas: Soviet Russia—the land and its people. New York: Sheridan House, 1948. ix. 374 p. 8°.
- Miller, Mikhail: Archaeology in the U.S.S.R. published for the research program on the U.S.S.R. London: Atlantic
Press, 1955. 232 p. 8°.
- Minorsky, V.: A history of Sharvān and Darband in the 10th–11th Centuries. Cambridge: W. Heffer & Sons Ltd.,
1958. vii, 187, 32 p. 8°.
- Minorsky, V.: Persia in A.D. 1478–1490. An abridged translation of Faḍlullāh b. Rūzbihān Khunjī's Tārīkh-i 'Alam-
arāyī Amini. The Royal Asiatic Society of Great Britain and Ireland, 1957. vii, 136 p. 8°.
- Mirashi, Vasudev Vishnu, *ed.*: Corpus Inscriptionum Indicarum. Vol. IV. Inscriptions of the Kalachurichedi Era.
Part I and II. Ootacamund: Government Epigraphies for India, 1955. 2 vols. f°.
- Mirtschuk, Ivan: Geschichte der ukrainischen Kultur. München: Isar Vlg., [1957]. 284 p. 8° (Veröffentlichungen
des Osteuropa Institutes München, Bd. 12).
- Mohammad Dabir Siaghi, *ed.*: Tadhkirat Al-Moluk—a manual of Safavid administration. Tehran: Tahoori, 1956. 118,
22 p. 8°. (Iranian culture and literature, 17).
- Morehouse, Ward, *ed.*: American institutions and organizations interested in Asia—a reference directory. New

- York: Taplinger Pub. Co., Inc., 1957. xiii, 510 p. 8°.
- Müller, U.: Der Islam im Morgen und Abendland. Berlin: Historischer Verlag Baumgärtel, 1885. 2 Bds. 8°.
- Nagao, Gadjin M.: Index to the Mahāyāna-Sūtrālamkāra. Part I: Sanskrit-Tibetan-Chinese. Tokyo: Nippon Gaku-jutsu Shinkō-kai, 1958. xxii, 285 p. 8°.
- Nallino, Carlo Alfonso: Raccolta di Scritti editi e inediti Vol. I. II. III. IV. V. VI. Roma: Istituto per l'Oriente, 1939-48. 6 vols. 8°.
- Nebesky-Wojkowitz, René de: Oracles and demons of Tibet—the cult and iconography of the Tibetan protective deities. London: Oxford Univ. Press, 1956. xiv, 666 p. 20 pl. 8°.
- The New Covenant, commonly called the New Testament of our Lord and Saviour Jesus Christ in Mongolian. Revised version ed. no. 1030. Hongkong: Hongkong Bible House, 1952. iv, 1170 p. 2 maps. 12°.
- Nikrine, Basile: Les kurdes, étude sociologique et historique. Paris: Imprimerie Nationale, 1956. viii, 360 p. 12 pl. 15 map. 8°.
- Nobel Johannes, *hrg.*: Suvarṇaprabhāṣottama-sūtra—das Goldglanz-sūtra. Ein Sanskrittext des Mahāyāna-Buddhismus. Vols. I, II. Leiden: E. J. Brill, 1944, 1950. 2 vols. 8°.
- Nobel Johannes: Suvbrṇapabhāṣottama-Sūtra—das Goldglanz-Sūtra. Ein Sanskrittext des Mahāyāna-Buddhismus. Vol. I, II. Leiden: E. J. Brill, 1958. 2 vols. 8°.
- Nobel Johannes: Uḍāyana, König von Roruka, eine buddhistische Erzählung, die Tibetische Übersetzung des Sanskrittextes. I: Text, deutsche Übersetzung und Anmerkungen. II: Wörterbuch. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1955. 2 vols. 8°.
- Nöidekes, Theodor: Belegwörterbuch zur klassischen arabischen Sprache. Bearbeitet und herausgegeben von Jörg Kraemer. Lieferung I. II. Berlin: Verlag Walter de Gruyter & Co., 1952-54. 2 vols. f°.
- 奥野金三郎著, 國際學友會監修: タゝ日大辭典. 刀江書院. 1958. 858p. 8°.
- Oppenheim, A. Leo: The interpretation of dreams in the Ancient Near East with a translation of an Assyrian dream-book. Philadelphia: The American Philosophical Society, 1956. pp. 179-373. 13 pl. (pp. 361-373). 6 fig. 4°.

- (Transactions of the American Philosophical Society, n. s., v.46, pt.3).
- O'Shaughnessy, S. J. Thomas: The development of the meaning of spirit in the Koran. Roma: Pont. Institutum Orientalium Studiorum, 1953. 75 p. 8°. (Orientalia Christiana Analecta, 139).
- Osten, Hans Henning von der: Die Welt der Perser. Gustav Klopfer Verlag Stuttgart, 1956. 300 p. 1 map.
- Panikkar, K. M.: A survey of Indian history. 3rd ed. Bombay, etc.: Asia Publishing House, [1957], xii, 272 p. 8°.
- Patel, G. D.: The land problem of reorganized Bombay state. Bombay: N. M. Tripathi Private Ltd., 1957. xviii, 466 p. 8°.
- Pearson, J. D., *comp.*: Index Islamicus 1906-1955—a catalogue of articles on Islamic subjects in periodicals and other collective publications. Cambridge: W. Heffer & Sons Ltd., 1958. xxxvi, 897 p. 8°.
- Pearson, J. D., *comp.*: Islamic art and archaeology—a register of work published in the year 1954. Cambridge: W. Heffer & Sons Ltd., 1956. iii, 38 p. 8°.
- Pearson, J. D.: Oriental manuscript collections in the libraries of Great Britain and Ireland. London: The Royal Asiatic Society, 1954. vi, 90 p. 8°.
- 北京大學圖書館編: 北京大學圖書館西文期刊目錄. 上, 下. 1957. 2冊, 8°.
- Philby, H. St. John: Forty years in the wilderness. London: Robert Hale Ltd., 1957. xvi, 272 p. 8°.
- Phillimore, R. H., *collected & comp.*: Historical records of the survey of India. Vol. III. 1815 to 1830. The surveyor general of India, 1954. xxii, 534 p. 24 pl. 4°.
- Polo, Marco: La description du monde, texte integral en Français moderne avec introduction en notes par Louis Hambis. Paris, C. Klincksieck, [1955]. xvii, 433 p. 10 pl. 1 map. 8°.
- Pope, Arthur Upham, *ed.*: A survey of Persian art from prehistoric times to the present. London: Oxford university Press, 1958. 136 p. 8°.
- Poppe, Nicholas: Grammar of written Mongolian. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1954. xii, 195 p. 8°. (Porta Linguarum Orientalium, Neue Serie 1).
- Prasad, Rajendra: Autobiography. Bombay: Asia Publishing House, 1957. x, 624 p. 8°.
- Pritsak, Omeljan, *zusammengestellt und herausgegeben*: Julius von Farkas Bibliographie, Festgabe zum 60. Geburts-

- tag. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1954. 27 p. 8°.
- Pullé, Giorgio: *Historia Mongalorum—Viaggio di F. Giovanni da Pian Del Carpine Ai Tartari Nel 1245-47*. Firenze: Tipografia G. Carnesecchi e Figli, 1913. xxvii, 299 p. 8°.
- Purser, W.C.B. and Aung, Saya Tun, *comp.*: *A comparative dictionary of the Pwo-Karen dialect*. Pt. I: Pwo-Karen-English. Rangoon: American Baptist Mission Press, 1922. 217 p. 16°.
- Reserve Bank of India: *Report on currency and finance for the year 1955-56*. Bombay: The Commercial Printen Press Private Ltd, 1956. xi 256 p. 8°.
- Rice, David Talbot, *ed.*: *The great palace of the Byzantine emperors*. Second report. Edinburgh: xxiii, 203 p. 50 pl. f°.
- Robinson, B.W.: *A descriptive catalogue of the Persian paintings in the Bodleian Library*. Oxford: the Clarendon Press, 1958. xxv, 219 p. 40 pl. 4°.
- Roerich, George N.: *The Blue annals*. Part II. Calcutta: the Asiatic Society, 1953. pp. 399-1275. 8°. (The Asiatic Society Monograph Series, Vol. VIII).
- Rosenthal, Erwin I. J.: *Political thought in medieval Islam—an introductory outline*. Cambridge: the University Press, 1958. xi, 324 p. 8°.
- Roux, Jean-Paul: *L'Islam en Asie*. Paris: Payot, 1958. 304 p. 8°.
- Ryckmans, G.: *Les religions arabes préislamiques*. Louvain: Bureau du Muséon, 1951. 64 p. 3 pl. 8°. (Bibliothèque du Muséon, Vol. 26).
- Sadik, I.: *Tarikh i farhang i Iran*. In Persian. *History of education in Persia*. Teheran, 1957. 8°. (Publication of the Univ. of Teheran, No. 424).
- Sa'id Nafsy: *Tarisch-i ijtima'i da siyasi-i Iran dar daura-i Mu'asis (a social and political history of Persia during modern times)*. In Persian. Vol. I. Teheran, 1956. viii, 376 p. 8°.
- Salibi, Kamal S.: *Listes chronologiques des grands cadis de l'Égypte sous les mamelouks*. Paris: Librairie Orientaliste, Paul Geuthner 1957. pp. 81-126. 8°. (Extrait de la Revue des Etudes Islamiques, Année 1957).

- Schebesta, Paul: *Die Negrito Asiens*. Wien-Mödling St. Gabriel, 1952-1957. 2 vols. in 3 pts. 69 pl. 4°. (*Studia Instituti Anthropos*, v. 6, 12, 13) Contents: v.1. Geschichte, geographie, umwelt, demographie & anthropologie der Negrito --v. 2. Ethnographie der Negrito, Pt.1. Wirtschaft & Soziologie. Pt. 2. Religion & Mythologie.
- Schmid, Beneditat Joseph: *Kirchenlateinisches Wörterbuch*. *hrsg.* von Albert Sleumer. Lahn: Verlag von Gebäuder Steffen, 1926. 840 p. 8°.
- Shemesh, A. Ben, *ed.*: *Taxation in Islam*, Vol. I.: Yahyā Ben Adam's Kitāb al Kharā. Leiden: E. J. Brill, 1958. 172 p. 8°.
- Schram, Louis M. J.: *The Monghurs of the Kansu-Tibetan frontier (border)*. Philadelphia: The American Philosophical Society, 1954-1957. 2 vols. 4°. (Transaction of the A. Ph. S., vol. 44, pt. 1 & vol. 47, pt. 1, n.s.). Pt.1.-Their origin, history, and social organization. Pt.2.-Their religious life.
- Schurhammer, Georg Si: *Franz Xaver, sein Leben und seine Zeit*. Bd. 1: Europa 1506-1541. Freiburg: Herder, 1955. xxx, 743 p. 8°.
- Shafer, Robert: *Ethnography of ancient India*. Wiesbaden: Otto Harrassowitz, 1954. vii, 173 p. 2 maps.
- Sharma, G.N.: *Mewar & the Mughal Emperors (1526-1707 A.D.)*. Agra: Shiva Lal Agrwala & Co. Ltd, 1951. ii, ii, vii, ii, 265, v p. pls. maps. 8°.
- Sinologica, Vols. 1, 2, 3, 4, 5. Basel: Verlag für Recht und Gesellschaft Ag, 1948-58. 5 vols. 8°.
- Skinner, G. William: *Chinese society in Thailand—an analytical history*. New York: Cornell Univ. Press, 1957. xvii, 459 p. 6 map. 3 table. 8°.
- Smith, Wilfred Cantwell: *Islam in modern history*. Princeton: Princeton Univ. Press, 1957. x, 317 p. 8°.
- Snellgrove, D. L.: *Buddhist Himālaya—travels and studies in quest of the origins and nature of Tibetan religion*. Oxford: Bruno Cassirer, 1957. ii, 324 p. 40 pl. 1 map. 8°.
- Specht, Franz: *Der Ursprung der Indogermanischen Deklination*. Göttingen: Vandenhoeck & Ruprecht, 1944. vii, 432 p. 8°.
- Srivastava, Ashirbadi Lal: *The first two Nawabs of Awadh*. foreword by Jadunath Sarkar. Second edition,

- revised and corrected. Agra: Shiva Lal Agarwala & Co. Ltd, 1954. xix, 307 p. 8°.
- Stahl, Kathleen M.: British and Soviet colonial systems. London: Faber & Faber, [1951]. 114 p. 1 map. 8°.
- Steinberg, David J.: Cambodia—its people its society its culture. New Haven: Hraf Press, 1957. xii, 345 p. 8°.
(Country Survey Series).
- Struwe, W. W., *herausgegeben*: Geschichte der alten Welt. Chrestomathie. Band III.: Rom. Berlin: Volk und Wissen Volkseigener Verlag, 1957. 412p. 8°.
- Stubel, Hans: The Mewu Fantzu—a Tibetan tribe of Kansu. New Haven: Hraf Press, 1958. vii, 66 p. 8° (Behavior Science Translations).
- Studi orientalistici in onore di Giorgio Levi della Vida. Vol. I & II. Roma: Istituto per l'Oriente, 1956. 2 vols. 8°.
(Pubblicazioni dell'Istituto per l'Oriente, Nr. 52).
- Stutterheim, W.F.: Studies in Indonesian archaeology. The Hague: Martinus Nijhoff, 1956. xviii, 158 p. 22pl. 8°.
(Koninklijk Instituut voor Taal-, Land- en Volkenkunde, Translation Series).
- Swann, Peter C.: La peinture chinoise. Paris: Editions Pierre Tisné, 1958. 161 p. many col pl. 8°.
- Ta Tung Shu: The one-world philosophy of K'ang Yu-wei, translated from the Chinese with introduction and notes by Laurence G. Thompson. London: G. Allen & Unwin, c1958. 300 p. 8°.
- Tavadia, Jehangir C.: Die Mittelpersische Sprache und Literatur der Zarathustrier. Leipzig: Otto Harrassowitz, 1956. 141 p. 8° (Iranische Texte und Hilfsbücher, Nr. 2).
- Taylor, Archer: A history of bibliographies of bibliographies. New Brunswick, N.J.: The Scarecrow Press, 1955. ix, 147 p. 8°.
- Thiel, Erich: Die Mongolei—Land, Volk und Wirtschaft der Mongolischen Volksrepublik. München: Isar Verlag, 1958. 495 p. many pl. & maps. 8°. (Veröffentlichungen des Osteuropa-Institutes München, Herausgeber: Hans Koch, Band XIII).
- Thiel, Erich: The Soviet far east—a survey of its physical and economic geography. trans. by Annelie and Ralph M. Rookwood. London: Methuen and Co. Ltd, 1957. 388 p. 8°.

- Thomas, F. W., *selected & translated*: Tibetan literary texts and documents concerning chinese turkestan. Part III. London: Luzac & Co. Ltd., 1955. viii, 199 p. 20 pl. 8°. (Oriental Translation Fund, New series, Vol. XL).
- Thomas, Lewis V. & Frye, Richard N.: *The United States and Turkey and Iran*. Cambridge: Harvard Univ. Press, 1951. xii, 290 p. 8°.
- Thomas, P.: *Christians and Christianity in India and Pakistan—a general survey of the progress of Christianity in India from Apostolic times to the present day*. London: George Allen & Unwin Ltd., 1954. 260p. 10 pl. 8°.
- Trager, Frank N., *ed.*: *Japanese and Chinese language sources on Burma—an annotated bibliography*. New Haven: Hraf Press, 1957. x, 122 p. 8°. (Behavior Science Bibliographies). (Prepared by Burma Research Project at New York University).
- Tucci, Giuseppe: *To Lhasa and beyond—diary of the expedition to Tibet in the year 1948. With an appendix on Tibetan medicine and hygiene by R. Moise*. Roma: Istituto Poligrafico dello Stato, 1956. 195 p. many pl. 1 map. 4°.
- USSR, early Russian icons. preface by Igor Grabar, texts by Victor Lasareff and Otto Demus. The New York Graphic Society, 1958. 28 p. many col. pl. f5. (UNESCO World Art Series).
- Vella, Walter F.: *Siam under Rama III 1824–1851*. New York: J. J. Augustin, 1957. ix, 180 p. 1 pl. 8°. (Monographs of the Association for Asian Studies, 4).
- Vermaseren, M. J.: *Corpus inscriptionum et monumentorum religionis mithriacae*. Hagae: Nijhoff 1956. ix 366 p. 59 pl. 4°. Bibliography: pp. 1–42.
- Viollet, Roger: *Egypt. 185 pictures in photogravure by Roger Viollet, text by Jean Dorese*. trans. fr. French "Regards sur l'Egypte" by Elizabeth Cunningham. London: Thames & Hudson, [1957]. 42p. 185 pl. f°. Voorhes, Melvin B.: *Korean tales*. New York: Simon and Schuster, 1952. xi, 209 p. 1 map. 8°.
- Vreeland, Herbert H., *ed.*: *Iran. New Haven, Human Relations Area Files, 1957. viii, 347 p. 8°. (Country survey series)*.
- Wackernagel, Jakob: *Altindische Grammatik. Band II,-1 and 2, III*. Göttingen: Vandenhoeck & Ruprecht, 1957,

- 1954, 1980. 3 vols. 8°.
- Waley, Arthur: An introduction to the study of Chinese painting. London: Ernest Benn Ltd., 1958. xii, 262 p. 49 pl. 4°.
- Waterbury, Florence: Bird-deities in China. Ascona: Artibus Asiae, 1952. 191 p. 61 pl. f°.(Artibus Asiae, Supplementum X).
- Watson, Burton: Ssu-ma Ch'ien—grand historian of China. New York: Columbia Univ. Press, 1958. xi, 276 p. 8°.
- The way of the Buddha. Publishing Division, Ministry of Information and Broadcasting, Government of India. 330 p. many pl. 4°.
- Webster's dictionary of synonyms—a dictionary of discriminated synonyms with antonyms and analogous and contrasted words. First Ed. Springfield: Merriam Co., c1951. xxxiv, 907 p. 8°.
- Wedemeyer, André: Sino-Japonica, Festschrift André Wedemeyer zum 80. Geburtstag. Herausg. v. Helga Steinger, Hans Steininger, Ulrich Unger. Leipzig: Harrassowitz, 1956. 245 p. 8°.
- Werner, Joachim: Beiträge zur Archäologie des Attila-Reiches, A. B. München: Verlag der Bayerischen Akademie der Wissenschaften, 1956. 4°.(Bayerische Akademie der Wissenschaften Philosophisch-Historische Klasse, Abhandlungen, Neue Folge Heft 38 A, B).
- Weinberg, Saul S., ed.: The Aegean and the Near East—studies presented to Hetty Goldman on the occasion of her seventy-fifth birthday. New York: J. J. Augustin, 1956. xvi, 322 p. 43 pl. 4°.
- Westover, John G.: Combat support in Korea—the United States Army in the Korean conflict. Washington: Combat Forces Press, 1955. xiii, 254 p. several maps. 8°.
- Wheeler, R. E. M.: Five thousand years of Pakistan—an archaeological outline. with a preface by the Hon'ble Fazlur Rahman. London: Christopher Johnson Ltd., 1950. 150 p. 22 pl. 8°.
- Whitehead, R. B.: Catalogue of coins in the Panjab Museum, Lahore. Vol. I, II, III. Oxford: the Clarendon Press, 1914 and 1934. 3 vols. 8°. Vol. I: Indo-Greek coins. Vol. II: Coins of the Mughal Emperors. Vol. III: Coins of Nādir Shāh and the Durrānī Dynasty.

- Wicki, Iosephus S. I., *ed*: Documenta Indica. Vol. 1, 2, 3, 4. Romae, 1948-56. 4 vols. 8°.
- Wiedt, F. C., *ed*: Monumenta Cartographica.
- Wilbur, C. Martin & How, Julie Lienying, *ed*: Documents on communism, nationalism, and Soviet advisers in China 1918-1927. New York: Columbia Univ. Press, 1956. xviii, 617 p. 8°.
- Winner, Thomas G.: The oral art literature of the Kazakhs of Russian Central Asia. Durham: N.C., Duke Univ. Press, 1958. xiv, 269 p. 8°.
- Wittfogel, Karl A.: Oriental Despotism—a comparative study of total power. New Haven: Yale University Press, 1957. xix, 556 p. 8°.
- Wyngaert, Anastasius van den: Sinica Franciscana. Vol. IV & V. Roma, 1942, 1954. 2 vols. 8°.
- Yazdi: Zafarrā meh. In Persian. A history of Amir Timūr. Ed. by 'Abbasi, M. 2 vols. 8°.
- Zichy Jenő Gróf: Kaukázusi és Középázsiai Utazásai. I. II. Budapest, 1897. Harmadik Ázsiai Utazása. III. IV. Budapest, 1905. 4 vols. f°.
- Zaehner, R. C.: The teachings of the Magi—a compendium of Zoroastrian beliefs. London: George Allen & Unwin Ltd, 1956. 156 p. 8°.
- Zaehner, R. C.: Zoroastrian dilemma. Oxford: The Clarendon Press, 1955. xvi, 495 p. 8°.
- Ziadeh, Farhat J. and R. Bayly Winder: An introduction to modern Arabic. Princeton: Princeton Univ. Press, 1957. xii, 298 p. 8°.
- Zierer, Otto: Geschichte Indiens und des Islam. 1, 2, 3, 4. München: Verlag Sebastian Lux, 1955-56. 4 vols. 12°. 1: Völker aus Steppe und Wüste. 2000 vor Chr.—700 nach Chr. 2: Kaiser und Kalifen. 700-1500 nach Chr. 3: Die goldenen Tempel 1500-1760. 4: Gouverneure und Rebellen. 1760 bis zur Gegenwart 1955.
- 格西曲札, 藏文辭典, 民族出版社 1957. 970 p. 4°
- История и Филология: Стран Востока. Издательство Ленинградского Университета, 1958. 175 p. 8°.
- Книгозна, Н. А.: Народы Передней Азии. Москва, Издательство Академии Наук СССР, 1957. 614p. 4°.
- Семенова, А. А.: Собрание Восточных Рукописей Академии Наук Узбекской ССР, Том IV Ташкент, Издательство Академии

Науч Удэсской ССР, 1957. 560 p. 4°.

Средняя Азия. Москва, Издательство Академии Наук СССР, 1958. 647p. 4°.

Токарев, С.А.: Этнография Народов СССР. Издательство Московского Университета, 1958. 615 p. 4°.

Шастина, Н.П.: Русско-Монгольские Посольские Отношения XVII Века. Москва, 1958. 173 p. 8°.

Ширедэм, Б.: Народная Революция в Монголии и Образование Монгольской Народной Республики 1921-1924. Москва, 1956
157 p. 8°.

受贈定期刊行物

<i>Name of Periodicals</i>	<i>Vol. -No.</i>	<i>Contributor</i>
Acta Archaeologica (The National Museum, Copenhagen)	28	Royal Library, Copenhagen
Acta Borealia, A: Scientia	4	Tromsø Museum, Norway
Acta Orientalia (Einar Munksgaard, Copenhagen)	23-1/2	Universitetsbiblioteket, Uppsala
Administration Report of the Director of National Museums, Ceylon	1956, 1957	National Museums, Ceylon
Akademie der Wissenschaften und der Literature, Jahrbuch	1956	Akademie Wiss. und der Lit. Mainz
American Sociological Review	23-4	American Sociological Society
Annales du Musée Guimet	63	Musée Guimet
Annuaire du Collège de France	58	Collège de France
Annual Bibliography of Indian Archaeology	16	Kern Institute, Leiden
Archiv Orientální	17-1,2; 18-1/2~26-4	Ceskoslovenská Akademie věd Orientální Ústav, Praha
Asia Major	6-2	Asia Major, London
Asiatic Research Bulletin	3~9	Asiatic Research Center, Seoul

Bibliographie Bouddhique (Librairie d'Amérique et d'Orient, Paris)	24/27	Bibliothèque Nationale
Bibliography of Periodical Literature on the Near & Middle East	44~48	Library of Congress
The Bodleian Library Record	6-1,2	Bodleian Library
Bulgaria	1957-11,~1958-12	Bulgaria
La Bulgarie d'Aujourd'hui	1957-23,24; 1958-1~8,10~22	La Bulgarie d'Aujourd'hui
Bulgaria Today	1957-24; 1958-1~22	Bulgaria Today
Bulletin de l'École Française d'Extrême-Orient	48-2	École Française d'Extrême-Orient
Bulletin de la Société des Études Indochinoises	32-4; 33-1/2,3	Société des Études Indochinoises
Bulletin d'Études Orientales	15	Institut Française de Damas
Bulletin, Institute for the Study of the USSR	4-10	Prof. Poppe
Bulletin of the Deccan College Research Institute	18	Deccan College Research Institute
Bulletin of the Japan Society of London	24~26	Japan Society of London
Bulletin of the Museum of Far Eastern Antiquities	30	The Museum of Far Eastern Antiquities
Bulletin of the Ramakrishna Mission Institute of Culture	9-1~3, 5~12	Ramakrishna Mission Institute of Culture
Bulletin of the School of Oriental and African Studies, University of London	21-2,3	The School of Oriental and African Studies
Cambridge University Reporter	89-3	University of Cambridge
Ceylon Journal of Science	1-1	The University of Ceylon Library
China Pictorial	89~102	National Library of Peking
China Reconstructs (The China Welfare Institution)	7-1~12	National Library of Peking
Chinese Culture (Chinese Cultural Research Institute)	1-3	National Central Library, Taiwan
Chinese Literature (Foreign Language Press)	1958-1~6	National Library of Peking
Columbia University Bulletin	58-8, 18	East Asiatic Library, Columbia University

- Confluence
 Czechoslovak Life
 Deccan College Prospectus
 East and West
- 7-1,2 Harvard University
 13-3~5, 9 Czechoslovak Embassy
 20 Deccan College
 8-3~9-3 Istituto Italiano per il Medio ed Estremo Oriente
- Enseignements de l'Institut des Hautes Etudes 1957/1958, 1958/1959 Institut des Hautes Etudes Chinoises
- Chinoises
 Features of Ethiopia 1~3 Ethiopian Embassy
 Federation of Malaya 3~13 Mr. Yeh Hua Fen
 Finnisch-Ugrische Forschungen 23, 26~32 Société Finno-Ougrienne
- Föreläsningar Och Övningar vid Kungl. Universitetet i Lund
 1958- Vårterminen Höstterminen
 141/142~149/150 Universitetsbiblioteket, Lund
- France-Asie 8-9, 10 France-Asie, Saigon
 Free China Review Bureau of International Exchange, National Centrary Library, Taiwan
- The Geographical Journal 124-1~3 The Royal Geographical Society
 H. A. Bulletin 1-3~4-4 Historical Abstracts
 Harvard Journal of Asiatic Studies 20-1/2, 3/4 Harvard-Yenching Institute
 Historical Abstracts 4-1~4 Historical Abstracts
 Im Herzen Europas 1958-45 Czechoslovak Embassy
- India Office Library Report 1958 India Office Library
 International Council for Philosophy and Humanistic Studies, 1956/1957 International Council for Philosophy and Humanistic Studies
 Bulletin
- Journal Asiatique (La Société Asiatique) 245-1~246-1 Société Asiatique, Bibliothèque Nationale

- | | | |
|--|----------------------|--|
| Journal de la Société Finno-Ougrienne | 59 | Société Finno-Ougrienne, Helsinki |
| Journal of Adult Education | 1~3 | Singapore Council for Adult Education
Cultural Centre |
| Journal of the American Oriental Society | 78-1~4 | American Oriental Society |
| The Journal of Asian Studies | 17-3~18-2 | The Association for Asian Studies, |
| Journal of the Burma Research Society | 40-2(a) | Burma Research Society |
| Journal of the Royal Asiatic Society of Great Britain and
Ireland | 1958-1/2 | The Royal Asiatic Society |
| The Journal of the Siam Society | 45-1~46-2 | The Siam Society |
| Korea University Bulletin | 1957/1958 | Korea University |
| Lunds Universitets Bibliografi | 1955/1956, 1956/1957 | Universitetsbiblioteket, Lund |
| Man, a Monthly Record of Anthropological Science | 58-2~12 | The Royal Anthropological Institute, London |
| The Metropolitan Museum of Art, Bulletin | 1958-9~1959-2 | The Metropolitan Museum of Art |
| Monumenta Nipponica 日本文化誌叢 | 13-3/4; 14-1/2 | Sophia University, Tokyo |
| Monumenta Serica 華裔學誌 | 16-1/2 | Nanzan University, Nagoya |
| News from Ethiopia | 151 | Ethiopian Embassy |
| Notes on Selected Japanese Acquisitions 新書目録 | 52~55 | East Asiatic Library, Columbia University |
| Oceanographia Sinica 中國海洋誌 | 4-1~5-2 | Bureau of International Exchange of
Publications, National Central Library,
Taiwan |
| Oriens Extremus (Otto Harrassowitz) | 4-2~5-1 | Universitt Hamburg, Seminar fr Spra-
che und Kultur Chinas |
| Orientalis Suecana | 6 | Universitetsbiblioteket, Uppsala |

- Oriente Moderno 38-1~12 Istituto per l'Oriente, Roma
- Peking Review 北京周報 (Beijing Zhoubao) 1958-1~43 National Library of Peking
- Pictorial Korea 韓國畫報 (The International Publicity League 1956/1957 National Assembly Library, Seoul of Korea)
- Problems of Communism (United States Information Agency) 7-1~3,5 American Embassy
- Quarterly Journal of Current Acquisitions 15-2~16-1 Library of Congress
- Report of the East Asian Institute of Columbia 1956/1957, 1957/1958 East Asiatic Library, Columbia University
- University
- Report of the Library Syndicate 1955/56 Cambridge University Library
- Report of the Peabody Museum 1955/1956 Peabody Museum of Archaeology and Ethnology, Harvard University
- Research on the Past Climate and Continental Drift 古氣候與大陸漂移之研究 10~13 Bureau of International Exchange of Publications, National Central Library, Taiwan
- Revue d'Assyriologie et d'Archéologie Orientale (Presses Universitaires de France) 51-4~52-4 Bibliothèque Nationale
- Revue Historique (Presses Universitaires de France) 215-2; 219-1,2 Revue Historique
- Revue de l'Histoire des Religions (Presses Universitaires de France) 52-2~154-1 Bibliothèque Nationale
- Rivista Degli Studi Orientali 33-1/2, 3/4 Rivista Degli Studi Orientali, Roma
- Saeculum 9-1~3/4 Deutsche Forschungsgemeinschaft
- Sārasvatī Sushamā 12-2 Office of the Principal Government Sanskrit College
- School of Oriental and African Studies Calendar 1958/1959 School of Oriental and African Studies,

		University of London
School of Oriental and African Studies, Report of the Governing Body, Statement of Accounts and Departmental Reports	1956/1957	School of Oriental and African Studies, University of London
Seoul National University Bulletin	1957/1958	Seoul National University
Soviet Literature (The Union of Soviet Writers)	1958-2~12; 1959-1	Lenin State Library
Studia Islamica	8,9	University Library, Leiden
Studa Orientalia	23-1~5	Societas Orientalis Fennica, Helsinki
Ṭhaqāfatu'l-Hind (Indian Culture)	1958-1/2~4	Indian Council for Cultural Relations
T'oung Pao 通報 (E.J. Brill)	45-1/3~46-1/2	Prof. Paul Demieville
Universität Hamburg, Personal- und Vorlesungsverzeichnis	1958/1959	Wintersemester Universität Hamburg
Université Louvain, Programme des Cours	1958/1959	Bibliothèque de l'Université Louvain
University of California, Report on Courses and Research on Asia	1958-6	University of California
University of California Bulletin	1958/1959	University of California
The University of Chicago Press, Announcements--Graduate Programs	1959/1960	The University of Chicago Press
The University of Hong Kong Calender	1958/1959	The University of Hong Kong
Ural-Altaische Jahrbucher (Otto Harrassowitz)	30-1/2	Deutsche Forschungsgemeinschaft
Vorlesungs-Verzeichnis	1958/1959	Universitäts Bibliothek Bonn
Die Welt des Islams (E.J. Brill)	5-3/4	Dozent Otto Karow
World Marxist Review	1-1	Central Books Ltd., London
Zeitschrift der Deutschen Morgenlandischen Gesellschaft	81-1-98-1	Westdeutsche Bibliothek
Zeitschrift der Deutschen Morgenlandischen Gesellschaft	108-1	Deutsch Forschungsgemeinschaft
ВЕЩНИК ИСТОРИИ МИРОВОЙ КУЛЬТУРЫ	1957-5,6, 1958-1,2,3.	Fundamentalnaja Biblioteka Akademii Nauk USSR

Византийский Временник	13, 14	Library, Academy of the Sciences of the USSR
Вопросы Географии Казахстана	2	Central Library, Kazak Academy of Sciences USSR
Вопросы истории религии и атеизма	5, 6	Library, Academy of Sciences of the USSR
Известия А. Н. ССР, Отделение литературы и языка 17-1~6, 18-1	18-1	Lenin State Library
Институт славяноведения краткие сообщения	23~26	Library, Academy of Sciences of the USSR
Исторические записки	62, 63	Library, Academy of Sciences of the USSR
Казак ССР Ғылым Академиясының хабарлары Известия	2, 3	Central Library Kazak Academy of Sciences USSR
Краткие сообщения, Института востоковедения	3, 5~16, 18~24, 26~28	Library, Academy of Sciences of the USSR
Краткие сообщения, о докладах и первых исследованиях 70~72	70~72	Library, Academy of Sciences of the USSR
Института истории материальной культуры		
Советская археология	1958-1~4	Library, Academy of Sciences of the USSR
Советское востоковедение	1957-6, 1958-1~6	Lenin State Library
Средние века	10~12	Library, Academy of Sciences of the USSR
Труды Хорезмской экспедиции	2, 3	Library, Academy of Sciences of the USSR
Ученые записки института востоковедения	16, 18	Lenin State Library

УЧЕНЫЕ ЗАПИСКИ ИНСТИТУТА СЛАВЯНОВЕДЕНИЯ	16	Library, Academy of Sciences of the USSR
УЧЕНЫЕ ЗАПИСКИ ПО НОВОЙ И НОВЕИШЕЙ ИСТОРИИ	4	Library, Academy of Sciences of the USSR
ЭПИГРАФИКА ВОСТОКА	12	Library, Academy of Sciences of the USSR
購入定期刊行物		

<i>Name of Periodicals</i>	<i>Vol.-No.</i>
Abhandlungen der Deutschen Akademie der Wissenschaften zu Berlin, Sp. Lit. Kunst.	9
Ancient India (The Archaeological Survey of India, New Delhi)	12
Artibus Asiae	20-2/3~21-1
Arts Asiatiques (Presses Universitaires de France)	1~3
Bibliotheca Orientalis (Nederlands Instituut voor het Nabije Oosten)	1958-1/2~5
Bulletin de la Société des Études Indochinoises	22-2; 28-3, 4
Bulletin of the Japan Society of London	15~18, 20
Cahiers d'Histoire Mondiale, Journal of World History (La Baconnière, Suisse)	4-2, 3
Central Asian Review (Central Asian Research Center, London)	6-1~4
Encyclopaedia of Islam (Luzac & Co. Ltd.)	1-12~14
Indo Iranian Journal (Mouton & Co.)	2-1~4
Man, a Monthly Record of Anthropological Science	50-12
MEHR, a Persian Monthly Review of Current Sciences & Literature	1-1~12; 2-1~4, 7~12; 3-1~5, 11, 12

Le Muséon

The Muslim World (Hartford Seminary Foundation)

Syria, Revue d'Art Oriental et d'Archéologie (Institut Française d'Archéologie de Beyrouth)

53~71-1/2

48-2~4

28-1/2~35-1/2

附 東洋學術協會

會長 和田 清

評議員 石田幹之助

白鳥 清

山本達郎

編輯委員 池田 溫

斯波義信

堀 敏一

山本達郎

岩井大慧

末松保和

和田 清

榎 一雄

關野 雄

松村 潤

和田 清

岩生成一

津田左右吉

岡田英弘

高 畠 稔

三根谷 徹

山口瑞鳳

山根幸夫

梅原末治

原田淑人

河野六郎

田中正俊

永 積 昭

山根幸夫

榎 一雄

三上次男

北村 甫

永 積 昭

山根幸夫

山根幸夫

東洋學報四拾壹卷一號——四號內容目次

四拾壹卷一號（昭和三十三年六月）

察哈爾部の變遷（上）

舊事本紀攷

——日本書紀の草稿と思はれる同書卷七・八・九について——

C・E・マローフ「イエニセイ突厥碑文」

C・W・ロビンソン

護 雅 夫

- ユイ・バヤン「內蒙古歴史概要」……………岡田英弘
- 蘇聯科學院・蒙古人「蒙古人民共和國通史」……………岡田英弘
- 民共和國科學委員會
- 東洋學術協會記事（昭和三十二年度）……………岡田英弘
- 東洋文庫昭和三十二年度受贈歐文書目……………岡田英弘
- 四拾壹卷二號（昭和三十三年九月）……………岡田英弘
- 朝鮮の年號と紀年（上）……………藤田亮策
- 察哈爾部の變遷（下）……………和田清
- 布錢の出土と出土狀態について……………關野雄
- ライオネル・ヂャイルズ氏編「大英博物館所藏敦煌出土支那寫本目錄」……………榎一雄
- イタリア中東亞研究所刊の新雜誌「支那」……………榎一雄
- イタリア中東亞研究所編「ガンダーラ及び中央アジアの美術」……………榎一雄
- 東洋文庫昭和三十二年度購入歐文書目（Ⅱ）……………榎一雄
- 四拾壹卷三號（昭和三十三年十二月）……………榎一雄
- キダーラ王朝の年代について……………榎一雄
- 朝鮮の年號と紀年（下）……………藤田亮策
- C・G・カーシーカル氏編「シュラウタ祭全書」……………辻直四郎

敦煌關係近刊數種.....池田溫

東洋文庫昭和三十三年度購入歐文書目(Ⅰ)

四拾壹卷四號(昭和三十四年三月)

唐代兩稅法下に於ける對象資産と賦税の系列.....日野開三郎

五代及び宋初における「六谷」の地域構造に關する論考.....前田正名

——住民構成を中心として——

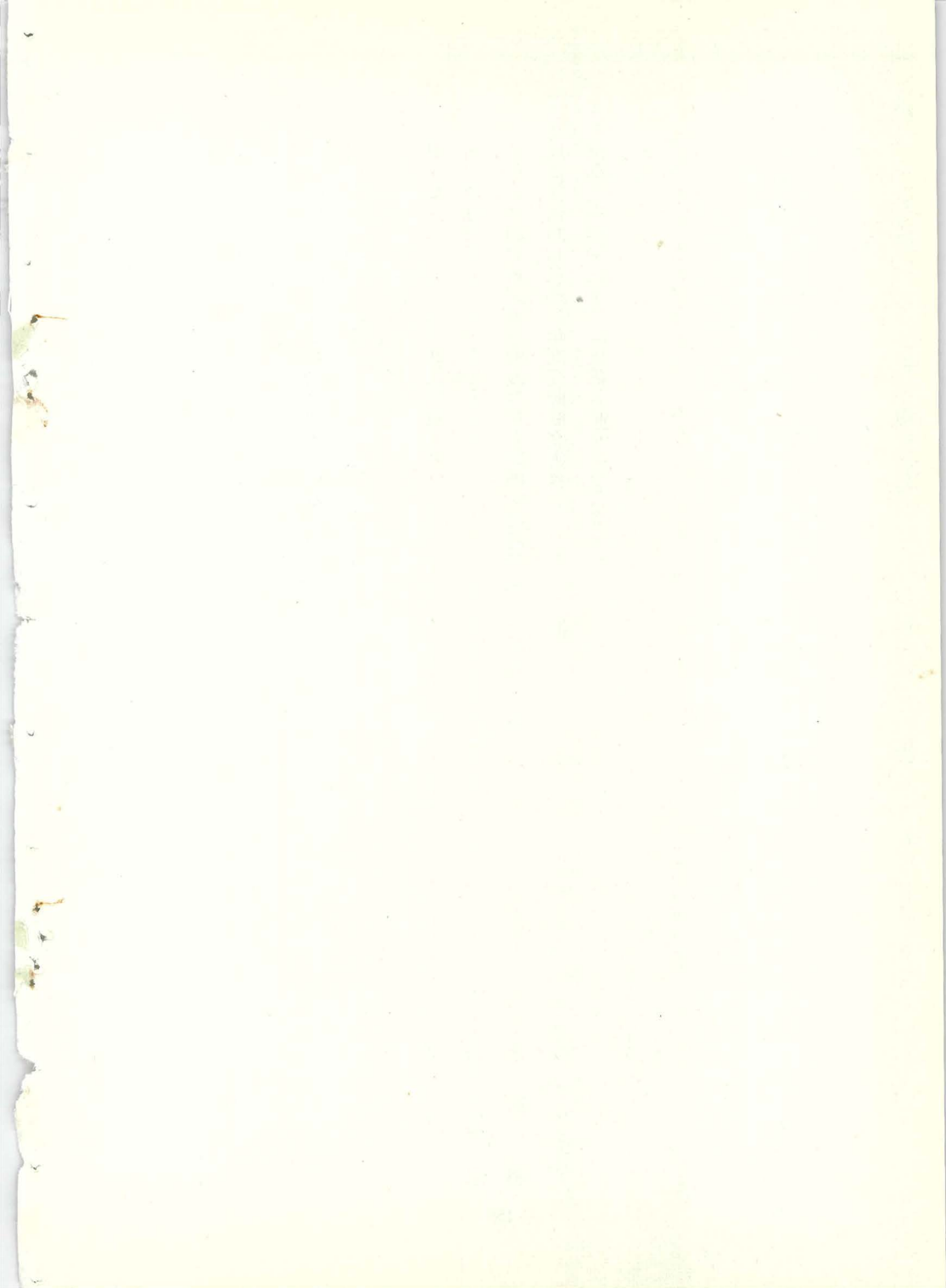
H・C・ヒントン氏「晚清漕運制度」.....星斌夫

朝鮮の歴史界.....李達憲

オランダ國立古文書館所藏のシナ關係文書目錄(一六二三—一七三〇).....永積昭

東洋文庫昭和三十三年度受贈歐文書目

東洋文庫昭和三十三年度購入歐文書目(Ⅱ)



昭和三十四年十月二十五日印刷
昭和三十四年十月三十一日發行

〔非賣品〕

財團法人東洋文庫年報

發行者

榎

一

雄

東京都文京區駒込上富士前町一四七

印刷所

株式會社 開明堂

東京都千代田區神田旭町一三

東京都文京區駒込上富士前町一四七

電話大塚 (94) 〇〇二二九
〇六六八

發行所

財團
法人

東洋文庫

(振替東京六七〇二三番)

